

第11回みえ県民意識調査

《集計結果 報告書》

令和4年6月

三重県戦略企画部

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の概要	1
3.	調査の内容	1
4.	回収結果	1
5.	報告書の見方	2
6.	回答者の属性	3
II	集計結果	5
1.	幸福感	5
2.	地域や社会の状況についての実感	13
3.	行動計画に関すること	47
4.	ご家族に関すること	63
5.	県政の情報の入手等に関すること	73
III	その他	81

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

県では、平成24年（2012）年4月に、おおむね10年先を見据えた県の戦略計画「みえ県民力ビジョン」を策定し、その中で「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げたことから、「みえ県民意識調査」により、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用してきました。第11回調査の概要は以下のとおりです。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 三重県全域
- (2) 調査対象 県内居住の18歳以上の者
- (3) 標本数 10,000人
- (4) 抽出方法 各市町の選挙人名簿を使用した等間隔無作為抽出法によります。標本数は各市町の選挙人名簿登録者数の比率によって割り当てました。
- (5) 調査方法 郵送による発送、郵送・インターネットによる回収
- (6) 調査期間 令和4年1月～令和4年2月
- (7) 調査主体 三重県戦略企画部企画課
- (8) 調査委託機関 株式会社東京商工リサーチ津支店

3. 調査の内容

下記の6つの調査項目により構成しています。

- (1) 幸福感
- (2) 地域や社会の状況についての実感
- (3) 行動計画に関すること
- (4) ご家族に関すること
- (5) 県政の情報の入手等に関すること
- (6) 回答者の属性に関すること
- (7) 自由意見 (質問総数39問(※自由意見は除く))

4. 回収結果

- (1) 標本数 10,000人
- (2) 実回収総数 5,281人(回収率 52.8%)
- (3) 有効回答数 5,277人(有効回答率 52.8%(郵送回答75.3%、Web回答24.7%))
- (4) 無効回答数 4人

図表 1-4-1 有効回答率の推移

	調査時期	有効回答率		調査時期	有効回答率
第11回(今回)	令和4年1～2月	52.8%	第5回	平成27年11～12月	52.4%
第10回(前回)	令和3年1～2月	56.6%	第4回	平成27年1～2月	54.4%
第9回	令和2年1～3月	47.5%	第3回	平成26年1～2月	54.6%
第8回	平成31年1～2月	50.4%	第2回	平成25年1～2月	54.3%
第7回	平成30年1～2月	52.7%	第1回	平成24年1～2月	57.1%
第6回	平成29年1～2月	53.2%	-	-	-

調査地域区分と地域別標本数、ならびに有効回答数は次表のとおりです。

図表 1-4-2 調査地域区分と地域別標本数

居住地域	市町	標本数	有効回答数	有効回答率 (%)	構成比 (%)
北勢地域	四日市市、桑名市、鈴鹿市、 亀山市、いなべ市、木曾岬町、 東員町、菰野町、朝日町、 川越町	4,634	2,453	52.9	46.5
伊賀地域	名張市、伊賀市	927	500	53.9	9.5
中南勢地域	津市、松阪市、多気町、明和町、 大台町	2,691	1,419	52.7	26.9
伊勢志摩地域	伊勢市、鳥羽市、志摩市、 玉城町、度会町、大紀町、 南伊勢町	1,352	675	49.9	12.8
東紀州地域	尾鷲市、熊野市、紀北町、 御浜町、紀宝町	396	177	44.7	3.4
不明	—	—	53	—	1.0
合計		10,000	5,277	52.8	100.0

5. 報告書の見方

- (1) 報告書中の「n」は、その設問におけるサンプル数(=有効回答数)を表しています。
- (2) 割合は全て百分率で表し、小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の割合は、サンプル数(n)に占める各回答数の割合となっており、各回答の割合の合計は通常100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現は、紙幅の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 紙幅の都合上、図表に回答割合の低い数値を表示していない場合があります。
- (6) 属性項目間の比較で大きな差が見られないものや前回調査から大きな変化が見られないものについては、記述を省略しています。
- (7) サンプル数(n)が50未満の属性項目、世帯構成の「その他」及び世帯の年間収入の「わからない」の3つの属性項目については、原則として記述を省略しています。

6. 回答者の属性

(1) 集計する際の基本的な属性は、地域、性別、年齢、主な職業、配偶関係、世帯類型、世帯収入の7つとしています。

(2) 回答者属性の構成比について、前回調査との差における主な特徴は次のとおりです。

- ・ 地域別では、「北勢」、「伊賀」の割合が前回調査より高く、「中南勢」、「伊勢志摩」、「東紀州」が低くなっています。
- ・ 性別では、「女性」の割合が前回調査より高くなっています。
- ・ 年齢別では、「50歳代」、「60歳代」の割合が前回調査より高く、「18歳から20歳代」、「30歳代」、「40歳代」、「70歳以上」の割合が低くなっています。
- ・ 主な職業別では、「自営業・自由業」、「パート・バイト・派遣」、「その他の職業」、「学生」、「専業主婦・主夫」の割合が前回調査より高く、「農林水産業」、「正規職員」、「無職」が低くなっています。
- ・ 配偶関係別では、「未婚」、「離別・死別」の割合が前回調査より低くなっています。
- ・ 世帯類型別では、「一世代世帯」、「三世代世帯」、「その他世帯」の割合が前回調査より高く、「単独世帯」、「二世帯世帯」が低くなっています。
- ・ 世帯収入別では、「200万円以上300万円未満」、「400万円以上800万円未満」「1,000万円以上」の割合が前回調査より高く、「200万円未満」、「300万円以上400万円未満」「800万円以上1,000万円未満」が低くなっています。

図表 1-6-1 回答者の属性

属性	属性項目	件数	構成比(%)		(前回差)
			今回	前回	
地域	北勢	2,453	46.5	44.3	(2.2)
	伊賀	500	9.5	9.0	(0.5)
	中南勢	1,419	26.9	28.3	(-1.4)
	伊勢志摩	675	12.8	12.9	(-0.1)
	東紀州	177	3.4	3.6	(-0.2)
	不明	53	1.0	1.8	(-0.8)
性別	男性	2,302	43.6	49.4	(-5.8)
	女性	2,899	54.9	49.5	(5.4)
	その他・不明	76	1.4	1.1	(0.3)
年齢	18歳から20歳代	254	4.8	4.9	(-0.1)
	30歳代	475	9.0	9.8	(-0.8)
	40歳代	878	16.6	18.0	(-1.4)
	50歳代	1,164	22.1	20.6	(1.5)
	60歳代	1,262	23.9	22.9	(1.0)
	70歳以上	1,141	21.6	22.7	(-1.1)
	不明	103	2.0	1.0	(1.0)
主な職業	農林水産業	93	1.8	2.1	(-0.3)
	自営業・自由業	486	9.2	8.7	(0.5)
	正規職員	1,474	27.9	30.5	(-2.6)
	パート・バイト・派遣	1,129	21.4	19.5	(1.9)
	その他の職業	343	6.5	5.9	(0.6)
	学生	91	1.7	1.3	(0.4)
	専業主婦・主夫	655	12.4	11.2	(1.2)
	無職	928	17.6	18.7	(-1.1)
	不明	78	1.5	2.2	(-0.7)
配偶関係	未婚	641	12.1	12.3	(-0.2)
	有配偶	4,041	76.6	76.6	(0.0)
	離別・死別	539	10.2	10.5	(-0.3)
	不明	56	1.1	0.7	(0.4)
世帯類型	単独世帯	371	7.0	7.3	(-0.3)
	一世代世帯	1,651	31.3	31.1	(0.2)
	二世帯世帯	2,548	48.3	50.0	(-1.7)
	三世代世帯	564	10.7	9.7	(1.0)
	その他世帯	66	1.3	1.1	(0.2)
	不明	77	1.5	0.8	(0.7)
世帯収入	100万円未満	235	4.5	4.7	(-0.2)
	～200万円未満	469	8.9	9.3	(-0.4)
	～300万円未満	770	14.6	14.5	(0.1)
	～400万円未満	621	11.8	12.7	(-0.9)
	～500万円未満	560	10.6	10.3	(0.3)
	～600万円未満	514	9.7	9.3	(0.4)
	～800万円未満	726	13.8	13.4	(0.4)
	～1,000万円未満	448	8.5	8.6	(-0.1)
	1,000万円以上	470	8.9	8.0	(0.9)
	わからない	375	7.1	6.2	(0.9)
	不明	89	1.7	2.9	(-1.2)
有効回答数		5,277	100.0	100.0	

Ⅱ 集計結果

1. 幸福感

Ⅱ 集計結果

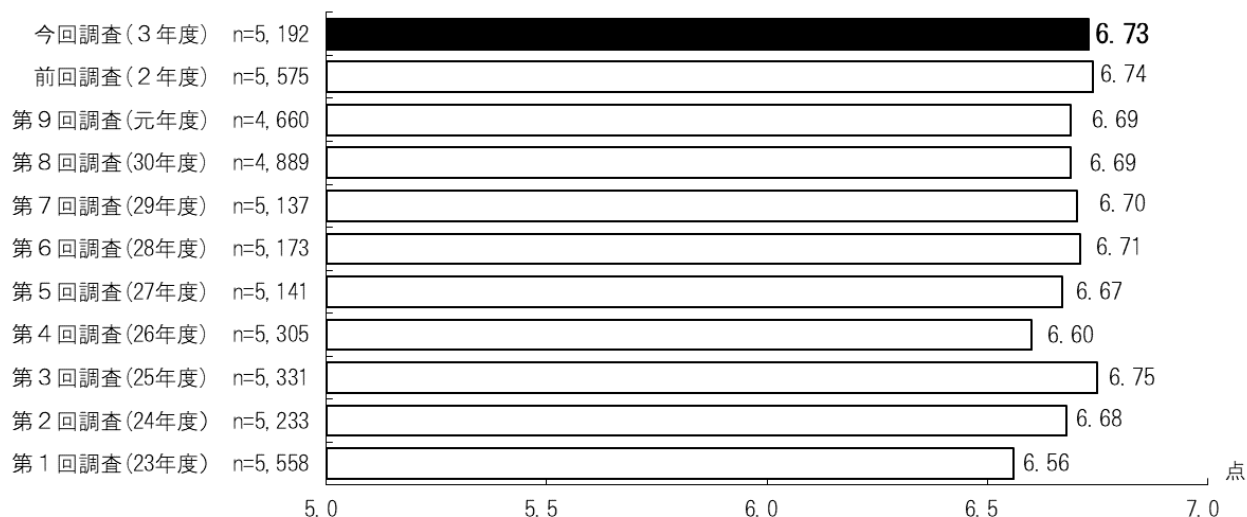
1. 幸福感

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。
(○は1つだけ)

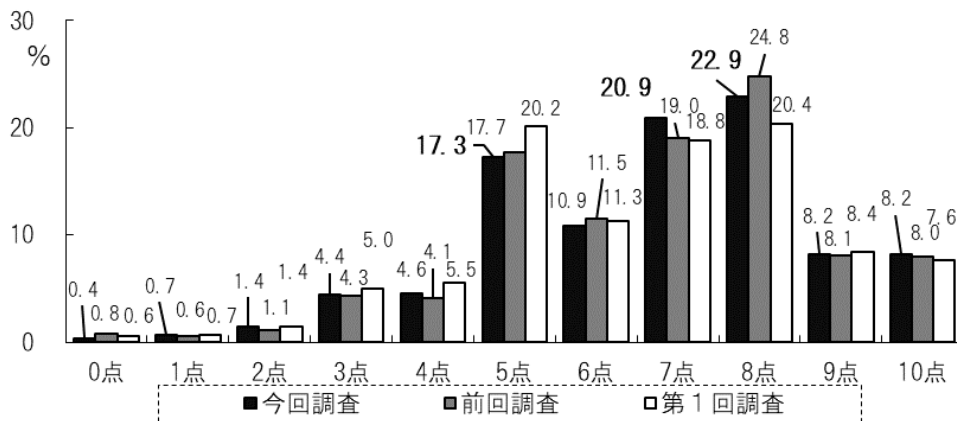
➤ 日ごろ感じている幸福感

- 県民の皆さんが日ごろ感じている幸福感（以下「幸福感」と記載）について10点満点で質問したところ、平均値は6.73点で、前回調査より0.01点低く、第1回調査より0.17点高くなっています。
- 点数の分布をみると、「8点」の割合が22.9%と最も高く、次いで「7点」が20.9%、「5点」が17.3%となっており、M字型となっています。
- 前回調査と比べると、「7点」の割合が1.9ポイント高く、「8点」の割合が1.9ポイント低くなっています。第1回調査と比べると、「8点」の割合が2.5ポイント、「7点」の割合が2.1ポイント高く、「5点」が2.9ポイント低くなっています。

図表 2-1-1 日ごろ感じている幸福感の平均値



図表 2-1-2 日ごろ感じている幸福度の分布



➤ 日ごろ感じている幸福度（属性別特徴）

- 地域別で幸福度平均値を見ると、東紀州が 6.79 点で最も高く、次いで中南勢 6.74 点、北勢 6.73 点の順となっています。前回調査と比較すると、伊勢志摩で 0.05 点、北勢で 0.02 点それぞれ高く、中南勢で 0.11 点、伊賀で 0.09 点それぞれ低くなっています。第 1 回調査と比較すると、東紀州で 0.32 点、伊勢志摩で 0.27 点、中南勢で 0.20 点、伊賀で 0.19 点、北勢で 0.09 点それぞれ高くなっています。
- 性別で幸福度平均値を見ると、女性が 6.88 点で男性の 6.54 点より 0.34 点高くなっています。前回調査と比較すると、男性は 0.02 点、女性は 0.07 点それぞれ低くなっています。第 1 回調査と比較すると、男性は 0.22 点、女性は 0.08 点それぞれ高くなっています。
- 年齢別で幸福度平均値を見ると、30 歳代が 6.94 点で最も高く、次いで 40 歳代が 6.79 点の順となっています。前回調査と比較すると、40 歳代で 0.11 点、30 歳代で 0.06 点それぞれ高くなっています。第 1 回調査と比較すると、比較できる全ての年齢階級で高くなっています。
- 主な職業別で幸福度平均値を見ると、学生が 7.08 点で最も高く、次いで専業主婦・主夫、農林水産業の順となっています。前回調査と比較すると、学生で 0.07 点、正規職員で 0.05 点それぞれ高くなっています。第 1 回調査と比較すると、その他の職業を除いた職業で高くなっています。
- 配偶関係別で幸福度平均値を見ると、有配偶が 6.93 点で最も高く、次いで離別・死別で 6.19 点、未婚で 5.95 点の順となっています。前回調査と比較すると、未婚で 0.06 点高く、離別・死別で 0.04 点、有配偶で 0.02 点それぞれ低くなっています。第 1 回調査と比較すると、全ての配偶関係で高くなっています。
- 世帯類型別で幸福度平均値を見ると、一世代世帯、三世代世帯が 6.92 点で最も高く、次いで、二世代世帯が 6.71 点、単独世帯が 5.93 点の順となっています。前回調査と比較すると、単独世帯で 0.11 点、一世代世帯で 0.04 点それぞれ低く、三世代世帯で 0.04 点高くなっています。第 1 回調査と比較すると、単独世代を除いた世帯で高くなっています。
- 世帯収入別で幸福度平均値を見ると、100 万円未満を除き、世帯収入が高い層ほど高くなっています。前回調査と比較すると、100 万円未満で 0.56 点高く、100 万円以上 200 万円未満で 0.29 点、200 万円以上 300 万円未満で 0.23 点それぞれ低くなっています。

図表 2-1-3 日ごろ感じている幸福感の平均値(属性項目別)

	今 回 点	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
合計	6.73	(-0.01)	<0.17>
地域			
北勢	6.73	(0.02)	<0.09>
伊賀	6.70	(-0.09)	<0.19>
中南勢	6.74	(-0.11)	<0.20>
伊勢志摩	6.68	(0.05)	<0.27>
東紀州	6.79	(-0.01)	<0.32>
性別			
男性	6.54	(-0.02)	<0.22>
女性	6.88	(-0.07)	<0.08>
年齢			
18歳から20歳代	6.71	(-0.11)	<->
30歳代	6.94	(0.06)	<0.09>
40歳代	6.79	(0.11)	<0.22>
50歳代	6.66	(-0.06)	<0.16>
60歳代	6.78	(-0.02)	<0.29>
70歳以上	6.66	(-0.07)	<0.11>
主な職業			
農林水産業	6.86	(0.00)	<0.36>
自営業・自由業	6.84	(-0.04)	<0.19>
正規職員	6.83	(0.05)	<0.14>
パート・バイト・派遣	6.66	(-0.07)	<0.27>
その他の職業	6.65	(-0.10)	<-0.02>
学生	7.08	(0.07)	<0.50>
専業主婦・主夫	7.05	(-0.05)	<0.01>
無職	6.35	(-0.06)	<0.12>
配偶関係			
未婚	5.95	(0.06)	<0.18>
有配偶	6.93	(-0.02)	<0.15>
離別・死別	6.19	(-0.04)	<0.09>
世帯類型			
単独世帯	5.93	(-0.11)	<-0.06>
一世代世帯	6.92	(-0.04)	<0.18>
二世帯世帯	6.71	(0.00)	<0.21>
三世帯世帯	6.92	(0.04)	<0.10>
世帯収入			
100万円未満	6.37	(0.56)	<->
～200万円未満	5.98	(-0.29)	<->
～300万円未満	6.38	(-0.23)	<->
～400万円未満	6.62	(0.04)	<->
～500万円未満	6.65	(-0.12)	<->
～600万円未満	6.92	(0.02)	<->
～800万円未満	7.18	(0.08)	<->
～1,000万円未満	7.18	(-0.03)	<->
1,000万円以上	7.43	(0.04)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

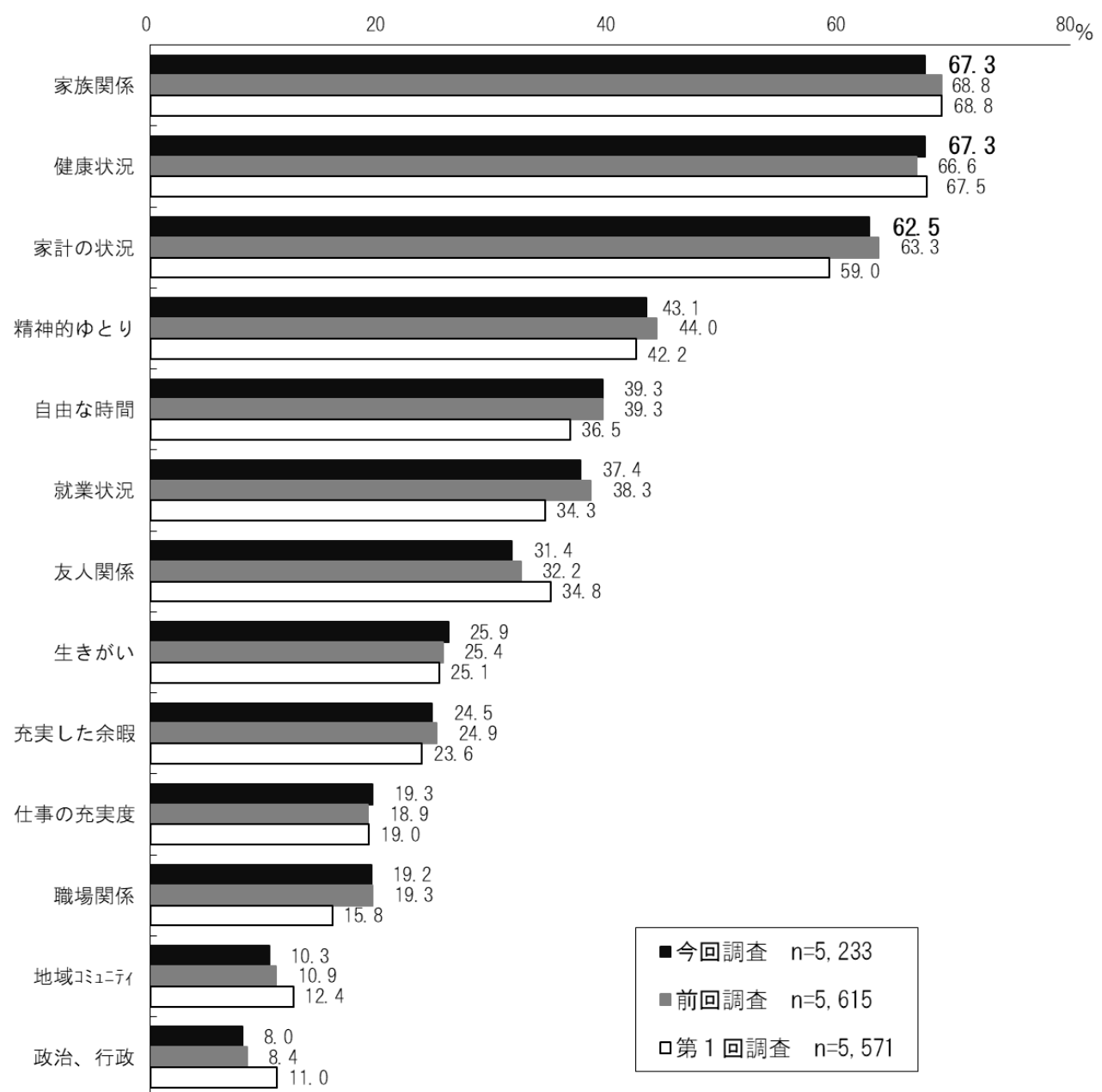
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

➤ 幸福感を判断する際に重視した事項

- 幸福感を判断する際に重視した事項は、「家族関係」、「健康状況」の割合が67.3%で最も高く、次いで、「家計の状況」(62.5%)となっています。
- これまでの調査で、「家族関係」が、第1回～第3回、第6回、第7回調査、第10回調査で、「健康状況」は、第4回、第5回、第8回、第9回調査で最も割合が高くなっています。

図表 2-1-4 幸福感を判断する際に重視した事項〔複数回答〕



➤ 幸福感を判断する際に重視した事項（属性別特徴）

- 地域別では、伊賀を除く全ての地域で「家族関係」が、伊賀で「健康状況」がそれぞれ最も高くなっています。
- 性別では、男性で「健康状況」が、女性で「家族関係」が最も高くなっています。
- 年齢別では、50歳代以下で「家族関係」が、60歳代以上で「健康状況」がそれぞれ最も高くなっています。
- 主な職業別では、正規職員、パート・バイト・派遣、その他の職業、専業主婦・主夫で「家族関係」が、農林水産業、自営業・自由業、無職で「健康状況」が、学生は、「友人関係」がそれぞれ最も高くなっています。
- 配偶関係別では、有配偶で「家族関係」が、未婚、離別・死別で「健康状況」がそれぞれ最も高くなっています。
- 世帯類型別では、一世代世帯、二世帯世帯、三世帯世帯で「家族関係」が、単独世帯で「健康状況」がそれぞれ最も高くなっています。
- 世帯収入別では、400万円以上の層で「家族関係」が、400万円未満の層で「健康状況」がそれぞれ最も高くなっています。

図表 2-1-5 幸福感を判断する際に重視した事項

(全体の上位7項目の属性別)

(%)

	家族関係	健康状況	家計の状況	精神的ゆとり	自由な時間	就業状況	友人関係	
全体	67.3	67.3	62.5	43.1	39.3	37.4	31.4	
地域	北勢	67.5	67.4	63.2	43.2	40.9	36.9	31.9
	伊賀	64.5	68.3	63.1	40.1	34.9	38.3	29.8
	中南勢	69.6	68.9	63.3	43.8	36.2	40.3	31.3
	伊勢志摩	65.4	64.4	59.1	45.0	42.1	33.8	29.6
	東紀州	63.0	59.5	56.6	32.9	41.6	29.5	35.8
性別	男性	64.1	66.1	62.4	41.8	38.0	39.4	26.5
	女性	70.1	68.3	62.6	44.1	40.2	36.1	35.4
年齢	18歳から20歳代	58.5	54.2	42.3	52.2	49.4	36.8	54.2
	30歳代	73.4	60.9	65.8	48.2	41.4	50.3	33.2
	40歳代	73.9	65.8	67.0	47.9	38.3	49.0	30.1
	50歳代	68.9	66.1	65.5	44.6	34.9	51.5	28.1
	60歳代	66.4	71.4	63.5	40.6	34.8	33.5	27.3
	70歳以上	62.2	70.9	58.1	37.3	46.5	13.9	34.6
主な職業	農林水産業	63.4	79.6	57.0	38.7	40.9	29.0	31.2
	自営業・自由業	63.5	65.4	63.1	40.2	32.0	45.2	29.3
	正規職員	70.7	65.0	65.4	44.6	35.9	56.5	29.4
	パート・バイト・派遣	69.8	67.7	64.8	43.2	35.5	46.6	32.7
	その他の職業	67.3	65.5	60.2	41.0	36.6	46.0	27.4
	学生	53.8	60.4	37.4	52.7	60.4	23.1	65.9
	専業主婦・主夫	74.0	70.5	64.2	46.1	46.4	12.3	34.9
配偶関係	無職	58.6	69.7	57.3	40.2	46.6	8.7	29.6
	未婚	48.2	61.4	51.5	47.6	51.3	44.7	39.2
	有配偶	71.9	68.5	65.4	43.1	37.0	37.4	29.8
世帯類型	離別・死別	56.0	65.7	53.7	37.9	41.7	30.1	33.9
	単独世帯	48.6	68.1	58.8	41.2	48.9	34.1	37.9
	一世代世帯	68.2	67.2	63.2	41.1	41.2	30.2	30.6
	二世帯世帯	68.5	67.3	62.5	44.3	36.5	41.8	30.2
	三世帯世帯	72.9	68.1	62.4	45.1	39.4	41.9	35.1
世帯収入	100万円未満	56.3	65.1	47.2	41.9	40.6	21.0	29.3
	～200万円未満	56.2	65.1	56.4	38.1	41.8	24.6	28.5
	～300万円未満	62.2	69.5	60.2	38.6	42.4	27.0	29.9
	～400万円未満	60.3	67.7	63.4	43.4	39.9	29.0	30.5
	～500万円未満	67.1	64.8	62.3	42.8	39.0	37.9	29.1
	～600万円未満	74.6	69.5	65.0	46.2	36.8	42.3	31.5
	～800万円未満	76.0	66.8	67.4	44.0	34.8	46.6	34.1
	～1,000万円未満	74.3	69.6	68.1	42.2	32.1	53.3	32.4
	1,000万円以上	79.3	70.1	71.4	49.4	38.2	54.7	31.2

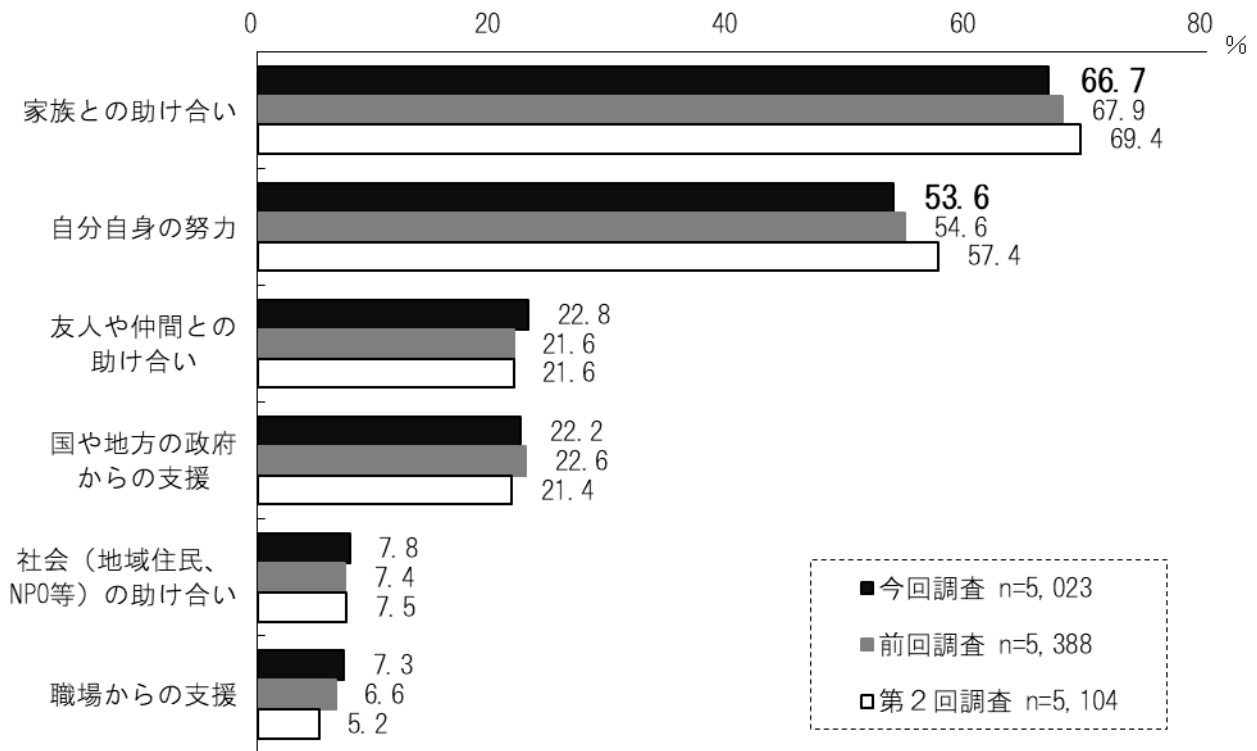
※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたのお考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。(○は2つまで)

➤ 幸福感を高める手立て

- 幸福感を高める手立てについては、「家族との助け合い」が66.7%で最も高く、次いで、「自分自身の努力」(53.6%)、「友人や仲間との助け合い」(22.8%)の順となっています。
- 前回調査との比較では、「友人や仲間との助け合い」が1.2ポイント高く、「家族との助け合い」が1.2ポイント低くなっています。

図表 2-1-6 幸福感を高める手立て〔2つまでの複数回答〕



➤ 幸福感を高める手立て（属性別特徴）

- 地域別では、全ての地域で「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。
- 性別では、男女ともに「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。
- 年齢別では、18歳から20歳代を除く全ての層で「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。18歳から20歳代では「自分自身の努力」、「友人や仲間との助け合い」の順に高くなっています。
- 主な職業別では、学生を除く全ての層で「家族との助け合い」が、学生で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。
- 配偶関係別では、有配偶で「家族との助け合い」が、未婚、離別・死別で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。
- 世帯類型別では、単独世帯を除く全ての世帯で「家族との助け合い」が、単独世帯で「自分自身の努力」がそれぞれ最も高くなっています。
- 世帯収入別では、全ての層で「家族との助け合い」、「自分自身の努力」の順に高くなっています。

図表 2-1-7 幸福感を高める手立て（属性別） (%)

	助 家 け 族 と の い の	努 自 力 分 自 身 の	助 友 け の 合 い 仲 間	支 政 援 府 や 地 方 の	の 民、社 助 け 会、N 合 い、P O 等（地 域 住 民、N P O 等）	支 職 援 場 か ら の	
全体	66.7	53.6	22.8	22.2	7.8	7.3	
地域	北勢	67.3	53.5	22.7	21.7	7.9	7.0
	伊賀	66.4	58.0	23.7	18.5	6.5	8.2
	中南勢	68.0	51.7	21.6	24.0	7.7	8.3
	伊勢志摩	62.3	55.2	24.2	22.5	7.9	7.1
	東紀州	62.3	50.9	25.1	25.7	7.8	4.8
性別	男性	62.9	56.6	20.2	23.6	8.4	8.2
	女性	70.0	51.3	24.9	20.8	7.1	6.6
年齢	18歳から20歳代	41.2	52.7	49.8	20.2	4.5	10.3
	30歳代	64.8	48.3	22.4	26.3	3.7	14.8
	40歳代	67.3	52.5	20.0	23.0	6.4	13.3
	50歳代	67.7	52.8	19.7	23.3	5.9	8.6
	60歳代	69.1	56.2	20.6	21.6	9.4	4.5
	70歳以上	69.8	55.7	25.0	19.2	10.8	0.9
主な職業	農林水産業	70.9	55.8	29.1	14.0	7.0	2.3
	自営業・自由業	66.7	62.2	15.4	23.5	7.6	3.5
	正規職員	64.4	54.4	22.2	20.0	5.3	15.1
	パート・アルバイト・派遣	69.6	48.1	23.1	24.2	7.1	8.4
	その他の職業	62.3	51.4	23.1	24.9	6.9	9.7
	学生	34.1	64.8	62.6	14.3	3.3	3.3
配偶関係	専業主婦・主夫	77.7	53.1	21.5	20.8	8.1	0.6
	無職	64.4	54.4	23.4	24.0	12.6	0.6
	未婚	35.3	59.5	35.2	25.8	7.6	13.9
	有配偶	73.9	52.4	19.9	20.9	7.5	6.5
世帯類型	離別・死別	50.3	54.7	30.6	27.0	10.1	5.8
	単独世帯	35.7	61.8	35.1	22.7	11.6	8.5
	一世代世帯	73.5	52.5	20.9	20.1	9.2	4.1
	二世世代世帯	66.8	52.4	22.2	23.6	6.3	9.7
世帯収入	三世世代世帯	70.0	56.6	22.9	19.0	6.5	6.3
	100万円未満	60.7	47.3	22.3	29.0	8.9	3.6
	～200万円未満	57.5	52.0	23.9	27.7	10.2	5.7
	～300万円未満	63.8	50.9	21.8	28.0	9.8	5.3
	～400万円未満	64.3	54.5	25.3	23.8	9.2	5.6
	～500万円未満	67.7	54.4	19.7	22.9	8.3	7.4
	～600万円未満	68.9	52.4	25.9	22.2	6.4	7.7
	～800万円未満	70.4	53.4	22.6	18.7	6.8	10.3
～1,000万円未満	75.2	55.8	22.2	16.9	4.2	10.2	
1,000万円以上	73.1	58.5	20.1	12.8	4.6	9.5	

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

Ⅱ 集計結果

2. 地域や社会の状況に ついての実感

2. 地域や社会の状況についての実感

「地域や社会の状況についての実感」は、平成24年度に策定した「みえ県民カビジョン」で政策分野ごとに設定した15の「幸福実感指標」に対応した質問となっています。

「幸福実感指標」は、県民の皆さん一人ひとりが生活している中で感じる政策分野ごとの実感の推移を調べ、全体としての幸福実感を把握するための指標です。

なお、「幸福実感指標」と関連する県の政策分野は以下のとおりです。

問2	幸福実感指標	関連する県の政策分野
(1)	災害の危機への備えが進んでいると感じる県民の割合	防災・減災、国土強靱化
(2)	必要な医療サービスを利用できていると感じる県民の割合	命を守る
(3)	必要な福祉サービスを利用できていると感じる県民の割合	支え合いの福祉社会
(4)	犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じる県民の割合	暮らしの安全を守る
(5)	身近な自然や環境が守られていると感じる県民の割合 (※第5回調査で質問を変更)	環境を守る
(6)	性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じる県民の割合 (※第5回調査で質問を変更)	人権の尊重とダイバーシティ社会の推進
(7)	子どものためになる教育が行われていると感じる県民の割合	学びの充実
(8)	結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていないと感じる県民の割合 (※第9回調査で質問を変更)	希望がかなう少子化対策の推進
(9)	スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じる県民の割合(※第5回調査で質問を変更)	三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功とレガシーを生かしたスポーツの推進
(10)	自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じる県民の割合	地域の活力の向上
(11)	三重県産の農林水産物を買いたいと感じる県民の割合	持続可能なもうかる農林水産業
(12)	県内の産業活動が活発であると感じる県民の割合	強じんて多様な産業
(13)	国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じる県民の割合	世界の三重、三重から世界へ
(14)	働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じる県民の割合	多様な人材が活躍できる雇用の推進
(15)	道路や公共交通機関等が整っていると感じる県民の割合	安心と活力を生み出す基盤

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

➤ **地域や社会の状況についての実感 (15項目全体の集計結果)**

※項目ごとの集計結果は16ページから45ページに記載

○「実感している層」の割合

地域や社会の状況についての実感をおききしたところ、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した「実感している層」の割合は、「(11)三重県産の農林水産物を買いたい」が86.2%で最も高くなっています。次いで、「(10)自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい」(75.3%)、「(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている」(68.9%)の順で、これまでの11回の調査を通じて同順位となっています。

○「実感していない層」の割合

「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した「実感していない層」の割合は、「(14)働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている」が64.6%で、第1回調査以降、継続して最も高くなっています。次いで、「(13)国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」(57.6%)、「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(56.9%)の順となっています。

○前回調査との比較

前回調査より「実感している層」の割合が高くなったのは、15項目のうち3項目で、増加幅が大きかったのは「(2)必要な医療サービスを利用できている」(+0.5ポイント)、次いで、「(3)必要な福祉サービスを利用できている」(+0.4ポイント)、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(+0.3ポイント)の順となっています。

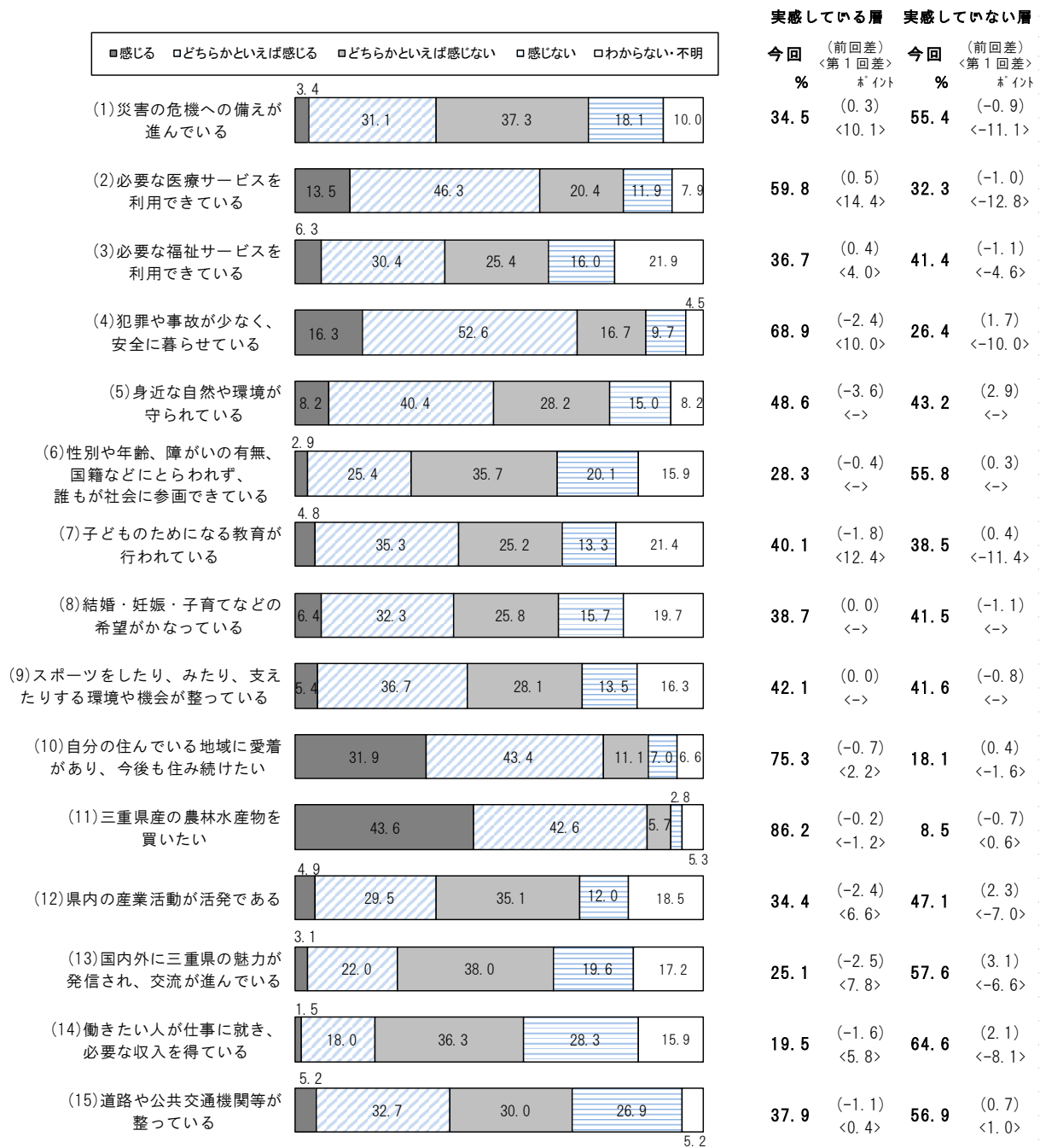
一方、「実感していない層」の割合が高くなったのは、9項目で、増加幅が最も大きかったのは、「(13)国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」(+3.1ポイント)となっています。

○第1回調査との比較

第1回調査から質問内容を変えずに継続的におききしている11項目のうち、第1回調査より「実感している層」の割合が高くなったのは10項目で、増加幅が最も大きかったのは「(2)必要な医療サービスを利用できている」(+14.4ポイント)、次いで、「(7)子どものためになる教育が行われている」(+12.4ポイント)、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(+10.1ポイント)の順となっています。

一方、「実感していない層」の割合は、「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(+1.0ポイント)、「(11)三重県産の農林水産物を買いたい」(+0.6ポイント)を除く9項目で第1回調査より低くなっています。

図表 2-2-1 地域や社会の状況についての実感（一覧）



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

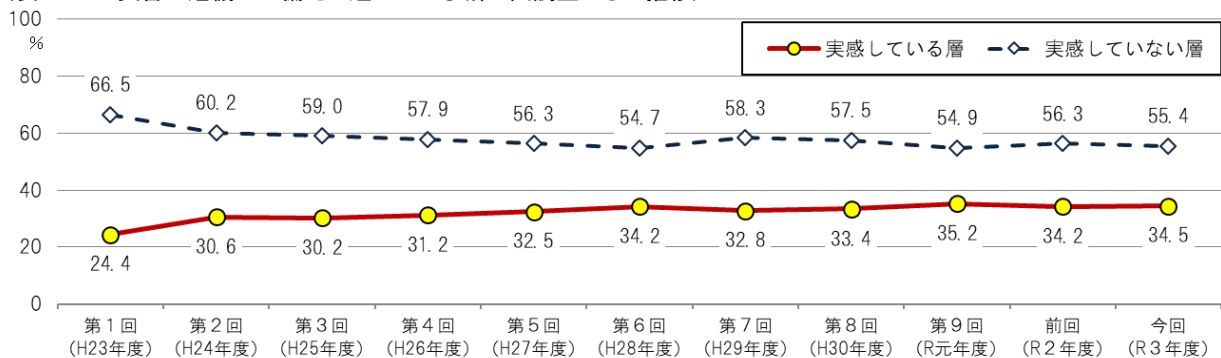
➤ 地域や社会の状況についての実感（項目ごとの集計結果）

問2-（1） 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。

（関連する政策分野：防災・減災、国土強靱化）

- 災害の危機への備えが進んでいるかどうかの実感については、「実感している層」の割合が34.5%で、「実感していない層」の割合（55.4%）より20.9ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.3ポイント高く、「実感していない層」が0.9ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が10.1ポイント高く、「実感していない層」は11.1ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より10.7ポイント高い。「実感していない層」は全体より9.7ポイント、前回調査より6.0ポイントそれぞれ低い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は前回調査より6.8ポイント高い。
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より7.4ポイント高い。「実感していない層」は全体より7.0ポイント、前回調査より5.8ポイントそれぞれ低い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より5.1ポイント、前回調査より11.4ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より8.1ポイント、前回調査より13.2ポイントそれぞれ低い。

図表 2-2-2 災害の危機への備えが進んでいる（第1回調査からの推移）



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-2-3 災害の危機への備えが進んでいる(属性別)

	感じる				実感している層				実感していない層			
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント		
全体	31.1	37.3	18.1	10.0	34.5	(0.3)	<10.1>	55.4	(-0.9)	<-11.1>		
地域												
北勢	31.0	39.1	16.5	10.6	33.8	(0.5)	<10.9>	55.6	(-2.0)	<-13.5>		
伊賀	30.4	36.6	19.2	11.6	32.6	(-3.1)	<8.1>	55.8	(1.5)	<-8.7>		
中南勢	29.7	36.8	20.3	9.6	33.4	(-0.7)	<8.6>	57.1	(0.9)	<-7.9>		
伊勢志摩	33.3	35.1	18.4	8.5	38.0	(2.4)	<12.1>	53.5	(-0.2)	<-10.7>		
東紀州	6.8	38.4	27.1	9.0	45.2	(4.3)	<13.0>	45.7	(-6.0)	<-13.7>		
性別												
男性	31.3	36.6	20.8	7.7	34.8	(-1.0)	<11.9>	57.4	(-0.1)	<-13.0>		
女性	31.3	38.1	15.8	11.6	34.5	(2.0)	<8.6>	53.9	(-1.5)	<-9.3>		
年齢												
18歳から20歳代	29.5	36.2	20.1	10.6	33.0	(6.8)	<->	56.3	(-3.5)	<->		
30歳代	29.9	32.2	24.0	9.9	33.9	(2.5)	<11.6>	56.2	(-3.2)	<-14.2>		
40歳代	34.3	39.9	15.1	7.5	37.5	(3.4)	<11.6>	55.0	(-2.6)	<-13.8>		
50歳代	32.6	35.7	19.6	8.8	35.9	(-0.4)	<13.1>	55.3	(-1.9)	<-15.3>		
60歳代	29.2	40.2	18.1	9.4	32.3	(0.3)	<9.3>	58.3	(-1.2)	<-8.6>		
70歳以上	30.5	37.0	15.5	13.3	34.2	(-3.2)	<5.3>	52.5	(2.8)	<-5.2>		
主な職業												
農林水産業	38.7	34.4	14.0	9.7	41.9	(0.4)	<11.8>	48.4	(-5.8)	<-10.8>		
自営業・自由業	30.0	37.7	20.8	7.8	33.7	(-1.5)	<8.0>	58.5	(0.0)	<-9.0>		
正規職員	31.9	37.5	21.3	6.0	35.2	(-0.7)	<13.2>	58.8	(0.4)	<-13.4>		
パート・バイト・派遣	31.4	38.6	16.7	10.4	34.2	(3.6)	<10.5>	55.3	(-2.1)	<-13.7>		
その他の職業	28.0	34.7	20.4	12.8	32.1	(2.8)	<6.4>	55.1	(-4.5)	<-10.0>		
学生	6.6	33.0	36.3	13.2	39.6	(11.4)	<13.6>	47.3	(-13.2)	<-17.7>		
専業主婦・主夫	31.1	39.5	14.7	11.5	34.3	(-0.7)	<9.6>	54.2	(2.3)	<-9.4>		
無職	30.6	35.9	15.9	14.0	34.2	(-1.7)	<8.2>	51.8	(0.0)	<-9.7>		
配偶関係												
未婚	27.1	36.2	21.2	11.7	30.8	(2.3)	<11.9>	57.4	(-2.4)	<-15.1>		
有配偶	32.3	38.3	17.3	8.9	35.5	(0.0)	<10.3>	55.6	(-0.4)	<-11.1>		
離別・死別	27.8	32.1	20.4	15.6	31.9	(0.9)	<5.8>	52.5	(-3.1)	<-8.2>		
世帯類型												
単独世帯	26.1	30.5	22.6	15.9	31.0	(0.4)	<6.5>	53.1	(-2.1)	<-9.8>		
一世代世帯	30.1	38.7	18.0	9.4	33.9	(-0.8)	<9.4>	56.7	(0.5)	<-10.4>		
二世帯世帯	32.3	37.6	17.7	9.4	35.2	(0.8)	<11.1>	55.3	(-1.2)	<-12.2>		
三世帯世帯	33.9	37.2	16.7	9.1	37.1	(2.5)	<11.2>	53.9	(-3.3)	<-11.5>		
世帯収入												
100万円未満	5.5	28.1	30.2	14.0	33.6	(0.7)	<->	52.3	(0.4)	<->		
~200万円未満	27.9	34.1	18.8	15.7	31.3	(-4.4)	<->	52.9	(1.4)	<->		
~300万円未満	28.3	39.2	19.4	10.1	31.3	(-1.9)	<->	58.6	(2.6)	<->		
~400万円未満	32.5	36.4	17.7	10.1	35.7	(1.4)	<->	54.1	(-3.5)	<->		
~500万円未満	29.5	40.0	19.1	8.8	32.2	(-2.7)	<->	59.1	(2.7)	<->		
~600万円未満	32.5	37.9	17.5	9.9	34.6	(1.5)	<->	55.4	(-2.6)	<->		
~800万円未満	34.3	39.0	15.7	7.8	37.5	(3.3)	<->	54.7	(-5.3)	<->		
~1,000万円未満	35.5	37.7	17.4	6.7	38.2	(0.2)	<->	55.1	(-0.9)	<->		
1,000万円以上	37.4	34.3	18.7		42.1	(4.9)	<->	53.0	(-4.2)	<->		

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

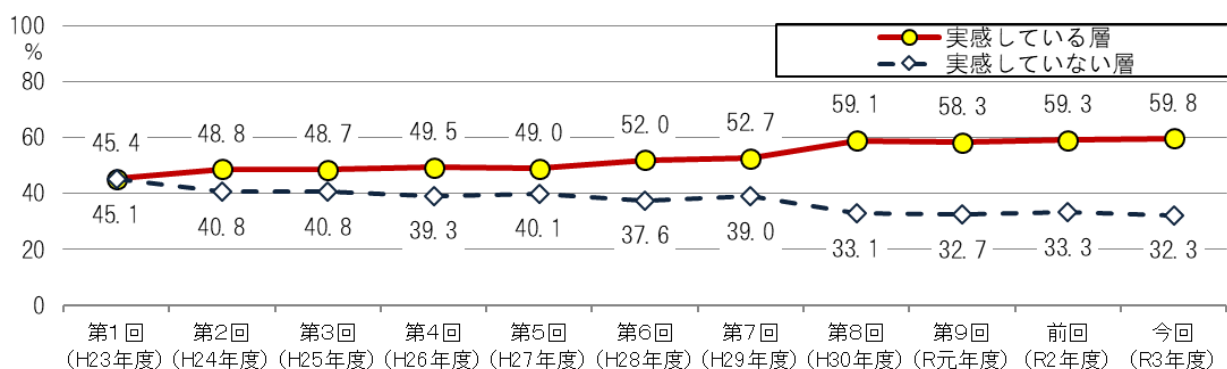
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。

(関連する政策分野：命を守る)

- 必要な医療サービスを利用できているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が59.8%で、「実感していない層」の割合(32.3%)より27.5ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.5ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が14.4ポイント高く、「実感していない層」は12.8ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より9.5ポイント低い。「実感していない層」は全体より8.4ポイント高い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は全体より14.7ポイント高い。「実感していない層」は全体より11.8ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より17.6ポイント、前回調査より14.7ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より10.8ポイント、前回調査より9.9ポイントそれぞれ低い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より24.9ポイント高い。「実感していない層」は全体より21.3ポイント低い。

図表 2-2-4 必要な医療サービスを利用できている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-5 必要な医療サービスを利用できている(属性別)

	感じる					感じない					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	13.5	46.3	20.4	11.9	7.9	59.8	(0.5)	<14.4>	32.3	(-1.0)	<-12.8>					
地域																
北勢	13.1	47.6	20.3	11.0	8.0	60.7	(1.7)	<12.6>	31.3	(-2.8)	<-11.6>					
伊賀	10.8	40.6	25.0	14.4	9.2	51.4	(-5.2)	<22.0>	39.4	(3.8)	<-22.8>					
中南勢	14.9	46.2	20.2	11.5	7.2	61.1	(-1.9)	<11.6>	31.7	(1.6)	<-8.7>					
伊勢志摩	14.8	47.3	18.2	12.6	7.1	62.1	(3.3)	<20.4>	30.8	(-1.6)	<-18.0>					
東紀州	11.3	39.0	23.2	17.5	9.1	50.3	(4.9)	<13.3>	40.7	(-4.7)	<-10.6>					
性別																
男性	15.2	45.0	21.1	12.5	6.1	60.2	(-0.3)	<13.2>	33.6	(-0.2)	<-11.2>					
女性	12.2	47.4	20.0	11.6	8.8	59.6	(1.5)	<15.6>	31.6	(-1.3)	<-14.3>					
年齢																
18歳から20歳代	28.0	46.5	12.6	7.9	5.1	74.5	(5.7)	<->	20.5	(-2.5)	<->					
30歳代	17.3	48.6	17.9	10.9	5.2	65.9	(3.8)	<24.1>	28.8	(-1.4)	<-20.1>					
40歳代	12.3	46.7	20.8	14.1	6.1	59.0	(1.9)	<19.1>	34.9	(-1.5)	<-17.1>					
50歳代	10.9	45.2	23.3	13.1	7.6	56.1	(1.0)	<16.8>	36.4	(-1.3)	<-16.5>					
60歳代	10.6	45.6	22.3	13.3	8.1	56.2	(0.5)	<12.6>	35.6	(-2.2)	<-10.8>					
70歳以上	15.8	47.0	18.1	9.0	10.1	62.8	(-2.2)	<5.0>	27.1	(0.7)	<-4.9>					
主な職業																
農林水産業	11.8	65.6	17.2			77.4	(14.7)	<24.8>	21.5	(-9.9)	<-18.8>					
自営業・自由業	14.2	45.3	23.0	10.5	7.0	59.5	(2.6)	<14.1>	33.5	(-2.4)	<-12.6>					
正規職員	14.5	45.7	21.3	12.8	5.9	60.2	(-0.2)	<15.8>	34.1	(0.8)	<-13.9>					
パート・バイト・派遣	9.9	44.3	24.4	13.2	8.2	54.2	(-0.6)	<17.2>	37.6	(0.1)	<-14.8>					
その他の職業	11.7	44.0	20.1	18.1	6.2	55.7	(3.1)	<16.2>	38.2	(-2.3)	<-14.4>					
学生	37.4	47.3	5.5	5.5		84.7	(8.6)	<28.8>	11.0	(-7.3)	<-26.7>					
専業主婦・主夫	14.0	47.9	17.1	11.1	9.8	61.9	(-0.2)	<15.8>	28.2	(-0.5)	<-16.0>					
無職	14.3	47.6	17.8	9.8	10.4	61.9	(-0.4)	<9.6>	27.6	(-2.0)	<-9.7>					
配偶関係																
未婚	17.3	44.3	18.6	11.5	8.3	61.6	(1.8)	<20.5>	30.1	(-1.2)	<-18.0>					
有配偶	13.1	46.9	21.0	11.9	7.1	60.0	(0.5)	<13.9>	32.9	(-0.8)	<-12.5>					
離別・死別	11.7	45.1	18.4	12.8	12.1	56.8	(-0.6)	<9.2>	31.2	(-2.7)	<-11.0>					
世帯類型																
単独世帯	13.5	41.0	20.2	11.6	13.8	54.5	(-4.6)	<8.7>	31.8	(-0.3)	<-8.6>					
一世帯世帯	12.8	44.2	22.2	12.7	8.0	57.0	(0.0)	<11.1>	34.9	(-0.9)	<-10.0>					
二世帯世帯	13.4	48.2	19.5	11.9	7.0	61.6	(1.2)	<18.7>	31.4	(-0.7)	<-16.9>					
三世帯世帯	15.6	48.2	19.5	10.1	6.6	63.8	(2.5)	<10.4>	29.6	(-4.1)	<-9.1>					
世帯収入																
100万円未満	12.3	43.8	15.3	14.0	14.4	56.1	(2.4)	<->	29.3	(-6.9)	<->					
~200万円未満	11.7	39.2	22.4	15.4	11.3	50.9	(-8.2)	<->	37.8	(5.2)	<->					
~300万円未満	11.4	45.1	19.9	14.7	9.0	56.5	(-0.9)	<->	34.6	(-0.7)	<->					
~400万円未満	11.0	46.9	23.5	10.6	8.1	57.9	(-2.8)	<->	34.1	(1.8)	<->					
~500万円未満	13.2	46.1	22.3	13.0	5.4	59.3	(0.5)	<->	35.3	(0.7)	<->					
~600万円未満	13.4	49.2	19.3	11.9	6.3	62.6	(1.9)	<->	31.2	(-0.6)	<->					
~800万円未満	15.6	48.5	20.7	9.2	6.0	64.1	(3.5)	<->	29.9	(-4.4)	<->					
~1,000万円未満	15.4	52.7	19.0	8.9		68.1	(4.9)	<->	27.9	(-3.1)	<->					
1,000万円以上	16.0	47.4	20.2	11.3	5.1	63.4	(2.3)	<->	31.5	(-2.2)	<->					

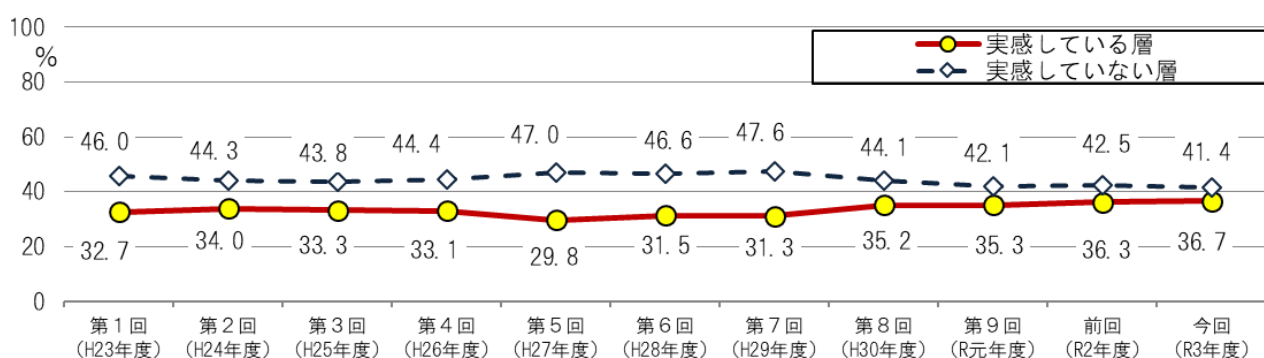
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。

(関連する政策分野：支え合いの福祉社会)

- 必要な福祉サービスを利用できているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が36.7%で、「実感していない層」の割合(41.4%)より4.7ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.4ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が4.0ポイント高く、「実感していない層」は4.6ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・30歳代の「実感している層」は第1回調査より12.4ポイント高い。「実感していない層」は第1回調査より12.7ポイント低い。
 - ・農林水産業の「実感している層」は全体より22.5ポイント、前回調査より15.2ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より10.2ポイント、前回調査より7.0ポイントそれぞれ低い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より12.8ポイント、第1回調査より24.8ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より18.3ポイント、第1回調査より15.9ポイントそれぞれ低い。

図表 2-2-6 必要な福祉サービスを利用できている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-7 必要な福祉サービスを利用できている(属性別)

	感じる口どちらかといえば感じる口どちらかといえば感じない口感じない口わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	6.3	30.4	25.4	16.0	21.9	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	6.3	30.4	25.4	16.0	21.9	36.7	(0.4)	<4.0>	41.4	(-1.1)	<-4.6>
地域											
北勢	5.3	29.8	25.4	16.1	23.5	35.1	(2.6)	<4.4>	41.5	(-3.7)	<-5.7>
伊賀	6.4	28.0	24.4	18.4	22.8	34.4	(-6.8)	<2.0>	42.8	(1.8)	<-3.7>
中南勢	6.8	31.2	25.7	15.4	20.9	38.0	(0.1)	<3.7>	41.1	(-0.1)	<-4.0>
伊勢志摩	7.7	31.0	26.4	16.0	19.0	38.7	(-3.0)	<5.5>	42.4	(5.8)	<-2.9>
東紀州	9.6	34.5	23.7	12.4	19.8	44.1	(5.6)	<1.3>	36.1	(-6.9)	<-2.3>
性別											
男性	6.3	30.1	27.5	17.1	18.9	36.4	(0.2)	<4.0>	44.6	(-0.4)	<-4.2>
女性	6.2	30.7	23.8	16.2	24.1	36.9	(0.4)	<4.0>	39.0	(-1.0)	<-4.7>
年齢											
18歳から20歳代	11.8	32.7	18.1	7.5	29.9	44.5	(8.3)	<->	25.6	(-7.0)	<->
30歳代	9.1	31.8	18.7	13.5	27.0	40.9	(7.0)	<12.4>	32.2	(-7.3)	<-12.7>
40歳代	29.7	26.2	15.9	23.8	34.0	(4.5)	<10.0>	42.1	(-5.0)	<-10.5>	
50歳代	5.3	28.5	27.0	19.3	19.9	33.8	(-0.6)	<3.6>	46.3	(1.4)	<-5.7>
60歳代	5.5	31.1	27.5	17.0	18.9	36.6	(0.3)	<2.5>	44.5	(-2.0)	<-2.7>
70歳以上	7.2	31.3	25.3	14.5	21.6	38.5	(-6.2)	<-4.9>	39.8	(3.9)	<1.3>
主な職業											
農林水産業	10.8	48.4	20.4	10.8	9.7	59.2	(15.2)	<9.5>	31.2	(-7.0)	<-5.4>
自営業・自由業	5.8	28.0	27.2	16.9	22.2	33.8	(-6.9)	<-1.8>	44.1	(4.2)	<0.6>
正規職員	5.7	29.3	26.9	17.0	21.1	35.0	(1.1)	<6.8>	43.9	(-1.2)	<-6.8>
パート・バイト・派遣	29.9	25.5	17.8	21.9	34.8	(2.0)	<7.1>	43.3	(-1.4)	<-5.8>	
その他の職業	5.5	28.0	29.2	19.5	17.7	33.5	(2.7)	<5.2>	48.7	(-0.3)	<-1.9>
学生	13.2	36.3	15.4	7.7	27.5	49.5	(5.8)	<24.8>	23.1	(-6.5)	<-15.9>
専業主婦・主夫	6.9	30.7	22.7	13.6	26.1	37.6	(-1.7)	<4.5>	36.3	(1.3)	<-6.2>
無職	7.9	32.0	24.4	13.9	21.9	39.9	(-0.3)	<1.5>	38.3	(-2.8)	<-5.3>
配偶関係											
未婚	7.6	28.7	22.9	13.3	27.4	36.3	(3.4)	<10.0>	36.2	(-4.9)	<-11.5>
有配偶	6.0	31.2	26.0	15.9	20.9	37.2	(0.7)	<3.4>	41.9	(-1.0)	<-4.1>
離別・死別	6.1	28.2	23.6	19.9	22.3	34.3	(-4.7)	<1.2>	43.5	(2.7)	<-2.5>
世帯類型											
単独世帯	6.5	28.3	21.8	18.1	25.3	34.8	(-2.2)	<5.6>	39.9	(-0.9)	<-6.9>
一世代世帯	5.1	28.8	27.1	17.7	21.3	33.9	(-1.5)	<1.8>	44.8	(0.7)	<-2.5>
二世帯世帯	6.6	30.6	25.0	15.5	22.4	37.2	(1.3)	<6.4>	40.5	(-1.2)	<-6.3>
三世帯世帯	7.8	35.6	24.6	12.8	19.1	43.4	(1.7)	<3.1>	37.4	(-3.0)	<-4.5>
世帯収入											
100万円未満	9.8	27.2	26.0	14.9	22.1	37.0	(0.5)	<->	40.9	(-3.9)	<->
~200万円未満	6.2	27.1	28.4	17.7	20.7	33.3	(-5.9)	<->	46.1	(4.2)	<->
~300万円未満	27.8	24.5	20.0	22.7	32.7	(-4.6)	<->	44.5	(0.0)	<->	
~400万円未満	5.0	32.9	26.7	16.4	19.0	37.9	(-2.2)	<->	43.1	(2.7)	<->
~500万円未満	6.1	30.9	22.9	18.2	21.9	37.0	(0.1)	<->	41.1	(-3.9)	<->
~600万円未満	6.6	32.3	26.5	14.8	19.9	38.9	(2.3)	<->	41.3	(0.3)	<->
~800万円未満	5.9	32.8	25.9	13.8	21.6	38.7	(5.2)	<->	39.7	(-3.3)	<->
~1,000万円未満	6.3	33.7	26.6	12.9	20.5	40.0	(7.1)	<->	39.5	(-6.1)	<->
1,000万円以上	7.7	31.3	25.5	16.0	19.5	39.0	(3.9)	<->	41.5	(-2.5)	<->

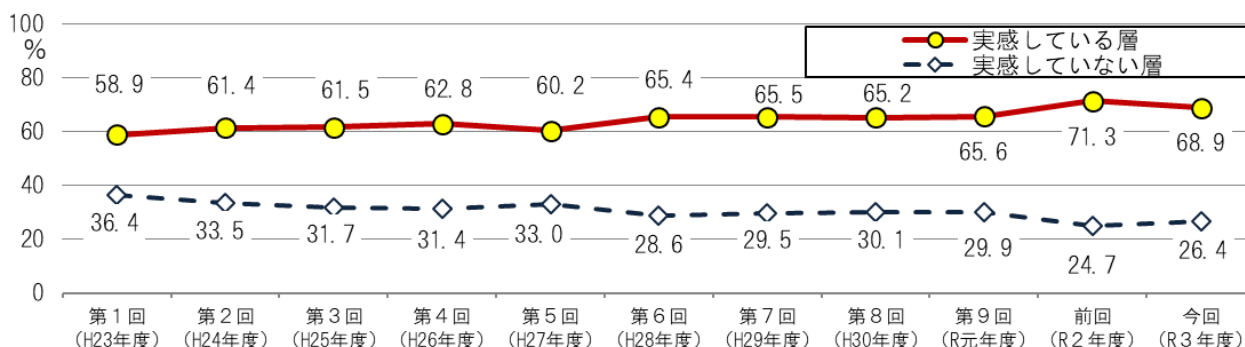
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じますか。

(関連する政策分野：暮らしの安全を守る)

- 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が68.9%で、「実感していない層」の割合(26.4%)より42.5ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が2.4ポイント低く、「実感していない層」は1.7ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が10.0ポイント高く、「実感していない層」は10.0ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より7.9ポイント高い。「実感していない層」は全体より9.4ポイント低い。
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より11.7ポイント、第1回調査より14.9ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より8.1ポイント低い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より18.0ポイント、第1回調査より25.8ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より16.5ポイント、第1回調査より26.5ポイントそれぞれ低い。
 - ・ 世帯収入500万円以上600万円未満の「実感していない層」は全体より6.3ポイント、前回調査より9.9ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 世帯収入1,000万円以上の「実感している層」は前回調査より9.1ポイント低い。

図表 2-2-8 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-9 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている(属性別)

	感じるほど				感じるほどではない				実感している層			実感していない層		
	感じるほど	感じるほどではない	感じるほどではない	感じるほどではない	感じるほどではない	感じるほどではない	感じるほどではない	感じるほどではない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	16.3	52.6	16.7	9.7	68.9	(-2.4)	<10.0>	26.4	(1.7)	<-10.0>				
地域														
北勢	14.4	51.5	18.1	11.4	65.9	(-2.4)	<9.7>	29.5	(0.9)	<-10.8>				
伊賀	19.2	55.4	13.2	7.6	74.6	(1.2)	<12.7>	20.8	(-1.7)	<-11.9>				
中南勢	16.1	52.9	18.2	9.2	69.0	(-3.5)	<11.4>	27.4	(4.3)	<-8.6>				
伊勢志摩	19.1	54.8	13.5	7.0	73.9	(-1.6)	<10.6>	20.5	(1.3)	<-11.1>				
東紀州	27.1	49.7	8.5	8.5	76.8	(-2.8)	<3.1>	17.0	(3.3)	<-4.0>				
性別														
男性	17.6	52.3	16.0	10.3	69.9	(-2.4)	<9.4>	26.3	(1.7)	<-9.4>				
女性	15.4	53.3	17.4	9.2	68.7	(-2.0)	<11.0>	26.6	(1.9)	<-10.3>				
年齢														
18歳から20歳代	23.6	49.2	16.9	5.5	72.8	(3.6)	<->	22.4	(-4.2)	<->				
30歳代	19.4	48.6	17.5	11.4	68.0	(-0.8)	<7.4>	28.9	(1.9)	<-8.0>				
40歳代	14.1	55.6	16.7	10.1	69.7	(-0.2)	<11.8>	26.8	(0.4)	<-13.1>				
50歳代	15.7	55.4	17.0	8.8	71.1	(-1.0)	<13.3>	25.8	(0.5)	<-13.4>				
60歳代	14.2	53.6	18.1	9.9	67.8	(-2.7)	<9.2>	28.0	(1.7)	<-8.2>				
70歳以上	18.4	49.8	14.5	10.2	68.2	(-6.6)	<8.7>	24.7	(5.2)	<-6.9>				
主な職業														
農林水産業	20.4	60.2	12.9	5.4	80.6	(-2.4)	<14.9>	18.3	(3.9)	<-7.5>				
自営業・自由業	19.3	49.4	17.3	9.5	68.7	(-1.3)	<9.2>	26.8	(-0.3)	<-10.1>				
正規職員	15.9	53.1	18.4	9.8	69.0	(-3.5)	<7.2>	28.2	(2.8)	<-7.8>				
パート・バイト・派遣	13.6	55.6	17.8	9.5	69.2	(0.6)	<13.9>	27.3	(0.8)	<-13.8>				
その他の職業	16.9	49.9	17.8	10.8	66.8	(-0.9)	<5.6>	28.6	(1.4)	<-3.6>				
学生	37.4	49.5	7.7		86.9	(5.2)	<25.8>	9.9	(-5.6)	<-26.5>				
専業主婦・主夫	14.7	55.1	15.6	10.7	69.8	(-3.5)	<12.7>	26.3	(3.8)	<-11.5>				
無職	17.3	49.8	14.2	10.3	67.1	(-3.8)	<8.5>	24.5	(1.7)	<-9.7>				
配偶関係														
未婚	20.7	48.2	15.4	9.2	68.9	(-0.3)	<12.5>	24.6	(-1.9)	<-14.8>				
有配偶	15.6	54.3	16.8	9.7	69.9	(-2.5)	<9.3>	26.5	(2.3)	<-9.0>				
離別・死別	17.4	46.0	17.6	10.4	63.4	(-3.9)	<9.4>	28.0	(2.1)	<-10.1>				
世帯類型														
単独世帯	19.4	47.4	15.6	7.5	66.8	(-1.6)	<9.8>	23.1	(-3.2)	<-11.9>				
一世代世帯	15.3	53.7	16.3	10.5	69.0	(-3.0)	<9.3>	26.8	(2.3)	<-8.9>				
二世帯世帯	15.2	54.1	17.0	9.9	69.3	(-2.0)	<10.8>	26.9	(2.2)	<-10.5>				
三世帯世帯	22.2	48.9	17.6	7.3	71.1	(-2.1)	<9.9>	24.9	(1.3)	<-10.0>				
世帯収入														
100万円未満	19.6	45.5	19.1	8.1	65.1	(2.8)	<->	27.2	(-3.4)	<->				
~200万円未満	16.6	45.6	16.0	13.6	62.2	(-8.2)	<->	29.6	(4.3)	<->				
~300万円未満	17.5	49.2	15.8	11.7	66.7	(-3.3)	<->	27.5	(2.0)	<->				
~400万円未満	13.4	55.7	17.1	8.5	69.1	(-3.5)	<->	25.6	(1.8)	<->				
~500万円未満	13.9	58.6	16.1	8.0	72.5	(-1.1)	<->	24.1	(0.4)	<->				
~600万円未満	14.2	50.4	21.0	11.7	64.6	(-8.2)	<->	32.7	(9.9)	<->				
~800万円未満	17.8	56.9	15.4	7.3	74.7	(4.2)	<->	22.7	(-4.9)	<->				
~1,000万円未満	16.7	59.4	14.1	8.9	76.1	(1.5)	<->	23.0	(0.3)	<->				
1,000万円以上	17.7	54.9	15.5	9.1	72.6	(-9.1)	<->	24.6	(8.2)	<->				

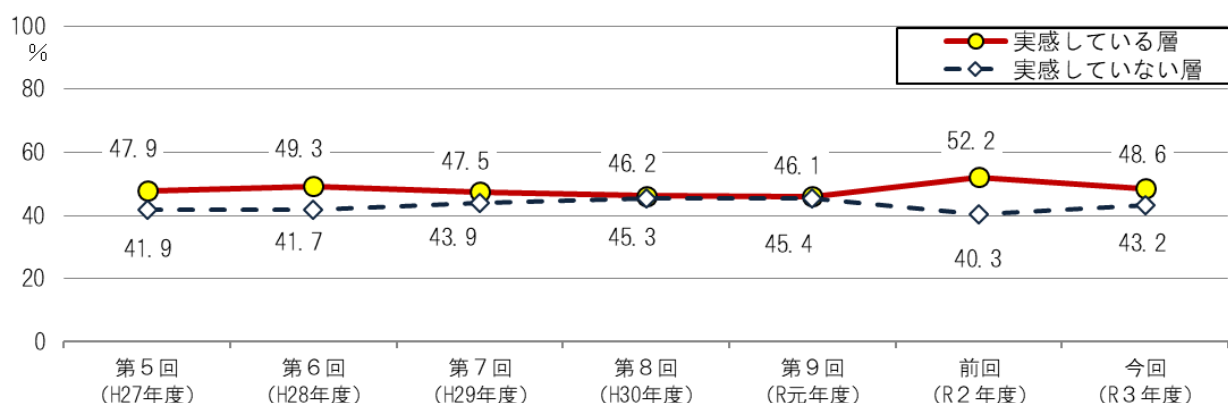
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。

(関連する政策分野：環境を守る)

- 身近な自然や環境が守られているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が48.6%で、「実感していない層」の割合(43.2%)より5.4ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が3.6ポイント低く、「実感していない層」は2.9ポイント高くなっています。
- 第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は全体より5.8ポイント高い。「実感していない層」は7.2ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の「実感している層」は全体より10.1ポイント、前回調査より7.4ポイントそれぞれ高い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より19.6ポイント、前回調査より13.3ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より15.7ポイント、前回調査より10.6ポイントそれぞれ低い。
 - ・世帯収入100万円以上200万円未満の「実感している層」は全体より5.7ポイント、前回調査より8.7ポイントそれぞれ低い。「実感していない層」は前回調査より6.1ポイント高い。

図表 2-2-10 身近な自然や環境が守られている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-11 身近な自然や環境が守られている(属性別)

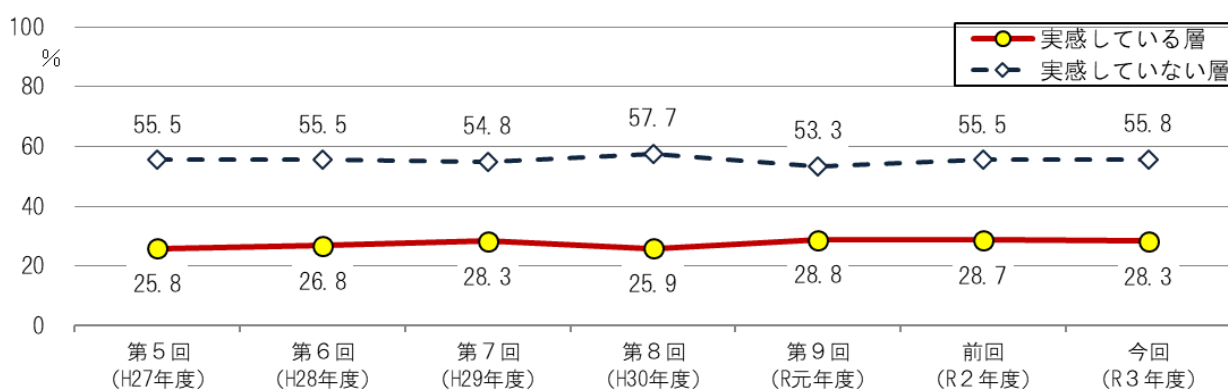
	感じる口どちらかといえば感じる口どちらかといえば感じない口感じない口わからない・不明					実感している層			実感していない層		
	8.2	40.4	28.2	15.0	8.2	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	8.2	40.4	28.2	15.0	8.2	48.6	(-3.6)	<->	43.2	(2.9)	<->
地域											
北勢	7.6	39.2	28.9	16.0	8.3	46.8	(-1.7)	<->	44.9	(0.4)	<->
伊賀	9.4	45.0	22.6	13.4	9.6	54.4	(-4.6)	<->	36.0	(1.8)	<->
中南勢	8.0	40.0	29.5	14.4	8.1	48.0	(-5.5)	<->	43.9	(5.4)	<->
伊勢志摩	7.7	42.2	28.0	15.0	7.1	49.9	(-3.7)	<->	43.0	(5.1)	<->
東紀州	16.9	37.3	26.6	10.7	8.5	54.2	(-9.2)	<->	37.3	(8.5)	<->
性別											
男性	8.2	38.9	29.8	16.6	6.6	47.1	(-4.3)	<->	46.4	(3.4)	<->
女性	8.3	41.7	27.2	13.7	9.1	50.0	(-3.0)	<->	40.9	(3.2)	<->
年齢											
18歳から20歳代	15.4	43.3	24.0	9.8	7.5	58.7	(7.4)	<->	33.8	(-4.5)	<->
30歳代	12.4	35.2	27.2	14.9	10.4	47.6	(-5.1)	<->	42.1	(4.4)	<->
40歳代	6.4	42.9	28.1	14.9	7.6	49.3	(-2.5)	<->	43.0	(1.4)	<->
50歳代	6.4	41.2	29.0	15.9	7.6	47.6	(-3.9)	<->	44.9	(1.6)	<->
60歳代	6.7	39.5	31.1	16.1	6.7	46.2	(-2.4)	<->	47.2	(2.4)	<->
70歳以上	9.8	40.3	26.2	14.1	9.5	50.1	(-6.6)	<->	40.3	(6.6)	<->
主な職業											
農林水産業	8.6	38.7	32.3	18.3		47.3	(0.7)	<->	50.6	(1.5)	<->
自営業・自由業	8.8	37.4	31.9	14.6	7.2	46.2	(-4.6)	<->	46.5	(3.0)	<->
正規職員	7.8	40.8	29.9	15.2	6.4	48.6	(-4.3)	<->	45.1	(3.2)	<->
パート・バイト・派遣	5.9	41.9	29.0	14.8	8.4	47.8	(-3.7)	<->	43.8	(4.2)	<->
その他の職業	9.0	37.3	27.7	17.8	8.1	46.3	(2.2)	<->	45.5	(-1.6)	<->
学生	26.4	41.8	19.8	7.7		68.2	(13.3)	<->	27.5	(-10.6)	<->
専業主婦・主夫	8.4	42.1	26.4	14.2	8.8	50.5	(-5.1)	<->	40.6	(6.0)	<->
無職	9.3	39.4	25.2	15.2	10.9	48.7	(-4.3)	<->	40.4	(2.7)	<->
配偶関係											
未婚	10.5	38.2	26.7	14.5	10.2	48.7	(3.2)	<->	41.2	(-2.9)	<->
有配偶	7.7	41.3	28.6	15.0	7.4	49.0	(-4.4)	<->	43.6	(3.4)	<->
離別・死別	9.1	36.2	27.8	15.4	11.5	45.3	(-7.0)	<->	43.2	(5.9)	<->
世帯類型											
単独世帯	10.0	35.8	26.7	14.3	13.2	45.8	(-3.3)	<->	41.0	(-0.4)	<->
一世代世帯	6.8	41.3	28.3	16.5	7.1	48.1	(-4.3)	<->	44.8	(5.0)	<->
二世帯世帯	8.2	40.7	28.6	14.2	8.2	48.9	(-4.0)	<->	42.8	(2.6)	<->
三世帯世帯	11.5	38.8	28.9	13.8	6.9	50.3	(0.1)	<->	42.7	(0.5)	<->
世帯収入											
100万円未満	11.9	34.0	26.8	13.6	13.6	45.9	(-4.8)	<->	40.4	(1.6)	<->
~200万円未満	9.0	33.9	28.8	17.3	11.0	42.9	(-8.7)	<->	46.1	(6.1)	<->
~300万円未満	7.4	38.4	27.1	18.4	8.6	45.8	(-7.0)	<->	45.5	(5.3)	<->
~400万円未満	5.6	42.4	30.1	14.3	7.6	48.0	(-2.3)	<->	44.4	(2.1)	<->
~500万円未満	8.4	44.1	30.5	11.4	5.5	52.5	(3.2)	<->	41.9	(-0.9)	<->
~600万円未満	8.2	38.9	28.8	17.1	7.0	47.1	(-4.8)	<->	45.9	(3.1)	<->
~800万円未満	9.9	43.4	26.4	12.7	7.6	53.3	(-0.4)	<->	39.1	(-1.2)	<->
~1,000万円未満	7.4	42.2	29.0	15.6	5.8	49.6	(-7.7)	<->	44.6	(5.6)	<->
1,000万円以上	7.2	46.0	28.1	13.0	5.8	53.2	(-1.0)	<->	41.1	(2.0)	<->

※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2-（6） 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。 （関連する政策分野：人権の尊重とダイバーシティ社会の推進）

- 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が 28.3%で、「実感していない層」の割合（55.8%）より 27.5 ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が 0.4 ポイント低く、「実感していない層」は 0.3 ポイント高くなっています。
- 第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より 9.0 ポイント高い。「実感していない層」は全体より 9.4 ポイント低い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は全体より 15.4 ポイント、前回調査より 10.7 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 9.4 ポイント低い。
 - ・ 60歳代の「実感していない層」は全体より 6.3 ポイント高い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より 25.6 ポイント、前回調査より 28.6 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 19.5 ポイント、前回調査より 20.0 ポイントそれぞれ低い。

図表 2-2-12 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-2-13 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている

	感じる層				実感している層			実感していない層			
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	
全体	25.4	35.7	20.1	15.9	28.3	(-0.4)	<->	55.8	(0.3)	<->	
地域											
北勢	24.9	36.1	19.9	16.2	27.7	(-1.5)	<->	56.0	(-0.3)	<->	
伊賀	25.6	35.8	20.4	16.6	27.2	(-3.1)	<->	56.2	(0.7)	<->	
中南勢	24.0	38.0	21.6	13.9	26.5	(-0.3)	<->	59.6	(2.5)	<->	
伊勢志摩	27.3	32.1	18.8	17.3	31.7	(1.6)	<->	50.9	(-0.1)	<->	
東紀州	32.8	26.6	19.8	16.4	37.3	(3.2)	<->	46.4	(-0.4)	<->	
性別											
男性	27.3	35.6	21.6	12.0	30.8	(0.4)	<->	57.2	(0.9)	<->	
女性	24.1	36.3	18.7	18.4	26.5	(-0.5)	<->	55.0	(0.1)	<->	
年齢											
18歳から20歳代	5.5	38.2	28.3	18.1	9.8	43.7	(10.7)	<->	46.4	(1.2)	<->
30歳代	26.7	29.5	22.9	16.4	31.1	(-2.9)	<->	52.4	(1.8)	<->	
40歳代	24.5	37.4	21.6	13.9	27.1	(-5.1)	<->	59.0	(6.0)	<->	
50歳代	26.2	36.9	20.6	14.5	27.9	(3.3)	<->	57.5	(-4.7)	<->	
60歳代	22.1	41.7	20.4	14.2	23.7	(0.4)	<->	62.1	(-1.0)	<->	
70歳以上	25.9	32.1	16.9	20.8	30.2	(-1.6)	<->	49.0	(0.7)	<->	
主な職業											
農林水産業	34.4	36.6	12.9	14.0	36.6	(9.5)	<->	49.5	(-10.7)	<->	
自営業・自由業	24.1	35.8	23.0	14.4	26.8	(0.3)	<->	58.8	(-2.0)	<->	
正規職員	28.2	35.1	20.7	12.7	31.4	(-2.0)	<->	55.8	(0.7)	<->	
パート・バイト・派遣	23.5	39.0	21.2	14.4	25.4	(-0.1)	<->	60.2	(2.6)	<->	
その他の職業	22.7	36.4	22.7	14.0	26.8	(2.6)	<->	59.1	(-3.2)	<->	
学生	6.6	47.3	23.1	13.2	9.9	53.9	(28.6)	<->	36.3	(-20.0)	<->
専業主婦・主夫	21.8	38.8	17.7	19.6	23.9	(-3.6)	<->	56.5	(3.7)	<->	
無職	25.0	32.3	18.3	20.9	28.4	(-0.4)	<->	50.6	(0.4)	<->	
配偶関係											
未婚	27.3	31.4	20.9	16.1	31.7	(4.3)	<->	52.3	(-1.2)	<->	
有配偶	25.7	36.9	19.8	15.1	28.2	(-0.6)	<->	56.7	(0.0)	<->	
離別・死別	21.9	32.5	22.4	19.5	25.6	(-4.7)	<->	54.9	(5.6)	<->	
世帯類型											
単独世帯	5.1	22.6	30.2	20.5	21.6	27.7	(-1.9)	<->	50.7	(-1.6)	<->
一世代世帯	24.5	37.1	20.2	15.8	26.9	(-2.4)	<->	57.3	(2.1)	<->	
二世帯世帯	26.2	36.1	20.3	15.0	28.6	(0.1)	<->	56.4	(1.0)	<->	
三世帯世帯	27.3	35.1	18.6	14.2	32.1	(3.4)	<->	53.7	(-5.6)	<->	
世帯収入											
100万円未満	5.5	26.0	30.2	18.7	19.5	31.5	(2.0)	<->	48.9	(-3.0)	<->
~200万円未満	23.0	32.4	22.0	19.4	26.2	(-3.5)	<->	54.4	(3.8)	<->	
~300万円未満	22.1	36.6	21.8	17.0	24.6	(-3.9)	<->	58.4	(4.3)	<->	
~400万円未満	26.2	36.7	18.5	16.5	28.3	(3.5)	<->	55.2	(-3.7)	<->	
~500万円未満	23.9	35.9	21.6	15.2	27.3	(-2.8)	<->	57.5	(-0.2)	<->	
~600万円未満	23.2	39.7	22.0	12.9	25.5	(-2.2)	<->	61.7	(2.7)	<->	
~800万円未満	27.8	37.1	18.2	14.6	30.1	(-0.2)	<->	55.3	(-1.5)	<->	
~1,000万円未満	28.8	36.2	18.8	13.4	31.7	(0.7)	<->	55.0	(-3.0)	<->	
1,000万円以上	29.6	38.1	19.8	9.3	32.8	(-0.4)	<->	57.9	(2.5)	<->	

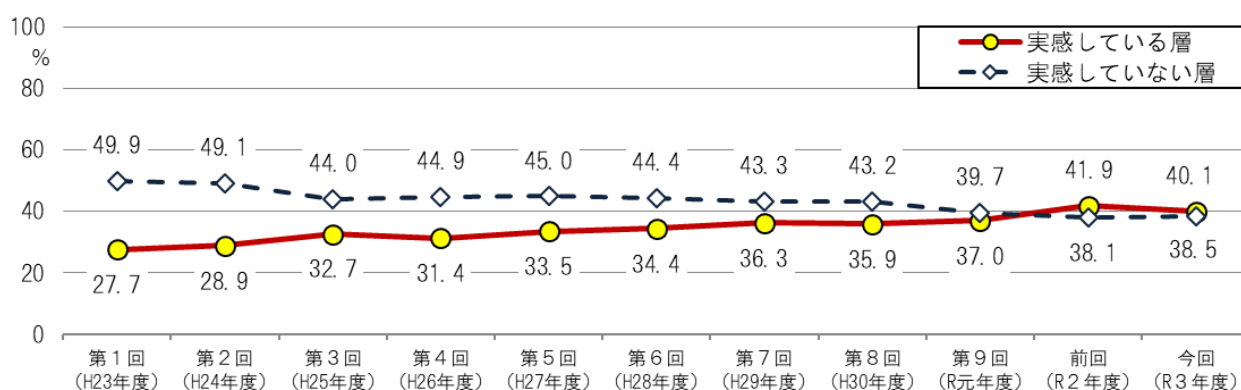
※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2-（7） 子どものためになる教育が行われていると感じますか。

（関連する政策分野：学びの充実）

- 子どものためになる教育が行われているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が40.1%で、「実感していない層」の割合（38.5%）より1.6ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が1.8ポイント低く、「実感していない層」は0.4ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が12.4ポイント高く、「実感していない層」は11.4ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より14.7ポイント、前回調査より9.9ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より14.9ポイント高い。「実感していない層」は前回調査より6.8ポイント低い。
 - ・ 未婚の「実感している層」は全体より7.5ポイント低い。
 - ・ 世帯収入100万円以上200万円未満の「実感している層」は全体より8.8ポイント、前回調査より7.9ポイントそれぞれ低い。「実感していない層」は前回調査より5.9ポイント高い。

図表 2-2-14 子どものためになる教育が行われている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-2-15 子どものためになる教育が行われている(属性別)

	感じる				実感している層			実感していない層			
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	
全体	35.3	25.2	13.3	21.4	40.1	(-1.8)	<12.4>	38.5	(0.4)	<-11.4>	
地域											
北勢	35.6	25.0	12.4	22.6	40.1	(-1.0)	<12.3>	37.4	(-2.1)	<-13.3>	
伊賀	36.0	23.2	15.4	22.6	38.8	(-4.2)	<12.4>	38.6	(-0.5)	<-9.4>	
中南勢	6.2	35.0	27.3	13.4	18.0	41.2	(-2.4)	<12.1>	40.7	(4.1)	<-8.4>
伊勢志摩	34.2	23.7	15.3	22.5	38.5	(-2.6)	<12.3>	39.0	(2.8)	<-12.0>	
東紀州	6.8	32.8	26.0	11.9	22.6	39.6	(0.1)	<15.0>	37.9	(2.2)	<-9.0>
性別											
男性	34.7	26.9	15.6	18.1	39.4	(-1.8)	<12.7>	42.5	(1.4)	<-12.0>	
女性	36.1	24.1	11.2	23.7	40.9	(-2.0)	<12.4>	35.3	(0.4)	<-10.8>	
年齢											
18歳から20歳代	7.5	33.9	24.0	12.2	22.4	41.4	(3.1)	<->	36.2	(-2.8)	<->
30歳代	6.9	36.6	20.8	18.1	17.4	43.5	(-2.8)	<13.0>	38.9	(2.4)	<-11.4>
40歳代	5.6	42.6	23.6	13.4	14.8	48.2	(2.2)	<17.6>	37.0	(-3.9)	<-18.1>
50歳代	36.2	25.2	14.4	19.7	40.7	(-0.7)	<19.2>	39.6	(-1.6)	<-20.3>	
60歳代	32.4	30.4	13.2	21.4	35.0	(-3.2)	<10.9>	43.6	(2.9)	<-7.4>	
70歳以上	5.6	32.4	23.2	10.0	28.7	38.0	(-4.0)	<4.2>	33.2	(2.2)	<-4.8>
主な職業											
農林水産業	51.6	22.6	14.0	8.6	54.8	(9.9)	<14.9>	36.6	(-1.6)	<-3.8>	
自営業・自由業	5.3	34.6	25.3	16.0	18.8	39.9	(-4.2)	<10.9>	41.3	(-0.6)	<-11.4>
正規職員	37.7	25.0	15.1	17.3	42.6	(-0.3)	<18.4>	40.1	(-1.5)	<-18.1>	
パート・バイト・派遣	35.6	25.5	13.4	21.0	40.1	(-2.8)	<13.4>	38.9	(1.7)	<-14.4>	
その他の職業	31.5	30.3	16.0	19.0	34.7	(-0.9)	<11.6>	46.3	(5.2)	<-4.3>	
学生	14.3	40.7	25.3	8.8	11.0	55.0	(2.9)	<22.5>	34.1	(-6.8)	<-16.6>
専業主婦・主夫	36.6	23.7	10.7	24.9	40.7	(-2.0)	<9.6>	34.4	(1.1)	<-8.6>	
無職	5.0	30.5	25.3	9.9	29.3	35.5	(-3.4)	<7.4>	35.2	(2.3)	<-8.3>
配偶関係											
未婚	5.5	27.1	21.7	15.0	30.7	32.6	(2.1)	<12.3>	36.7	(-2.1)	<-16.0>
有配偶	37.5	25.8	13.2	18.8	42.3	(-1.7)	<12.9>	39.0	(0.5)	<-11.5>	
離別・死別	29.1	25.2	12.8	28.4	33.6	(-6.6)	<8.2>	38.0	(2.9)	<-7.5>	
世帯類型											
単独世帯	26.9	21.3	12.1	37.2	29.4	(-4.4)	<7.5>	33.4	(-3.4)	<-13.4>	
一世帯世帯	32.8	27.3	12.9	23.2	36.6	(-2.1)	<12.3>	40.2	(3.0)	<-10.3>	
二世帯世帯	5.2	37.2	25.3	13.7	18.7	42.4	(-1.8)	<13.7>	39.0	(-0.1)	<-12.6>
三世帯世帯	6.2	42.0	22.2	13.3	16.3	48.2	(-0.6)	<12.4>	35.5	(-1.2)	<-11.2>
世帯収入											
100万円未満	6.4	30.2	26.8	15.7	20.9	36.6	(-1.4)	<->	42.5	(5.6)	<->
~200万円未満	5.1	26.2	24.9	16.0	27.8	31.3	(-7.9)	<->	40.9	(5.9)	<->
~300万円未満	31.6	25.1	12.6	27.0	35.4	(-3.8)	<->	37.7	(0.3)	<->	
~400万円未満	34.0	26.9	11.9	23.4	37.9	(-2.2)	<->	38.8	(1.1)	<->	
~500万円未満	37.3	25.0	12.5	21.1	41.4	(-3.1)	<->	37.5	(-2.5)	<->	
~600万円未満	38.3	29.0	12.8	16.8	41.4	(-1.0)	<->	41.8	(1.8)	<->	
~800万円未満	5.2	40.9	24.7	12.4	16.8	46.1	(2.2)	<->	37.1	(-4.2)	<->
~1,000万円未満	5.1	42.0	24.1	12.9	15.8	47.1	(0.4)	<->	37.0	(-2.1)	<->
1,000万円以上	8.1	39.6	24.9	16.6	10.9	47.7	(0.2)	<->	41.5	(2.6)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

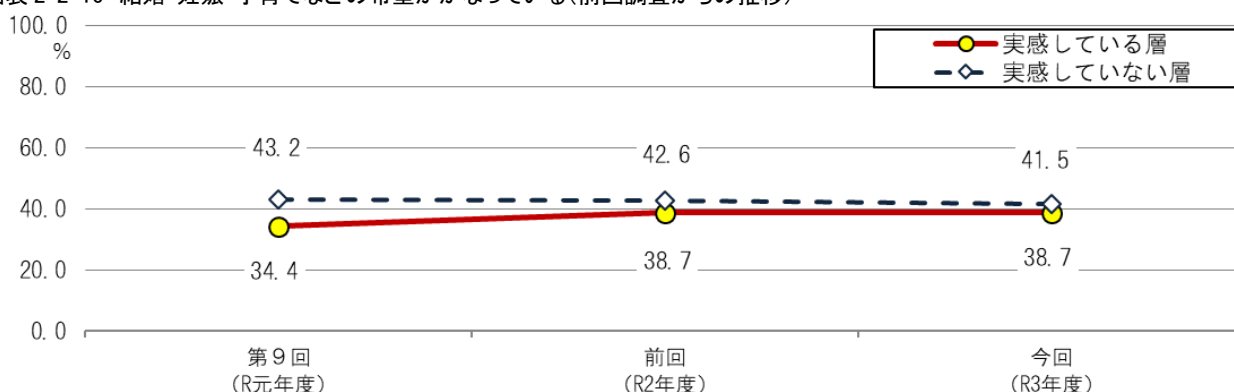
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていないと感じますか。

(関連する政策分野：希望がかなう少子化対策の推進)

- 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていないかどうかの実感については、「実感している層」の割合が38.7%で、「実感していない層」の割合(41.5%)より2.8ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感していない層」は1.1ポイント低くなっています。
- 第9回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・30歳代の「実感している層」は全体より10.4ポイント高い。
 - ・40歳代の「実感している層」は全体より11.1ポイント高い。
 - ・学生の「実感している層」は前回調査より18.0ポイント高い。
 - ・未婚の「実感している層」は全体より18.4ポイント低い。「実感していない層」は全体より5.7ポイント高い。
 - ・離別・死別の「実感している層」は全体より11.5ポイント低い。
 - ・単独世帯の「実感している層」は全体より15.8ポイント低い。
 - ・世帯収入600万円以上800万円未満の「実感している層」は全体より11.2ポイント高い。
 - ・世帯収入800万円以上1,000万円未満の「実感している層」は全体より12.0ポイント高い。

図表 2-2-16 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていない(前回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-17 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていない(属性別)

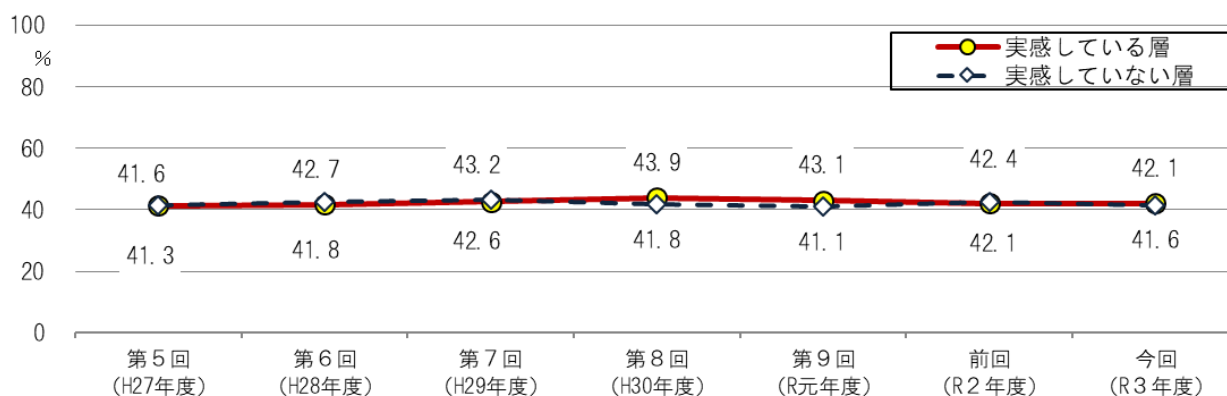
	■感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	6.4	32.3	25.8	15.7	19.7	38.7	(-0.0)	<->	41.5	(-1.1)	<->
地域											
北勢	6.4	33.3	25.4	15.0	19.9	39.7	(0.2)	<->	40.4	(-2.8)	<->
伊賀	30.0	27.4	17.2	21.0	34.4	(-2.4)	<->	44.6	(-0.0)	<->	
中南勢	7.3	33.2	26.6	15.7	17.2	40.5	(-0.1)	<->	42.3	(1.5)	<->
伊勢志摩	5.8	29.5	25.6	16.3	22.8	35.3	(-1.9)	<->	41.9	(-0.3)	<->
東紀州	7.9	26.6	24.3	19.2	22.0	34.5	(1.4)	<->	43.5	(0.6)	<->
性別											
男性	5.9	29.9	28.4	18.2	17.6	35.8	(-1.2)	<->	46.6	(1.0)	<->
女性	7.0	34.3	24.1	13.6	21.0	41.3	(0.4)	<->	37.7	(-1.9)	<->
年齢											
18歳から20歳代	7.9	27.2	18.1	17.3	29.5	35.1	(5.7)	<->	35.4	(-6.1)	<->
30歳代	15.8	33.3	21.5	17.9	11.5	49.1	(-1.0)	<->	39.4	(0.3)	<->
40歳代	8.2	41.6	22.6	16.3	11.4	49.8	(1.6)	<->	38.9	(-2.5)	<->
50歳代	6.2	34.6	26.2	16.7	16.3	40.8	(0.8)	<->	42.9	(-1.3)	<->
60歳代	29.6	32.2	14.5	19.7	33.6	(0.1)	<->	46.7	(-1.1)	<->	
70歳以上	27.2	25.6	13.5	29.6	31.3	(-2.1)	<->	39.1	(0.5)	<->	
主な職業											
農林水産業	41.9	34.4	12.9	8.6	44.1	(6.8)	<->	47.3	(-1.8)	<->	
自営業・自由業	8.0	29.8	26.7	18.3	17.0	37.8	(0.1)	<->	45.0	(-0.7)	<->
正規職員	7.7	35.3	26.4	16.6	14.1	43.0	(-1.5)	<->	43.0	(0.3)	<->
パート・バイト・派遣	5.8	36.3	26.3	15.6	15.9	42.1	(1.3)	<->	41.9	(0.6)	<->
その他の職業	25.4	29.7	20.7	20.1	29.5	(-2.8)	<->	50.4	(-1.0)	<->	
学生	7.7	28.6	19.8	8.8	35.2	36.3	(18.0)	<->	28.6	(-6.7)	<->
専業主婦・主夫	9.2	32.4	21.7	13.3	23.5	41.6	(-1.8)	<->	35.0	(-3.5)	<->
無職	26.0	26.3	13.8	29.9	30.1	(0.3)	<->	40.1	(-1.3)	<->	
配偶関係											
未婚	17.0	22.9	24.3	32.4	20.3	(4.6)	<->	47.2	(-4.6)	<->	
有配偶	7.4	35.9	26.1	14.1	16.5	43.3	(-0.6)	<->	40.2	(-0.9)	<->
離別・死別	23.7	27.3	18.6	26.9	27.2	(-2.6)	<->	45.9	(3.2)	<->	
世帯類型											
単独世帯	21.0	22.4	20.5	34.2	22.9	(0.1)	<->	42.9	(-0.9)	<->	
一世帯世帯	5.5	30.7	27.6	15.4	20.8	36.2	(-2.3)	<->	43.0	(1.1)	<->
二世帯世帯	7.3	34.8	25.4	15.7	16.8	42.1	(1.1)	<->	41.1	(-1.9)	<->
三世帯世帯	9.2	35.6	25.7	12.4	17.0	44.8	(1.8)	<->	38.1	(-3.5)	<->
世帯収入											
100万円未満	8.1	26.8	21.7	18.7	24.7	34.9	(4.7)	<->	40.4	(0.1)	<->
~200万円未満	25.4	25.4	18.6	26.6	29.5	(-1.0)	<->	44.0	(-0.7)	<->	
~300万円未満	26.4	26.4	18.8	24.7	30.2	(-1.9)	<->	45.2	(0.7)	<->	
~400万円未満	28.0	29.0	16.7	22.6	31.7	(-4.0)	<->	45.7	(-1.0)	<->	
~500万円未満	6.6	33.0	26.3	15.0	19.1	39.6	(-1.6)	<->	41.3	(-2.1)	<->
~600万円未満	8.0	35.6	28.0	14.2	14.2	43.6	(0.7)	<->	42.2	(-0.6)	<->
~800万円未満	10.2	39.7	24.7	13.4	12.2	49.9	(2.2)	<->	38.1	(-4.1)	<->
~1,000万円未満	7.4	43.3	25.2	12.1	12.1	50.7	(4.2)	<->	37.3	(-4.4)	<->
1,000万円以上	8.9	38.7	25.7	14.9	11.7	47.6	(-1.5)	<->	40.6	(3.4)	<->

※第9回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2－(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。
 (関連する政策分野：三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功とレガシーを生かしたスポーツの推進)

- スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が 42.1%で、「実感していない層」の割合 (41.6%) より 0.5 ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感していない層」は 0.8 ポイント低くなっています。
- 第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は全体より 7.7 ポイント低い。「実感していない層」は全体より 5.2 ポイント高い。
 - ・農林水産業の「実感している層」は全体より 14.9 ポイント、前回調査より 17.2 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 8.3 ポイント、前回調査より 14.2 ポイントそれぞれ低い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より 20.6 ポイント、前回調査より 5.0 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 18.5 ポイント低い。
 - ・離別・死別の「実感している層」は全体より 7.5 ポイント低い。
 - ・世帯収入が 1,000 万円以上の「実感している層」は全体より 8.6 ポイント高い。

図表 2-2-18 スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っている (第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明 (未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-19 スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っている(属性別)

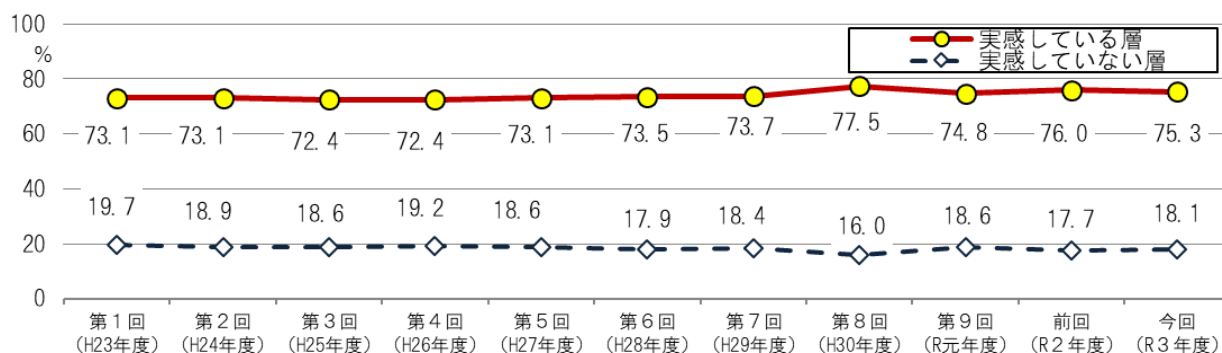
	■感じる ロどちらかといえば感じる ロどちらかといえば感じない ロ感じない ロわからない・不明					実感している層			実感していない層		
	5.4	36.7	28.1	13.5	16.3	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	5.4	36.7	28.1	13.5	16.3	42.1	(0.0)	<->	41.6	(-0.8)	<->
地域											
北勢	5.3	38.2	27.8	12.4	16.3	43.5	(-1.5)	<->	40.2	(-0.4)	<->
伊賀	31.8	30.4	16.4	18.8	34.4	(-1.0)	<->	46.8	(-1.8)	<->	
中南勢	5.6	37.1	28.4	13.9	15.0	42.7	(-0.1)	<->	42.3	(0.7)	<->
伊勢志摩	6.1	35.4	26.7	14.2	17.7	41.5	(3.8)	<->	40.9	(-2.3)	<->
東紀州	9.6	30.5	31.6	15.3	13.0	40.1	(3.5)	<->	46.9	(-2.8)	<->
性別											
男性	5.6	38.0	29.7	15.1	11.5	43.6	(-0.5)	<->	44.8	(0.2)	<->
女性	5.2	36.0	27.0	12.0	19.6	41.2	(1.2)	<->	39.0	(-1.6)	<->
年齢											
18歳から20歳代	11.0	38.2	20.1	11.4	19.3	49.2	(2.9)	<->	31.5	(-1.5)	<->
30歳代	8.2	31.8	23.4	17.7	19.0	40.0	(0.9)	<->	41.1	(0.4)	<->
40歳代	5.7	37.6	26.5	15.8	14.4	43.3	(0.6)	<->	42.3	(-3.2)	<->
50歳代	38.1	29.6	14.8	13.4	42.2	(0.4)	<->	44.4	(-1.1)	<->	
60歳代	38.4	30.9	12.0	15.3	41.8	(2.4)	<->	42.9	(-3.3)	<->	
70歳以上	6.3	35.8	29.1	10.1	18.7	42.1	(-2.6)	<->	39.2	(2.3)	<->
主な職業											
農林水産業	5.4	51.6	24.7	8.6	9.7	57.0	(17.2)	<->	33.3	(-14.2)	<->
自営業・自由業	6.4	38.5	28.0	13.0	14.2	44.9	(1.1)	<->	41.0	(-1.1)	<->
正規職員	5.4	38.5	28.8	14.9	12.6	43.9	(0.8)	<->	43.7	(-1.7)	<->
パート・バイト・派遣	35.3	27.5	15.2	17.4	39.9	(0.3)	<->	42.7	(-0.3)	<->	
その他の職業	5.5	30.9	34.1	14.9	14.6	36.4	(-2.2)	<->	49.0	(2.8)	<->
学生	19.8	42.9	15.4	7.7	14.3	62.7	(5.0)	<->	23.1	(-3.7)	<->
専業主婦・主夫	5.3	37.3	25.8	12.1	19.5	42.6	(1.4)	<->	37.9	(-3.0)	<->
無職	35.1	29.7	11.0	19.5	39.7	(-3.3)	<->	40.7	(3.5)	<->	
配偶関係											
未婚	7.6	34.0	24.0	12.9	21.3	41.6	(3.4)	<->	36.9	(-4.0)	<->
有配偶	5.2	38.1	28.8	13.5	14.4	43.3	(-0.2)	<->	42.3	(-0.8)	<->
離別・死別	30.1	27.8	14.5	23.2	34.6	(-1.4)	<->	42.3	(2.1)	<->	
世帯類型											
単独世帯	5.7	33.2	25.9	12.4	22.9	38.9	(0.5)	<->	38.3	(-2.8)	<->
一世代世帯	5.5	36.8	29.0	13.6	15.1	42.3	(-0.1)	<->	42.6	(-1.1)	<->
二世帯世帯	5.3	37.6	28.5	13.1	15.6	42.9	(1.0)	<->	41.6	(-0.9)	<->
三世帯世帯	5.7	36.9	27.1	14.9	15.4	42.6	(-2.7)	<->	42.0	(1.4)	<->
世帯収入											
100万円未満	9.4	33.2	25.5	13.2	18.8	42.6	(2.7)	<->	38.7	(1.0)	<->
~200万円未満	32.2	26.7	14.7	21.5	37.1	(0.2)	<->	41.4	(-1.8)	<->	
~300万円未満	35.7	29.4	13.6	17.7	39.2	(-1.4)	<->	43.0	(-0.1)	<->	
~400万円未満	35.7	29.8	13.7	16.9	39.6	(-1.2)	<->	43.5	(-1.8)	<->	
~500万円未満	5.7	37.1	26.4	13.6	17.1	42.8	(3.1)	<->	40.0	(-5.0)	<->
~600万円未満	5.4	39.3	28.8	13.6	12.9	44.7	(1.0)	<->	42.4	(-1.3)	<->
~800万円未満	5.0	40.5	30.4	12.0	12.1	45.5	(1.1)	<->	42.4	(-1.7)	<->
~1,000万円未満	5.4	38.4	31.5	13.6	11.1	43.8	(-0.9)	<->	45.1	(0.5)	<->
1,000万円以上	7.7	43.0	24.3	14.9	10.2	50.7	(0.1)	<->	39.2	(0.6)	<->

※第5回調査において設問を変更したため、第1回調査との比較は行っていません。

問2－(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。
(関連する政策分野：地域の活力の向上)

- 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいかどうかの実感については、「実感している層」の割合が75.3%で、「実感していない層」の割合(18.1%)より57.2ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.7ポイント低く、「実感していない層」は0.4ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が2.2ポイント高く、「実感していない層」は1.6ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は全体より5.5ポイント低い。「実感していない層」は全体より5.3ポイント高い。
 - ・30歳代の「実感している層」は前回調査より5.3ポイント高い。
 - ・農林水産業の「実感している層」は全体より7.5ポイント高い。「実感していない層」は前回調査より5.9ポイント高い。
 - ・世帯収入100万円未満の「実感している層」は前回調査より5.8ポイント高い。
 - ・世帯収入100万円以上200万円未満の「実感している層」は全体より5.1ポイント低い。

図表 2-2-20 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-21 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい(属性別)

	感じる					実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	31.9	43.4	11.1	7.0	6.6	75.3	(-0.7)	<2.2>	18.1	(0.4)	<-1.6>
地域											
北勢	32.5	43.2	11.0	6.6	6.7	75.7	(-0.2)	<1.6>	17.6	(-0.5)	<-2.3>
伊賀	24.6	45.2	14.2	9.2	6.8	69.8	(-0.7)	<2.3>	23.4	(0.9)	<-1.3>
中南勢	31.9	44.6	10.5	6.8	6.2	76.5	(-1.2)	<3.3>	17.3	(1.2)	<-1.7>
伊勢志摩	35.4	40.6	10.5	6.8	6.7	76.0	(-0.9)	<2.4>	17.3	(0.9)	<-0.4>
東紀州	29.9	43.5	11.9	6.8	7.9	73.4	(-0.7)	<0.2>	18.7	(0.6)	<-0.1>
性別											
男性	34.0	43.0	10.9	6.8	5.2	77.0	(-0.4)	<1.0>	17.7	(0.1)	<-0.2>
女性	30.2	44.1	11.3	7.1	7.3	74.3	(-0.5)	<3.5>	18.4	(0.6)	<-3.1>
年齢											
18歳から20歳代	35.8	39.0	11.8	6.7	6.7	74.8	(1.7)	<->	18.5	(-2.6)	<->
30歳代	35.8	41.7	9.9	6.3	6.3	77.5	(5.3)	<7.7>	16.2	(-4.5)	<-6.5>
40歳代	28.5	45.0	12.3	7.6	6.6	73.5	(-0.6)	<4.7>	19.9	(0.7)	<-4.2>
50歳代	29.8	43.2	11.3	8.8	6.8	73.0	(-1.7)	<2.7>	20.1	(1.0)	<-1.7>
60歳代	28.7	48.2	11.2	6.4	5.5	76.9	(1.3)	<1.4>	17.6	(-0.5)	<-1.8>
70歳以上	37.9	39.4	10.6	5.3	6.6	77.3	(-4.2)	<-1.2>	15.9	(2.9)	<1.3>
主な職業											
農林水産業	47.3	35.5	11.8			82.8	(-1.1)	<-2.7>	16.1	(5.9)	<5.7>
自営業・自由業	37.2	41.6	9.9	5.8	5.5	78.8	(2.1)	<2.0>	15.7	(-1.9)	<-1.8>
正規職員	32.9	43.8	11.7	5.6	6.0	76.7	(-0.2)	<3.1>	17.3	(-0.6)	<-2.3>
パート・バイト・派遣	26.5	46.4	11.9	9.1	6.1	72.9	(0.7)	<3.7>	21.0	(0.5)	<-3.4>
その他の職業	29.7	46.6	7.6	7.9	8.1	76.3	(3.2)	<0.6>	15.5	(-4.2)	<-0.9>
学生	40.7	31.9	13.2	9.9		72.6	(4.9)	<3.7>	23.1	(-3.7)	<2.3>
専業主婦・主夫	31.9	42.6	10.4	7.2	8.0	74.5	(-1.5)	<5.0>	17.6	(0.7)	<-4.5>
無職	32.4	42.1	11.9	6.9	6.6	74.5	(-4.4)	<-0.4>	18.8	(4.1)	<0.6>
配偶関係											
未婚	31.0	41.2	12.2	7.8	7.8	72.2	(3.9)	<-0.4>	20.0	(-2.7)	<0.9>
有配偶	32.1	44.5	10.8	6.7	5.8	76.6	(-1.0)	<2.8>	17.5	(0.6)	<-2.5>
離別・死別	31.4	39.3	11.1	7.6	10.6	70.7	(-2.0)	<-2.1>	18.7	(0.1)	<-0.7>
世帯類型											
単独世帯	29.9	41.2	11.3	8.6	8.9	71.1	(1.0)	<2.7>	19.9	(-2.0)	<-3.8>
一世代世帯	33.1	42.3	11.6	7.3	5.7	75.4	(-1.6)	<2.0>	18.9	(1.3)	<-1.8>
二世帯世帯	30.6	44.9	11.3	6.5	6.7	75.5	(0.5)	<3.2>	17.8	(-0.1)	<-2.6>
三世帯世帯	34.9	44.0	9.0	6.9	5.2	78.9	(-4.2)	<-1.1>	15.9	(1.8)	<2.3>
世帯収入											
100万円未満	37.0	35.3	11.1	8.5	8.1	72.3	(5.8)	<->	19.6	(-2.8)	<->
~200万円未満	32.2	38.0	13.4	9.0	7.5	70.2	(-4.8)	<->	22.4	(3.6)	<->
~300万円未満	29.9	43.1	10.9	8.7	7.4	73.0	(-4.8)	<->	19.6	(3.0)	<->
~400万円未満	27.7	49.1	11.1	4.8	7.3	76.8	(0.9)	<->	15.9	(-2.8)	<->
~500万円未満	33.4	44.8	10.4	6.3	5.2	78.2	(1.5)	<->	16.7	(-1.5)	<->
~600万円未満	30.2	46.3	10.7	7.4	5.5	76.5	(-3.0)	<->	18.1	(3.5)	<->
~800万円未満	34.3	43.7	10.6	5.6	5.8	78.0	(1.0)	<->	16.2	(-1.5)	<->
~1,000万円未満	32.4	45.8	11.2	6.3		78.2	(1.1)	<->	17.5	(-0.9)	<->
1,000万円以上	34.9	45.3	10.6	5.1		80.2	(0.2)	<->	15.7	(0.9)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

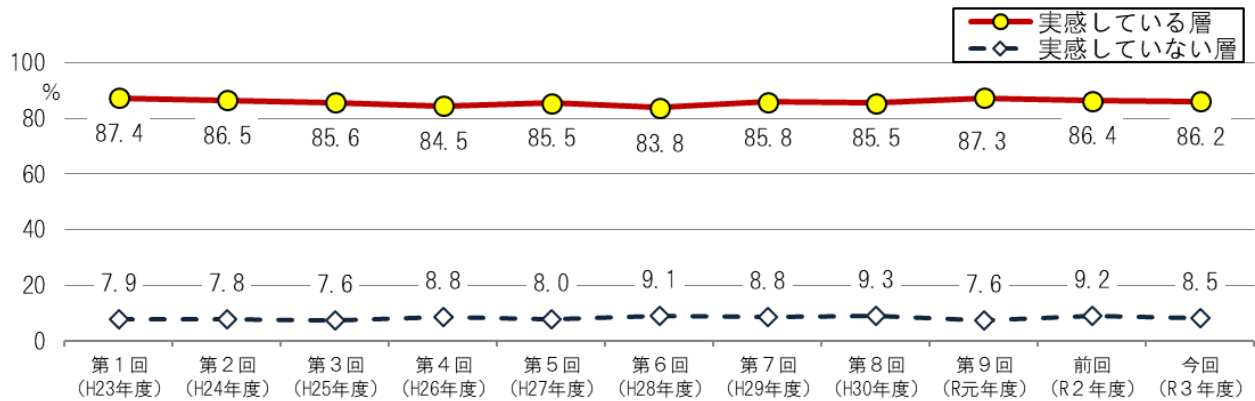
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。

(関連する政策分野：持続可能なもうかる農林水産業)

- 三重県産の農林水産物を買いたいかどうかの実感については、「実感している層」の割合が86.2%で、「実感していない層」の割合(8.5%)より77.7ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.2ポイント低く、「実感していない層」は0.7ポイント低くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が1.2ポイント低く、「実感していない層」が0.6ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 専業主婦・主夫の「実感している層」は全体より5.1ポイント高い。
 - ・ 未婚の「実感している層」は全体より7.9ポイント低い。
 - ・ 単独世帯の「実感している層」は全体より8.3ポイント低い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の「実感している層」は全体より8.3ポイント低い。
 - ・ 世帯収入800万円以上1,000万円未満の「実感している層」は全体より7.3ポイント高い。

図表 2-2-22 三重県産の農林水産物を買いたい(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-23 三重県産の農林水産物を買いたい(属性別)

	感じる				実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	43.6	42.6	5.7	5.3	86.2	(-0.2)	<-1.2>	8.5	(-0.7)	<0.6>
地域										
北勢	41.5	43.7	6.3	5.6	85.2	(0.4)	<-1.8>	9.2	(-1.6)	<0.0>
伊賀	34.8	48.8	6.2	6.2	83.6	(-1.7)	<-3.5>	10.2	(-0.2)	<2.2>
中南勢	47.4	41.2			88.6	(-1.5)	<1.5>	6.7	(0.5)	<-0.5>
伊勢志摩	47.7	39.3	5.8		87.0	(-0.3)	<-2.2>	8.6	(0.5)	<2.6>
東紀州	49.7	36.2	6.2	6.8	85.9	(4.9)	<-1.2>	7.3	(-1.9)	<0.6>
性別										
男性	38.2	45.3	7.2	5.4	83.5	(-0.8)	<-2.2>	11.2	(0.1)	<1.3>
女性	48.1	40.9			89.0	(0.4)	<-0.3>	6.3	(-0.9)	<0.2>
年齢										
18歳から20歳代	43.3	35.0	9.4	9.1	78.3	(-1.3)	<->	12.5	(-1.1)	<->
30歳代	48.4	37.3		6.1	85.7	(0.0)	<-2.7>	8.2	(0.1)	<0.1>
40歳代	45.0	43.1	5.7		88.1	(1.3)	<-0.8>	8.1	(-1.6)	<0.9>
50歳代	46.6	41.9			88.5	(-0.5)	<-0.7>	7.6	(-0.5)	<-0.6>
60歳代	41.4	46.9	6.3		88.3	(1.1)	<0.7>	8.6	(-1.1)	<0.0>
70歳以上	40.9	42.8	6.0	7.7	83.7	(-1.3)	<-0.9>	8.5	(-0.2)	<0.9>
主な職業										
農林水産業	44.1	44.1	7.5		88.2	(-2.5)	<-4.3>	9.7	(3.8)	<6.4>
自営業・自由業	49.0	38.5			87.5	(-0.4)	<-0.2>	7.8	(1.0)	<0.1>
正規職員	44.4	42.4	5.6		86.8	(-1.6)	<-1.7>	8.9	(-0.3)	<0.7>
パート・バイト・派遣	43.6	44.7	5.7		88.3	(1.8)	<-0.2>	7.9	(-0.5)	<0.2>
その他の職業	36.7	44.6	7.9	6.7	81.3	(1.5)	<1.7>	12.0	(-1.9)	<1.5>
学生	52.7	35.2	6.6		87.9	(4.8)	<-3.1>	7.7	(-2.1)	<3.8>
専業主婦・主夫	49.3	42.0			91.3	(0.1)	<0.7>	5.2	(-0.6)	<-0.8>
無職	37.8	44.0	7.1	8.4	81.8	(-0.5)	<-2.1>	9.8	(-1.4)	<0.2>
配偶関係										
未婚	40.9	37.4	7.8	9.7	78.3	(-2.5)	<-6.9>	12.0	(-0.1)	<2.7>
有配偶	44.3	43.9	5.2		88.2	(0.4)	<-0.8>	7.7	(-1.0)	<0.4>
離別・死別	43.6	40.8	5.8	7.1	84.4	(0.8)	<1.2>	8.6	(-0.7)	<-1.7>
世帯類型										
単独世帯	40.4	37.5	8.1	9.4	77.9	(-3.4)	<-2.1>	12.7	(0.8)	<0.4>
一世帯世帯	43.1	43.3	5.8		86.4	(-1.3)	<-1.5>	8.8	(0.1)	<1.1>
二世帯世帯	43.2	43.9	5.5		87.1	(0.6)	<-1.3>	8.0	(-1.2)	<0.4>
三世帯世帯	49.5	40.4			89.9	(1.8)	<0.6>	6.9	(-1.1)	<-0.4>
世帯収入										
100万円未満	38.3	39.6	7.7	10.6	77.9	(-2.7)	<->	11.5	(0.7)	<->
~200万円未満	41.2	40.9	7.7	6.6	82.1	(-0.8)	<->	11.3	(0.3)	<->
~300万円未満	42.6	42.3	5.8	6.1	84.9	(-1.4)	<->	8.9	(0.5)	<->
~400万円未満	35.9	48.6	7.9	5.5	84.5	(-3.0)	<->	10.0	(1.1)	<->
~500万円未満	44.5	44.1			88.6	(2.0)	<->	7.1	(-3.6)	<->
~600万円未満	42.2	44.7	5.3		86.9	(-1.1)	<->	9.8	(1.1)	<->
~800万円未満	48.6	40.8	5.0		89.4	(0.8)	<->	7.2	(-1.2)	<->
~1,000万円未満	48.9	44.6			93.5	(4.2)	<->	3.6	(-4.7)	<->
1,000万円以上	53.8	38.9			92.7	(-0.9)	<->	5.5	(-0.2)	<->

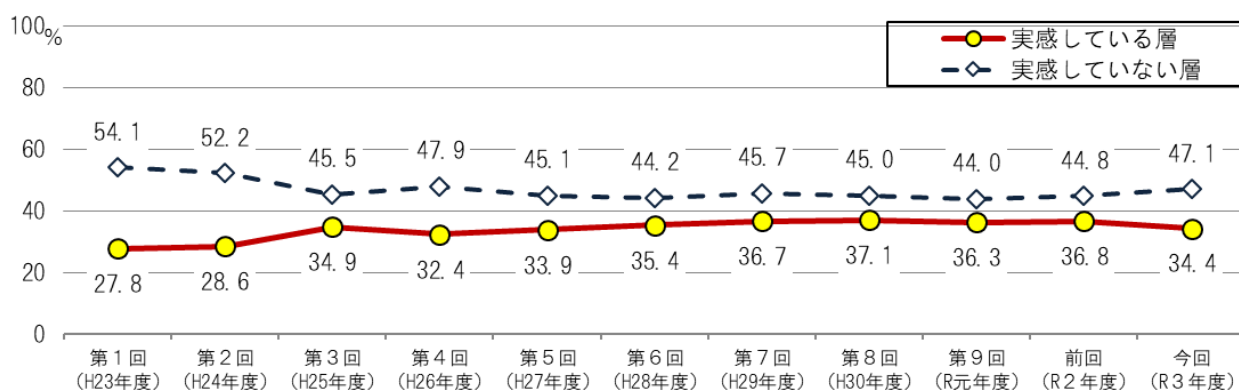
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。

(関連する政策分野：強じんて多様な産業)

- 県内の産業活動が活発であるかどうかの実感については、「実感している層」の割合が 34.4% で、「実感していない層」の割合 (47.1%) より 12.7 ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が 2.4 ポイント低く、「実感していない層」は 2.3 ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が 6.6 ポイント高く、「実感していない層」は 7.0 ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は全体より 7.2 ポイント低い。「実感していない層」は全体より 6.1 ポイント、前回調査より 5.8 ポイントそれぞれ高い。
 - ・伊勢志摩の「実感している層」は全体より 6.9 ポイント低い。「実感していない層」は全体より 7.4 ポイント、前回調査より 5.9 ポイントそれぞれ高い。
 - ・18歳から20歳代の「実感している層」は全体より 14.0 ポイント、前回調査より 9.7 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 18.7 ポイント、前回調査より 6.3 ポイントそれぞれ低い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より 25.0 ポイント、前回調査より 15.8 ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より 26.2 ポイント、前回調査より 7.2 ポイントそれぞれ低い。
 - ・世帯収入 100 万円以上 200 万円未満の「実感している層」は全体より 8.6 ポイント低い。「実感していない層」は全体より 5.3 ポイント高い。
 - ・世帯収入 1,000 万円以上の「実感している層」は全体より 10.3 ポイント高い。

図表 2-2-24 県内の産業活動が活発である(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-25 県内の産業活動が活発である(属性別)

	感じる				実感している層				実感していない層			
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント		
全体	29.5	35.1	12.0	18.5	34.4	(-2.4)	<6.6>	47.1	(2.3)	<-7.0>		
地域												
北勢	6.1	33.9	9.3	18.8	40.0	(-2.0)	<8.8>	41.2	(0.2)	<-10.5>		
伊賀	24.4	39.6	13.6	19.6	27.2	(-4.4)	<5.3>	53.2	(5.8)	<-2.5>		
中南勢	27.5	37.6	13.3	17.9	31.2	(-3.0)	<3.8>	50.9	(4.2)	<-2.7>		
伊勢志摩	22.8	38.1	16.4	18.0	27.5	(-4.6)	<5.3>	54.5	(5.9)	<-5.8>		
東紀州	6.2	24.9	14.1	18.6	31.1	(5.8)	<6.6>	50.3	(-5.3)	<-9.6>		
性別												
男性	29.3	37.6	15.1	13.1	34.2	(-2.3)	<8.9>	52.7	(3.0)	<-9.5>		
女性	30.0	33.3	9.5	22.2	34.9	(-2.0)	<4.7>	42.8	(3.0)	<-4.4>		
年齢												
18歳から20歳代	10.2	38.2	7.1	23.2	48.4	(9.7)	<->	28.4	(-6.3)	<->		
30歳代	8.2	31.8	13.7	22.3	40.0	(-0.3)	<11.1>	37.7	(0.4)	<-18.9>		
40歳代	6.4	32.3	11.0	17.8	38.7	(-1.9)	<11.7>	43.3	(-0.7)	<-15.6>		
50歳代	31.7	34.7	13.5	16.2	35.7	(-4.8)	<9.6>	48.2	(2.7)	<-11.5>		
60歳代	26.2	42.0	13.1	15.3	29.6	(-1.6)	<4.0>	55.1	(3.4)	<-0.6>		
70歳以上	26.7	38.3	10.3	20.5	30.8	(-3.4)	<-0.1>	48.6	(5.3)	<3.1>		
主な職業												
農林水産業	30.1	40.9	15.1	11.9	32.3	(-10.1)	<-1.5>	56.0	(5.2)	<4.8>		
自営業・自由業	31.7	33.5	15.8	14.6	36.0	(-1.1)	<11.0>	49.3	(3.3)	<-11.4>		
正規職員	6.4	32.4	13.3	14.2	38.8	(-2.0)	<12.5>	46.9	(0.6)	<-14.9>		
パート・バイト・派遣	28.6	35.6	10.8	20.4	33.2	(-1.2)	<3.1>	46.4	(2.9)	<-6.8>		
その他の職業	25.4	37.9	15.2	18.1	28.9	(-6.4)	<3.9>	53.1	(5.4)	<-1.5>		
学生	11.0	48.4	17.6	19.8	59.4	(15.8)	<24.3>	20.9	(-7.2)	<-32.4>		
専業主婦・主夫	28.9	36.8	8.1	22.1	33.0	(-6.1)	<1.3>	44.9	(7.4)	<-0.5>		
無職	25.6	37.4	11.4	21.5	29.6	(-1.3)	<3.7>	48.8	(1.8)	<-0.9>		
配偶関係												
未婚	7.5	31.2	10.8	24.0	38.7	(3.5)	<11.7>	37.3	(-3.8)	<-18.9>		
有配偶	29.7	36.6	12.2	16.8	34.4	(-3.3)	<6.0>	48.8	(3.3)	<-6.1>		
離別・死別	26.0	34.1	12.8	23.4	29.7	(-1.9)	<4.0>	46.9	(2.1)	<-2.1>		
世帯類型												
単独世帯	26.1	33.2	11.9	24.6	30.4	(1.7)	<4.5>	45.1	(-3.6)	<-6.9>		
一世帯	27.8	37.4	12.8	17.3	32.5	(-2.5)	<5.5>	50.2	(3.9)	<-5.6>		
二世帯	31.1	34.7	11.1	18.2	35.9	(-3.2)	<8.5>	45.8	(2.4)	<-9.0>		
三世帯	6.0	31.6	13.7	16.3	37.6	(-0.6)	<4.4>	46.1	(0.7)	<-5.4>		
世帯収入												
100万円未満	6.0	28.1	13.2	20.8	34.1	(1.2)	<->	45.1	(1.0)	<->		
~200万円未満	21.7	37.7	14.7	21.8	25.8	(-3.5)	<->	52.4	(6.6)	<->		
~300万円未満	27.0	36.8	12.6	19.5	31.2	(-3.5)	<->	49.4	(3.0)	<->		
~400万円未満	29.6	38.8	11.6	16.1	33.5	(0.9)	<->	50.4	(1.1)	<->		
~500万円未満	25.9	36.4	13.0	19.8	30.7	(-5.9)	<->	49.4	(2.5)	<->		
~600万円未満	30.2	34.8	14.2	17.3	33.7	(-4.7)	<->	49.0	(5.2)	<->		
~800万円未満	33.3	34.4	11.0	16.6	37.8	(-6.2)	<->	45.4	(1.4)	<->		
~1,000万円未満	5.8	37.3	9.4	15.4	43.1	(2.6)	<->	41.5	(-1.7)	<->		
1,000万円以上	7.9	36.8	12.1	8.7	44.7	(-1.3)	<->	46.6	(3.1)	<->		

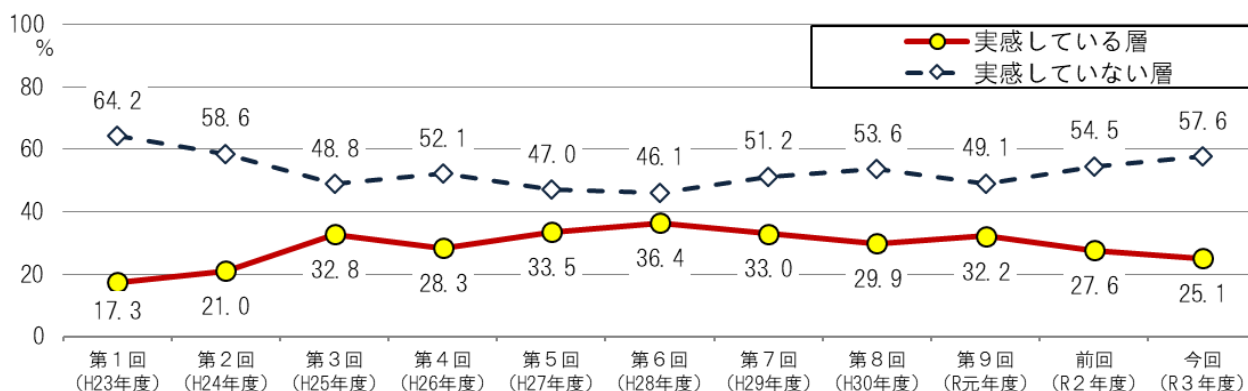
※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。
(関連する政策分野：世界の三重、三重から世界へ)

- 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいるかどうかの実感については、「実感している層」の割合が25.1%で、「実感していない層」の割合(57.6%)より32.5ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が2.5ポイント低く、「実感していない層」は3.1ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が7.8ポイント高く、「実感していない層」は6.6ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 男性の「実感していない層」は全体より7.9ポイント、前回調査より6.0ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は全体より9.9ポイント、前回調査より5.9ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より7.2ポイント低い。
 - ・ 30歳代の「実感している層」は全体より5.9ポイント高い。「実感していない層」は全体より6.7ポイント低い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より20.0ポイント、前回調査より11.2ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より10.3ポイント低い。

図表 2-2-26 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-27 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる(属性別)

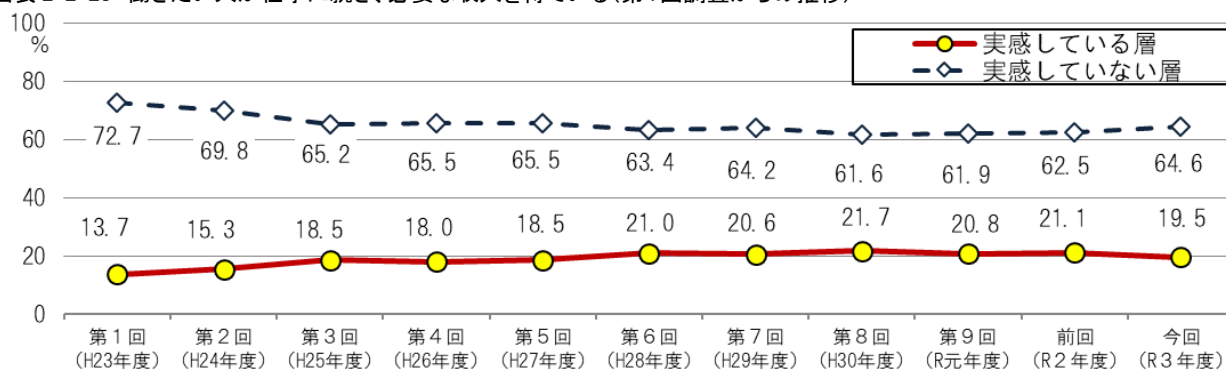
	感じる口どちらかといえば感じる口どちらかといえば感じない口感じない口わからない・不明				実感している層			実感していない層				
	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント			
全体	22.0		38.0	19.6	17.2		25.1	(-2.5)	<7.8>	57.6	(3.1)	<-6.6>
地域												
北勢	21.0		39.5	18.8	17.7		24.1	(-3.3)	<6.9>	58.3	(1.8)	<-7.1>
伊賀	21.0		38.6	20.4	17.8		23.2	(-1.4)	<8.9>	59.0	(3.0)	<-7.5>
中南勢	23.5		37.2	21.1	15.6		26.0	(-2.7)	<7.0>	58.3	(5.2)	<-3.5>
伊勢志摩	23.6		35.3	19.1	17.5		28.2	(-2.0)	<10.9>	54.4	(4.2)	<-10.4>
東紀州	22.6		34.5	18.1	20.3		27.1	(4.6)	<13.3>	52.6	(-1.0)	<-8.6>
性別												
男性	18.7		40.9	24.6	13.0		21.5	(-4.5)	<5.6>	65.5	(6.0)	<-3.3>
女性	24.9		36.0	15.8	20.0		28.2	(-1.0)	<9.6>	51.8	(2.1)	<-8.9>
年齢												
18歳から20歳代	5.9	29.1	33.9	16.5	14.6		35.0	(5.9)	<->	50.4	(2.0)	<->
30歳代	5.9	25.1	28.2	22.7	18.1		31.0	(0.3)	<13.2>	50.9	(-0.1)	<-19.2>
40歳代	21.3		37.4	20.6	16.5		25.5	(-4.7)	<8.4>	58.0	(2.3)	<-11.3>
50歳代	23.3		38.3	20.4	15.5		25.8	(-4.2)	<11.8>	58.7	(1.7)	<-13.8>
60歳代	19.5		43.1	19.1	16.6		21.2	(-3.0)	<5.0>	62.2	(3.7)	<-1.2>
70歳以上	21.6		38.1	18.3	19.1		24.4	(-0.9)	<3.3>	56.4	(6.2)	<5.7>
主な職業												
農林水産業	24.7		40.9	22.6	9.7		26.9	(0.6)	<4.8>	63.5	(3.4)	<2.5>
自営業・自由業	26.1		34.6	22.8	14.0		28.6	(-2.1)	<13.0>	57.4	(4.6)	<-10.2>
正規職員	21.7		38.5	22.5	13.7		25.3	(-4.5)	<9.8>	61.0	(2.1)	<-11.7>
パート・バイト・派遣	23.6		37.6	17.6	18.6		26.3	(-0.4)	<9.0>	55.2	(1.5)	<-10.7>
その他の職業	18.7		40.5	24.8	12.6		22.2	(-0.4)	<8.4>	65.3	(6.1)	<-3.8>
学生	6.6	38.5	35.2	12.1	7.7		45.1	(11.2)	<25.6>	47.3	(3.6)	<-20.3>
専業主婦・主夫	20.6		39.7	15.0	21.8		23.5	(-5.4)	<5.7>	54.7	(7.7)	<-7.3>
無職	19.3		38.5	17.9	21.3		22.3	(-2.1)	<2.8>	56.4	(4.2)	<2.5>
配偶関係												
未婚	22.9		36.2	18.4	18.3		27.1	(0.9)	<9.6>	54.6	(0.7)	<-14.5>
有配偶	22.2		38.8	19.9	16.3		25.1	(-3.1)	<8.0>	58.7	(3.4)	<-6.7>
離別・死別	20.8		33.8	19.5	22.5		24.3	(-1.0)	<5.5>	53.3	(2.9)	<-0.8>
世帯類型												
単独世帯	19.4		36.7	19.1	20.7		23.4	(-1.0)	<6.3>	55.8	(1.8)	<-3.3>
一世帯世帯	20.8		40.0	20.7	16.2		23.1	(-2.0)	<7.5>	60.7	(4.5)	<-4.5>
二世帯世帯	22.8		37.2	19.2	17.1		26.3	(-3.3)	<8.3>	56.4	(2.8)	<-9.4>
三世帯世帯	25.5		37.8	18.8	14.7		28.7	(-0.3)	<9.1>	56.6	(1.6)	<-6.3>
世帯収入												
100万円未満	5.1	23.0	31.5	20.0	20.4		28.1	(0.1)	<->	51.5	(4.1)	<->
~200万円未満	20.3		35.6	20.7	21.1		22.6	(-1.6)	<->	56.3	(4.2)	<->
~300万円未満	19.9		39.4	18.1	19.6		23.0	(-3.2)	<->	57.5	(4.0)	<->
~400万円未満	20.6		40.1	20.0	16.9		23.0	(-2.7)	<->	60.1	(0.7)	<->
~500万円未満	19.1		39.3	22.1	16.4		22.1	(-4.7)	<->	61.4	(3.5)	<->
~600万円未満	23.2		37.9	19.8	17.1		25.1	(-3.8)	<->	57.7	(4.4)	<->
~800万円未満	25.8		37.7	18.6	15.3		28.4	(-3.8)	<->	56.3	(2.4)	<->
~1,000万円未満	24.8		39.1	19.4	12.9		28.6	(-0.7)	<->	58.5	(-0.2)	<->
1,000万円以上	25.1		40.9	20.4	9.6		29.1	(-3.0)	<->	61.3	(3.7)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。
 ※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。
 (関連する政策分野：多様な人材が活躍できる雇用の推進)

- 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が19.5%で、「実感していない層」の割合(64.6%)より45.1ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が1.6ポイント低く、「実感していない層」は2.1ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が5.8ポイント高く、「実感していない層」は8.1ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は前回調査より5.1ポイント低い。
 - ・東紀州の「実感している層」は前回調査より5.6ポイント高い。
 - ・18歳から20歳代の「実感している層」は全体より10.8ポイント高い。「実感していない層」は全体より13.4ポイント低い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より20.1ポイント、前回調査より14.3ポイントそれぞれ高い。「実感していない層」は全体より28.3ポイント、前回調査より5.9ポイントそれぞれ低い。
 - ・世帯収入100万円以上300万円未満の層の「実感している層」は全体より5.7ポイント低い。
 - ・世帯収入1,000万円以上の「実感している層」は全体より14.8ポイント高い。「実感していない層」は全体より11.4ポイント低い。

図表 2-2-28 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-29 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている(属性別)

	感じる				実感している層			実感していない層		
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
全体	18.0	36.3	28.3	15.9	19.5	(-1.6)	<5.8>	64.6	(2.1)	<-8.1>
地域										
北勢	20.2	36.0	25.7	16.7	21.5	(-2.2)	<5.6>	61.7	(0.6)	<-9.6>
伊賀	13.4	38.0	30.8	16.4	14.8	(-5.1)	<5.5>	68.8	(4.9)	<-5.4>
中南勢	18.6	36.9	28.8	14.0	20.3	(-1.7)	<6.1>	65.7	(4.0)	<-5.2>
伊勢志摩	13.6	35.1	34.4	15.4	15.1	(-1.1)	<5.4>	69.5	(3.9)	<-9.4>
東紀州	13.6	33.3	33.3	17.6	15.9	(5.6)	<6.1>	66.6	(-4.6)	<-11.6>
性別										
男性	18.7	38.5	29.1	11.8	20.5	(-1.5)	<6.3>	67.6	(3.2)	<-8.4>
女性	17.5	35.1	27.6	18.7	18.7	(-1.6)	<5.4>	62.7	(1.9)	<-7.7>
年齢										
18歳から20歳代	26.4	31.9	19.3	18.5	30.3	(3.4)	<->	51.2	(0.6)	<->
30歳代	18.5	29.7	30.7	18.7	20.8	(-4.9)	<4.8>	60.4	(0.4)	<-12.9>
40歳代	19.9	38.2	28.0	12.3	21.5	(-2.8)	<8.9>	66.2	(4.0)	<-14.1>
50歳代	20.0	36.8	30.6	11.7	20.9	(0.0)	<9.8>	67.4	(0.9)	<-14.0>
60歳代	15.1	40.4	29.1	14.4	16.1	(-1.7)	<3.7>	69.5	(1.3)	<-3.8>
70歳以上	15.8	35.5	25.9	21.4	17.3	(-1.8)	<1.5>	61.4	(3.9)	<0.0>
主な職業										
農林水産業	25.8	40.9	21.5	9.7	28.0	(0.9)	<7.8>	62.4	(2.2)	<-1.9>
自営業・自由業	16.9	37.2	32.1	12.3	18.3	(-2.7)	<5.1>	69.3	(4.8)	<-5.9>
正規職員	22.3	37.3	26.3	11.9	24.5	(-0.9)	<8.6>	63.6	(0.9)	<-12.9>
パート・バイト・派遣	17.5	37.8	30.8	13.2	18.1	(-2.1)	<6.8>	68.6	(2.1)	<-10.5>
その他の職業	14.6	36.4	37.0	10.8	15.8	(-2.9)	<0.6>	73.4	(6.6)	<3.0>
学生	35.2	27.5	8.8	24.2	39.6	(14.3)	<24.0>	36.3	(-5.9)	<-28.7>
専業主婦・主夫	14.2	34.0	28.1	22.7	15.1	(-3.7)	<2.3>	62.1	(3.0)	<-9.4>
無職	13.8	36.0	26.3	22.5	15.2	(-2.5)	<2.7>	62.3	(3.1)	<-4.5>
配偶関係										
未婚	20.0	32.8	26.2	18.5	22.5	(1.3)	<8.8>	59.0	(1.8)	<-15.7>
有配偶	18.2	37.8	27.7	15.0	19.5	(-2.4)	<5.6>	65.5	(2.1)	<-8.4>
離別・死別	14.7	31.4	34.7	17.8	16.2	(-0.4)	<3.6>	66.1	(2.5)	<-0.6>
世帯類型										
単独世帯	15.1	32.6	27.8	23.1	16.4	(-3.8)	<2.9>	60.4	(3.0)	<-6.5>
一世帯世帯	15.0	38.3	28.8	16.4	16.4	(-3.3)	<2.4>	67.1	(3.6)	<-4.9>
二世帯世帯	19.9	36.1	28.5	14.1	21.2	(-1.0)	<8.7>	64.6	(2.3)	<-11.7>
三世帯世帯	21.8	36.2	25.2	15.1	23.6	(0.4)	<5.8>	61.4	(-1.8)	<-7.2>
世帯収入										
100万円未満	14.9	33.6	30.2	20.0	16.2	(-2.1)	<->	63.8	(4.1)	<->
~200万円未満	11.9	33.3	34.5	18.3	13.8	(-3.5)	<->	67.8	(3.2)	<->
~300万円未満	13.2	33.9	34.3	17.9	13.8	(-3.3)	<->	68.2	(4.5)	<->
~400万円未満	14.7	39.0	30.6	14.4	16.1	(-1.7)	<->	69.6	(1.6)	<->
~500万円未満	17.3	37.7	29.6	14.4	18.2	(-1.4)	<->	67.3	(-1.6)	<->
~600万円未満	15.6	40.5	30.2	12.9	16.6	(-4.7)	<->	70.7	(6.4)	<->
~800万円未満	20.0	38.3	25.1	15.0	21.7	(-4.4)	<->	63.4	(2.6)	<->
~1,000万円未満	26.1	37.9	21.0	13.6	27.4	(-1.0)	<->	58.9	(-1.0)	<->
1,000万円以上	31.3	36.0	17.2	12.5	34.3	(1.6)	<->	53.2	(0.1)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

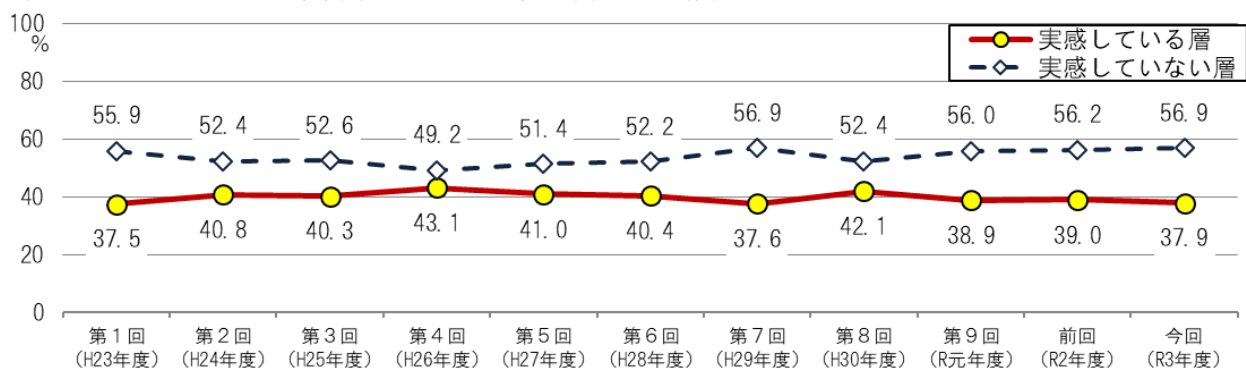
※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

問2－(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。

(関連する政策分野：安心と活力を生み出す基盤)

- 道路や公共交通機関等が整っているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が37.9%で、「実感していない層」の割合(56.9%)より19.0ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が1.1ポイント低く、「実感していない層」は0.7ポイント高くなっています。
- 第1回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.4ポイント高く、「実感していない層」は1.0ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差やこれまでの調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・伊賀の「実感している層」は全体より12.5ポイント低い。「実感していない層」は全体より11.7ポイント高い。
 - ・伊勢志摩の「実感している層」は全体より6.0ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の「実感している層」は全体より9.4ポイント高い。「実感していない層」は全体より7.3ポイント低い。
 - ・60歳代の「実感している層」は全体より5.5ポイント低い。「実感していない層」は全体より5.9ポイント高い。
 - ・農林水産業の「実感している層」は全体より6.2ポイント高い。
 - ・学生の「実感している層」は全体より18.2ポイント高い。「実感していない層」は全体より16.2ポイント低い。

図表 2-2-30 道路や公共交通機関等が整っている(第1回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-2-31 道路や公共交通機関等が整っている(属性別)

■感じるほどちらかといえ感じるほどちらかといえ感じない口感じない口わからない・不明					実感している層			実感していない層			
					今回	(前回差)	<第1回差>	今回	(前回差)	<第1回差>	
					%	%ポイント	%ポイント	%	%ポイント	%ポイント	
全体	5.2	32.7	30.0	26.9	5.2	37.9	(-1.1)	<0.4>	56.9	(0.7)	<1.0>
地域											
北勢	5.7	35.1	28.5	26.0		40.8	(-2.7)	<-1.5>	54.5	(1.4)	<2.2>
伊賀	22.6	32.4	36.2	6.0		25.4	(-2.3)	<-0.1>	68.6	(2.6)	<0.5>
中南勢	5.1	34.3	31.3	24.5		39.4	(0.0)	<-0.5>	55.8	(0.9)	<3.7>
伊勢志摩	27.0	32.3	28.9	7.0		31.9	(-0.9)	<1.2>	61.2	(-0.3)	<0.1>
東紀州	6.2	32.2	29.4	27.1	5.1	38.4	(5.7)	<19.7>	56.5	(-4.9)	<-19.9>
性別											
男性	5.8	32.5	30.8	27.7		38.3	(-2.2)	<0.4>	58.5	(2.5)	<1.0>
女性	33.0	29.7	26.3	6.3		37.8	(0.3)	<0.6>	56.0	(-0.4)	<1.3>
年齢											
18歳から20歳代	8.7	38.6	28.3	21.3		47.3	(2.8)	<->	49.6	(-2.0)	<->
30歳代	6.7	34.3	27.6	27.2		41.0	(-1.7)	<3.5>	54.8	(1.6)	<-4.9>
40歳代	6.0	35.8	30.6	23.5		41.8	(2.8)	<6.0>	54.1	(-2.9)	<-4.9>
50歳代	32.3	29.0	30.3			37.0	(-1.7)	<1.2>	59.3	(0.4)	<-0.8>
60歳代	28.8	35.3	27.5			32.4	(-1.9)	<-5.1>	62.8	(1.7)	<6.4>
70歳以上	5.5	33.6	26.7	26.6	7.7	39.1	(-2.1)	<-0.7>	53.3	(2.7)	<5.4>
主な職業											
農林水産業	40.9	25.8	26.9			44.1	(0.9)	<7.5>	52.7	(-0.7)	<-3.6>
自営業・自由業	6.2	34.2	29.6	24.5	5.5	40.4	(1.1)	<-1.7>	54.1	(-2.8)	<1.9>
正規職員	5.7	33.2	30.8	27.4		38.9	(-1.3)	<0.3>	58.2	(0.7)	<-0.2>
パート・バイト・派遣	31.6	31.4	27.9			36.1	(0.2)	<-0.5>	59.3	(1.3)	<1.0>
その他の職業	34.4	30.6	26.8			37.9	(2.9)	<5.1>	57.4	(-2.4)	<-1.9>
学生	9.9	46.2	23.1	17.6		56.1	(1.2)	<17.1>	40.7	(-0.1)	<-17.8>
専業主婦・主夫	5.2	31.3	29.5	28.2	5.8	36.5	(-4.2)	<2.0>	57.7	(3.6)	<-0.1>
無職	5.2	30.7	29.6	26.4	8.1	35.9	(-2.5)	<-1.5>	56.0	(2.1)	<3.9>
配偶関係											
未婚	7.5	34.5	28.1	24.6	5.3	42.0	(-1.3)	<3.0>	52.7	(0.5)	<-2.8>
有配偶	33.0	30.3	27.2			37.8	(-1.0)	<0.2>	57.5	(0.6)	<0.9>
離別・死別	5.0	29.1	30.4	27.3	8.2	34.1	(-1.6)	<-2.3>	57.7	(0.9)	<4.5>
世帯類型											
単独世帯	5.9	30.2	29.6	25.3	8.9	36.1	(-1.8)	<1.2>	54.9	(2.3)	<0.5>
一世帯世帯	29.7	30.8	29.6	5.5		34.1	(-4.1)	<-3.4>	60.4	(3.5)	<4.3>
二世帯世帯	5.2	35.4	29.8	25.3		40.6	(1.3)	<2.5>	55.1	(-1.5)	<-1.3>
三世帯世帯	6.6	32.4	29.8	27.7		39.0	(-3.6)	<0.3>	57.5	(4.0)	<2.4>
世帯収入											
100万円未満	6.8	31.1	23.8	26.4	11.9	37.9	(7.3)	<->	50.2	(-6.5)	<->
~200万円未満	5.1	27.5	30.1	29.0	8.3	32.6	(-6.1)	<->	59.1	(4.9)	<->
~300万円未満	30.0	30.4	28.8	6.3		34.4	(-5.5)	<->	59.2	(5.1)	<->
~400万円未満	32.7	30.8	28.3			36.4	(-3.5)	<->	59.1	(3.4)	<->
~500万円未満	32.7	33.0	26.1			36.6	(-1.5)	<->	59.1	(0.4)	<->
~600万円未満	5.1	32.1	30.9	27.6		37.2	(3.5)	<->	58.5	(-3.1)	<->
~800万円未満	5.8	35.5	29.6	25.2		41.3	(-0.3)	<->	54.8	(-1.7)	<->
~1,000万円未満	38.8	28.8	25.9			43.0	(2.1)	<->	54.7	(-3.4)	<->
1,000万円以上	7.0	36.0	30.4	25.5		43.0	(-0.1)	<->	55.9	(1.2)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

Ⅱ 集計結果

3. 行動計画に関すること

3. 行動計画に関すること

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」で設定した施策の成果をあらわす指標（第三次・主指標等）の一部については、県民の皆さんの実感や状況で成果を測ることとしており、それらをみえ県民意識調査で把握しています。

みえ県民意識調査で把握する指標の一覧については、以下のとおりです。

※問ごとの集計結果は 48 ページから 61 ページに記載

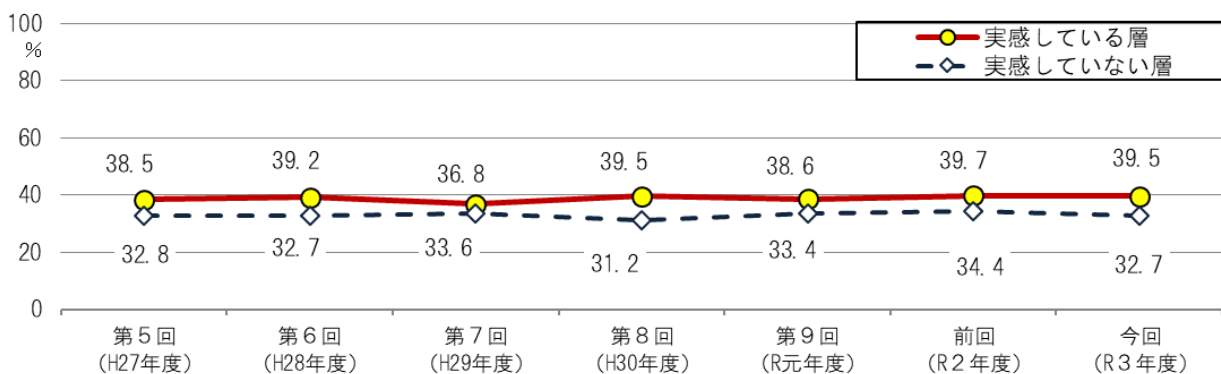
問番号	主指標等	関連する県の施策
問3	人権が尊重されている社会になっていると感じる県民の割合	人権が尊重される社会づくり
問4	多文化共生の社会になっていると感じる県民の割合	多文化共生社会づくり
問5	地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合	希望がかなう少子化対策
問6	成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率	地域スポーツと障がい者スポーツの推進
問7	地域活動等を行っている県民の割合	県民の社会参画の促進
問8	性別による固定的な役割分担意識を持つ県民の割合	あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進
問9	県からの情報が伝わっていると感じる県民の割合	広聴広報の充実

➤ 県民の皆さんの実感や状況

問3 あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）
 （関連する県の施策：人権が尊重される社会づくり）

- 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が39.5%で、「実感していない層」の割合（32.7%）より6.8ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が0.2ポイント低く、「実感していない層」は1.7ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より5.7ポイント、前回調査より5.7ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は全体より9.7ポイント高く、前回調査より7.3ポイント高い。
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より13.2ポイント高く、前回調査より6.1ポイント高い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より30.8ポイント高い。「実感していない層」は全体より21.7ポイント低い。
 - ・ 世帯収入800万円以上1,000万円未満の「実感していない層」は前回調査よりも8.5ポイント低い。

図表 2-3-1 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-3-2 県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント
全体	34.6	20.9	11.8	27.8		39.5	(-0.2)	32.7	(-1.7)
地域									
北勢	35.5	21.6	10.8	27.7		40.0	(0.4)	32.4	(-2.0)
伊賀	5.2	34.6	21.4	12.0	26.8	39.8	(1.7)	33.4	(-3.3)
中南勢	34.4	21.5	12.9	26.6		39.0	(-1.5)	34.4	(0.5)
伊勢志摩	5.6	30.7	19.1	12.1	32.4	36.3	(-4.0)	31.2	(-1.5)
東紀州	7.3	37.9	15.3	13.6	26.0	45.2	(5.7)	28.9	(-5.2)
性別									
男性	5.8	36.2	22.0	12.8	23.2	42.0	(0.0)	34.8	(-1.3)
女性	33.6	20.2	10.8	31.2		37.7	(0.2)	31.0	(-1.9)
年齢									
18歳から20歳代	9.8	39.4	14.6	9.8	26.4	49.2	(7.3)	24.4	(-7.9)
30歳代	6.5	31.2	18.7	14.1	29.5	37.7	(-1.4)	32.8	(-0.6)
40歳代	35.4	21.3	12.8	27.3		38.7	(1.2)	34.1	(-3.7)
50歳代	34.9	23.3	13.1	24.8		38.9	(2.5)	36.4	(-2.8)
60歳代	33.6	23.0	11.4	28.7		36.9	(-1.7)	34.4	(-1.7)
70歳以上	6.7	35.7	18.8	9.3	29.6	42.4	(-2.8)	28.1	(0.7)
主な職業									
農林水産業	8.6	44.1	18.3	9.7	19.4	52.7	(6.1)	28.0	(-4.2)
自営業・自由業	5.1	34.2	22.2	14.0	24.5	39.3	(-2.2)	36.2	(1.5)
正規職員	5.0	37.0	22.3	12.5	23.3	42.0	(0.8)	34.8	(-2.6)
パート・バイト・派遣	31.8	21.0	12.8	31.6		34.6	(1.5)	33.8	(-2.9)
その他の職業	31.2	22.4	16.6	26.3		34.7	(4.8)	39.0	(-1.5)
学生	14.3	56.0	5.5	5.5	18.7	70.3	(8.3)	11.0	(-10.1)
専業主婦・主夫	5.3	32.5	21.5	7.9	32.7	37.8	(-4.8)	29.4	(0.3)
無職	5.6	34.8	19.3	9.8	30.5	40.4	(-2.3)	29.1	(0.5)
配偶関係									
未婚	7.5	33.5	17.6	12.3	29.0	41.0	(5.9)	29.9	(-7.8)
有配偶	35.5	21.7	11.3	27.1		39.9	(-1.0)	33.0	(-0.9)
離別・死別	5.2	29.5	19.9	13.5	31.9	34.7	(-1.3)	33.4	(-2.8)
世帯類型									
単独世帯	5.4	31.5	19.1	12.4	31.6	36.9	(2.8)	31.5	(-5.5)
一世代世帯	34.9	20.0	12.2	28.7		39.0	(-1.8)	32.2	(-1.6)
二世帯世帯	35.0	22.1	11.7	26.5		39.8	(0.4)	33.8	(-1.0)
三世帯世帯	6.4	35.3	20.2	10.6	27.4	41.7	(-0.7)	30.8	(-2.5)
世帯収入									
100万円未満	6.8	30.2	19.1	10.6	33.2	37.0	(5.3)	29.7	(-3.9)
～200万円未満	6.4	28.6	21.5	14.5	29.0	35.0	(-2.3)	36.0	(2.5)
～300万円未満	5.8	30.5	19.5	12.6	31.5	36.3	(-4.5)	32.1	(0.4)
～400万円未満	37.4	19.8	10.8	29.3		40.1	(1.8)	30.6	(-5.9)
～500万円未満	31.4	26.3	12.5	25.9		35.3	(-5.5)	38.8	(0.7)
～600万円未満	32.9	23.2	11.3	28.8		36.8	(-2.6)	34.5	(0.0)
～800万円未満	38.3	21.9	10.7	24.6		42.7	(1.4)	32.6	(-3.7)
～1,000万円未満	44.0	19.4	10.0	22.3		48.2	(6.9)	29.4	(-8.5)
1,000万円以上	6.2	41.9	20.9	11.3	19.7	48.1	(1.1)	32.2	(0.8)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

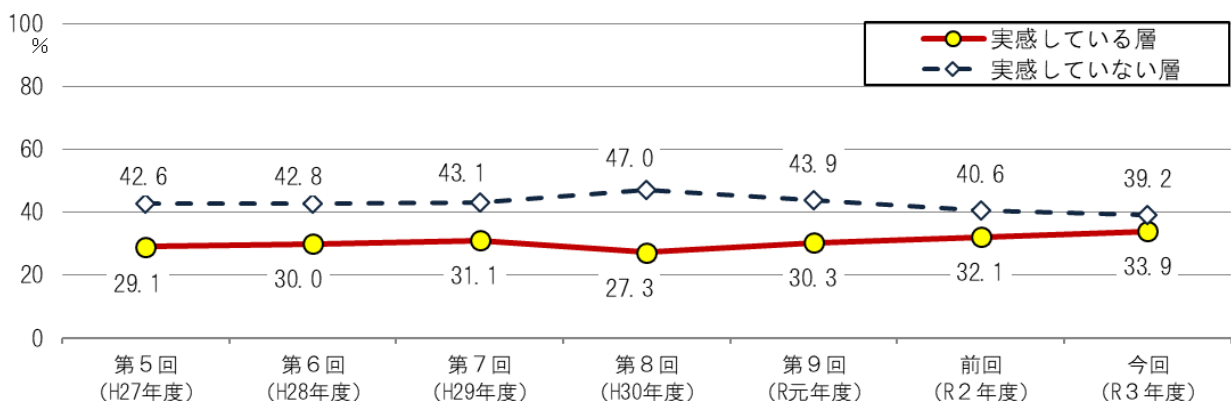
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問4 あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。 あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。 (○は1つだけ)
(関連する県の施策：多文化共生社会づくり)

- 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が 33.9%で、「実感していない層」の割合 (39.2%) より 5.3 ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が 1.8 ポイント高く、「実感していない層」は 1.4 ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴 (全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等) は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・伊賀の「実感している層」は全体より 6.1 ポイント、前回調査より 6.6 ポイントそれぞれ高い。
- ・伊勢志摩の「実感している層」は全体より 7.8 ポイント低い。
- ・18歳から20歳代の「実感している層」は全体より 17.7 ポイント、前回調査より 7.8 ポイントそれぞれ高い。
- ・農林水産業の「実感している層」は全体より 10.2 ポイント、前回調査より 17.8 ポイントそれぞれ高い。
- ・学生の「実感している層」は全体より 24.4 ポイント高い。「実感していない層」は全体より 13.9 ポイント低い。
- ・未婚の「実感している層」は全体よりも 6.4 ポイント、前回調査より 6.8 ポイントそれぞれ高い。

図表 2-3-3 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-4 外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっている(属性別)

					実感している層		実感していない層		
■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	
全体	29.8	24.7	14.5	26.8	33.9	(1.8)	39.2	(-1.4)	
地域									
北勢	32.2	25.3	13.9	24.4	36.4	(2.3)	39.2	(-2.6)	
伊賀	5.0	35.0	20.2	15.8	24.0	40.0	(6.6)	36.0	(-2.1)
中南勢	27.6	26.2	15.4	27.0	31.3	(-1.0)	41.6	(1.5)	
伊勢志摩	21.8	24.0	15.0	35.0	26.1	(0.9)	39.0	(-1.4)	
東紀州	30.5	21.5	10.2	33.9	34.5	(2.8)	31.7	(-4.9)	
性別									
男性	28.1	28.6	16.6	22.5	32.3	(0.3)	45.2	(0.0)	
女性	31.5	22.0	12.7	29.8	35.5	(3.4)	34.7	(-1.6)	
年齢									
18歳から20歳代	7.5	44.1	19.3	10.6	18.5	51.6	(7.8)	29.9	(-1.3)
30歳代	5.9	33.5	20.4	14.7	25.4	39.4	(-0.3)	35.1	(2.8)
40歳代	33.5	25.7	15.0	21.8	37.4	(2.1)	40.7	(-2.0)	
50歳代	30.2	28.1	14.8	23.6	33.6	(-0.5)	42.9	(-0.8)	
60歳代	27.4	27.7	15.1	26.7	30.5	(3.0)	42.8	(-2.0)	
70歳以上	25.6	20.9	13.8	34.8	30.4	(3.8)	34.7	(-3.6)	
主な職業									
農林水産業	6.5	37.6	19.4	17.2	19.4	44.1	(17.8)	36.6	(-9.1)
自営業・自由業	5.3	27.8	24.1	18.5	24.3	33.1	(1.7)	42.6	(-2.3)
正規職員	32.2	28.8	15.0	20.2	35.9	(-1.5)	43.8	(0.5)	
パート・バイト・派遣	32.2	24.4	14.0	26.2	35.5	(1.7)	38.4	(-0.2)	
その他の職業	28.3	24.5	16.6	26.0	33.0	(3.7)	41.1	(-4.3)	
学生	8.8	49.5	22.0	16.5	58.3	(7.6)	25.3	(-0.1)	
専業主婦・主夫	26.9	21.7	11.8	35.6	31.0	(2.7)	33.5	(-1.3)	
無職	25.1	23.0	14.0	33.6	29.4	(4.4)	37.0	(-1.8)	
配偶関係									
未婚	5.8	34.5	20.7	12.5	26.5	40.3	(6.8)	33.2	(-4.9)
有配偶	29.7	25.9	14.6	26.0	33.6	(1.1)	40.5	(-1.1)	
離別・死別	26.3	21.5	15.6	32.7	30.2	(1.5)	37.1	(-0.8)	
世帯類型									
単独世帯	28.3	20.8	13.5	33.9	31.8	(5.3)	34.3	(-6.1)	
一世帯世帯	27.3	25.6	16.1	28.0	30.4	(-0.4)	41.7	(0.5)	
二世帯世帯	31.7	25.2	13.9	24.8	36.0	(2.1)	39.1	(-1.7)	
三世帯世帯	6.2	32.6	24.3	12.9	23.9	38.8	(6.6)	37.2	(-2.8)
世帯収入									
100万円未満	6.4	26.8	20.9	13.6	32.4	33.2	(6.7)	34.5	(2.4)
~200万円未満	6.4	27.7	19.4	15.4	31.1	34.1	(4.7)	34.8	(-3.6)
~300万円未満	25.7	23.9	15.2	32.2	28.7	(0.7)	39.1	(-1.0)	
~400万円未満	28.7	23.7	14.2	30.3	31.9	(1.3)	37.9	(-4.0)	
~500万円未満	30.4	25.7	16.4	24.5	33.4	(-1.6)	42.1	(-0.3)	
~600万円未満	28.8	27.2	15.4	25.3	32.1	(-1.9)	42.6	(0.7)	
~800万円未満	5.0	33.1	27.8	13.9	20.2	38.1	(4.2)	41.7	(-2.7)
~1,000万円未満	36.2	26.3	12.5	22.1	39.1	(0.9)	38.8	(-4.6)	
1,000万円以上	5.1	32.8	29.6	15.7	16.8	37.9	(1.8)	45.3	(0.9)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

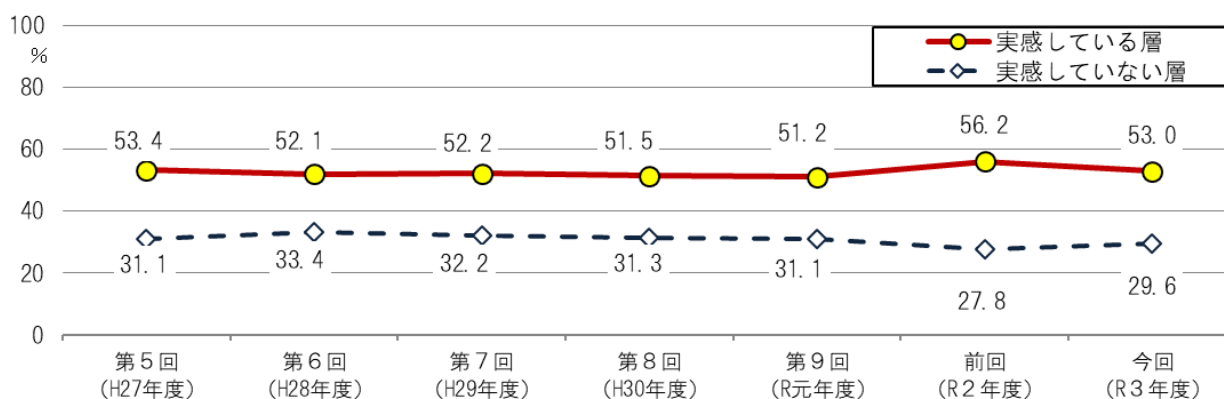
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問5 あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

(関連する県の施策：希望がかなう少子化対策)

- 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が53.0%で、「実感していない層」の割合(29.6%)より23.4ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「実感している層」が3.2ポイント低く、「実感していない層」が1.8ポイント高くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・ 中南勢の「実感している層」は前回調査より5.7ポイント低い。
 - ・ 東紀州の「実感している層」は全体より7.5ポイント、前回調査より6.9ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 18歳から20歳代の「実感している層」は全体より6.5ポイント、前回調査より8.6ポイントそれぞれ高い。
 - ・ 50歳代の「実感している層」は全体より6.1ポイント、前回調査より6.2ポイントそれぞれ低い。
 - ・ 農林水産業の「実感している層」は全体より10.5ポイント高い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より13.0ポイント高い。「実感していない層」は全体より12.0ポイント低い。
 - ・ 専業主婦・主夫の「実感している層」は前回調査より6.0ポイント低い。
 - ・ 未婚の「実感している層」は全体より7.3ポイント低い。

図表 2-3-5 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている(第5回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-6 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っている(属性別)

	■感じる □どちらかといえば感じる □どちらかといえば感じない □感じない □わからない・不明					実感している層		実感していない層	
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント
全体	10.1	42.9	18.9	10.7	17.4	53.0	(-3.2)	29.6	(1.8)
地域									
北勢	9.7	43.4	19.3	9.3	18.3	53.1	(-2.4)	28.6	(0.5)
伊賀	9.8	41.8	17.8	12.2	18.4	51.6	(-3.3)	30.0	(0.7)
中南勢	9.8	42.8	19.7	12.7	15.0	52.6	(-5.7)	32.4	(4.6)
伊勢志摩	11.0	40.7	18.4	11.1	18.8	51.7	(-3.9)	29.5	(4.0)
東紀州	15.3	45.2	13.0	9.0	17.5	60.5	(6.9)	22.0	(-7.7)
性別									
男性	9.0	40.3	22.1	12.8	15.9	49.3	(-3.9)	34.9	(3.4)
女性	10.9	45.3	16.5	8.9	18.4	56.2	(-3.1)	25.4	(1.4)
年齢									
18歳から20歳代	13.8	45.7	13.8	8.3	18.5	59.5	(8.6)	22.1	(-2.7)
30歳代	11.2	44.4	17.3	14.1	13.0	55.6	(0.1)	31.4	(2.3)
40歳代	10.5	46.7	18.6	11.8	12.4	57.2	(-1.6)	30.4	(0.3)
50歳代	6.4	40.5	23.5	10.8	18.8	46.9	(-6.2)	34.3	(4.0)
60歳代	7.4	40.2	22.3	10.7	19.4	47.6	(-4.2)	33.0	(1.7)
70歳以上	15.1	45.0	13.1	8.2	18.6	60.1	(-2.4)	21.3	(0.3)
主な職業									
農林水産業	15.1	48.4	16.1	12.9	7.5	63.5	(3.3)	29.0	(1.9)
自営業・自由業	10.7	43.4	16.5	14.4	15.0	54.1	(-2.2)	30.9	(1.2)
正規職員	7.7	41.9	23.7	12.3	14.3	49.6	(-4.2)	36.0	(3.5)
パート・バイト・派遣	8.8	44.2	19.2	9.8	17.9	53.0	(-3.0)	29.0	(1.4)
その他の職業	8.7	38.5	21.9	12.5	18.4	47.2	(-3.0)	34.4	(3.0)
学生	19.8	46.2	12.1	5.5	16.5	66.0	(-0.2)	17.6	(0.7)
専業主婦・主夫	13.1	44.1	14.4	8.4	20.0	57.2	(-6.0)	22.8	(3.0)
無職	12.2	42.9	15.8	8.2	20.9	55.1	(-1.6)	24.0	(-0.2)
配偶関係									
未婚	9.7	36.0	15.9	9.2	29.2	45.7	(3.1)	25.1	(-0.6)
有配偶	9.8	44.7	19.6	10.8	15.0	54.5	(-4.1)	30.4	(1.8)
離別・死別	12.2	38.0	16.9	11.3	21.5	50.2	(-3.2)	28.2	(2.9)
世帯類型									
単独世帯	10.5	37.2	16.7	7.3	28.3	47.7	(0.2)	24.0	(-2.3)
一世代世帯	9.1	43.7	18.5	10.7	18.0	52.8	(-4.2)	29.2	(1.6)
二世帯世帯	9.7	42.7	20.0	11.2	16.3	52.4	(-3.6)	31.2	(2.7)
三世帯世帯	13.5	46.6	16.8	10.6	12.4	60.1	(-1.9)	27.4	(0.5)
世帯収入									
100万円未満	15.3	41.3	16.6	8.9	17.9	56.6	(9.2)	25.5	(-3.2)
~200万円未満	11.5	41.8	14.5	11.1	21.1	53.3	(-0.3)	25.6	(-0.9)
~300万円未満	10.5	40.1	17.1	11.0	21.1	50.6	(-5.9)	28.1	(2.4)
~400万円未満	7.1	42.4	17.7	11.1	21.7	49.5	(-8.5)	28.8	(1.5)
~500万円未満	8.4	45.5	19.6	10.2	16.3	53.9	(-3.9)	29.8	(2.7)
~600万円未満	8.2	45.9	20.4	11.3	14.2	54.1	(-1.6)	31.7	(2.4)
~800万円未満	9.5	47.2	23.1	8.8	11.3	56.7	(0.3)	31.9	(-0.1)
~1,000万円未満	8.9	45.3	19.2	11.2	15.4	54.2	(-4.3)	30.4	(-0.8)
1,000万円以上	11.9	42.8	22.8	12.8	9.8	54.7	(-6.2)	35.6	(6.6)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

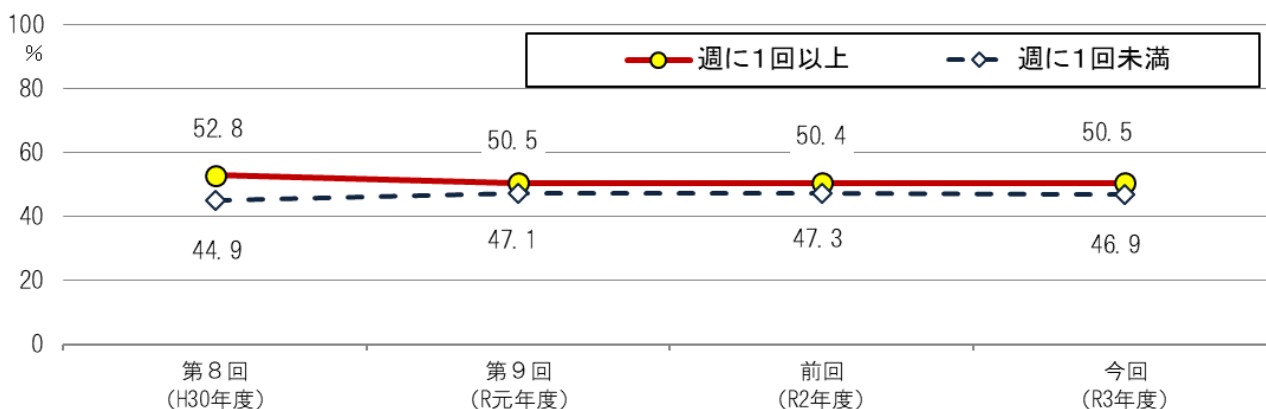
※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問6 あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(〇は1つだけ)
(関連する県の施策：地域スポーツと障がい者スポーツの推進)

※第8回調査から設問を変更しています。

- 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているかの状況については、「週に1回以上」の割合が50.5%で、「週に1回未満」の割合(46.9%)より3.6ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「週に1回以上」が0.1ポイント高く、「週に1回未満」が0.4ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・30歳代の「週に1回以上」は全体より8.2ポイント低い。「週1回未満」は全体より8.9ポイント高い。
 - ・40歳代の「週に1回以上」は全体より9.4ポイント低い。「週に1回未満」は全体より9.9ポイント高い。
 - ・70歳以上の「週に1回以上」は全体より10.4ポイント高い。「週に1回未満」は全体より10.9ポイント低い。
 - ・農林水産業の「週に1回以上」は全体より9.7ポイント、前回調査より17.9ポイントそれぞれ高い。
 - ・学生の「週に1回以上」は全体より14.4ポイント高い。「週に1回未満」は全体より12.8ポイント低い。
 - ・無職の「週に1回以上」は全体より11.4ポイント高い。「週に1回未満」は全体より13.0ポイント低い。

図表 2-3-7 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているか(第8回調査からの推移)



※「週に1回以上」の割合・・・「毎日」から「週に1～2回」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「週に1回未満」の割合・・・「月に1～2回」と「運動していない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-8 1週間にどのくらい運動やスポーツを実施しているか(属性別)

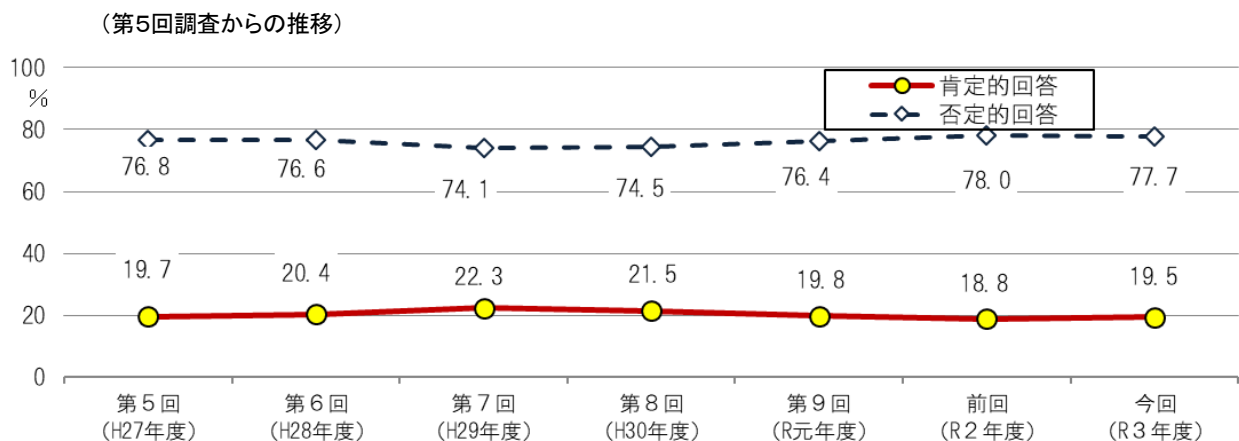
	■毎日 □週に5~6回 □週に3~4回 □週に1~2回 □月に1~2回 □運動していない □わからない・不明						週に1回以上		週に1回未満	
	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント		
全体	10.1	7.6	13.6	19.2	12.2	34.7	50.5	(0.1)	46.9	(-0.4)
地域										
北勢	9.4	8.3	13.3	20.3	12.6	33.7	51.3	(-0.3)	46.3	(-0.2)
伊賀	11.2	7.0	12.2	19.6	11.6	35.6	50.0	(4.2)	47.2	(-4.2)
中南勢	10.1	6.8	13.5	18.2	13.0	36.2	48.6	(-1.4)	49.2	(1.5)
伊勢志摩	11.1	8.0	15.1	18.1	9.6	34.5	52.3	(1.2)	44.1	(-2.0)
東紀州	14.1	7.3	14.1	17.5	9.6	33.3	53.0	(4.2)	42.9	(-5.4)
性別										
男性	10.2	9.0	12.3	19.2	14.2	32.6	50.7	(-0.7)	46.8	(0.5)
女性	10.1	6.7	14.6	19.0	10.7	36.6	50.4	(0.7)	47.3	(-0.8)
年齢										
18歳から20歳代	7.5	9.8	11.0	21.3	16.1	31.1	49.6	(-0.1)	47.2	(0.6)
30歳代	7.4	6.5	8.6	19.8	16.0	39.8	42.3	(2.0)	55.8	(-1.1)
40歳代	6.7	5.2	10.4	18.8	16.9	39.9	41.1	(-0.8)	56.8	(0.7)
50歳代	7.9	6.4	10.1	20.7	12.7	39.8	45.1	(-0.7)	52.5	(-0.2)
60歳代	11.9	9.2	15.7	18.8	9.9	32.6	55.6	(1.1)	42.5	(-1.3)
70歳以上	14.9	9.2	19.4	17.4	8.3	27.7	60.9	(-1.2)	36.0	(1.3)
主な職業										
農林水産業	16.1		12.9	28.0	9.7	29.0	60.2	(17.9)	38.7	(-14.7)
自営業・自由業	9.9	8.4	11.5	16.9	12.3	38.9	46.7	(1.0)	51.2	(-0.2)
正規職員	6.7	6.4	8.8	22.1	16.2	37.5	44.0	(-0.9)	53.7	(0.3)
パート・バイト・派遣	8.9	6.6	13.4	17.2	12.7	39.1	46.3	(-0.7)	51.8	(0.9)
その他の職業	9.0	7.9	11.4	20.1	12.5	37.6	48.4	(2.2)	50.1	(-1.3)
学生	7.7	15.4	15.4	26.4	11.0	23.1	64.9	(1.5)	34.1	(-1.1)
専業主婦・主夫	11.9	7.2	19.4	18.6	7.9	32.8	57.1	(-2.7)	40.7	(2.8)
無職	16.4	10.3	18.9	16.3	8.7	25.2	61.9	(0.5)	33.9	(-2.1)
配偶関係										
未婚	7.3	8.3	10.9	19.2	12.9	36.7	45.7	(0.5)	49.6	(-2.2)
有配偶	10.3	7.6	13.8	19.8	12.3	34.2	51.5	(0.6)	46.5	(-0.6)
離別・死別	11.5	7.1	15.8	14.5	10.0	36.9	48.9	(-5.5)	46.9	(4.0)
世帯類型										
単独世帯	10.8	8.1	14.6	15.4	11.1	34.5	48.9	(-10.0)	45.6	(6.4)
一世帯世帯	11.4	9.3	17.0	18.9	11.6	29.8	56.6	(0.6)	41.4	(-0.8)
二世帯世帯	9.1	6.9	11.8	20.1	12.7	37.4	47.9	(1.8)	50.1	(-1.4)
三世帯世帯	10.5	6.7	10.6	18.6	13.3	37.6	46.4	(-2.4)	50.9	(2.6)
世帯収入										
100万円未満	13.2	7.2	11.5	15.3	12.3	35.7	47.2	(-4.0)	48.0	(3.2)
~200万円未満	12.6	9.6	15.1	14.7	10.7	33.7	52.0	(1.4)	44.4	(-1.8)
~300万円未満	11.8	9.0	19.1	15.6	9.6	31.3	55.5	(-1.2)	40.9	(-0.2)
~400万円未満	11.3	9.2	15.3	18.2	10.0	34.0	54.0	(0.0)	44.0	(0.1)
~500万円未満	9.1	8.0	12.0	17.1	14.3	38.4	46.2	(-1.9)	52.7	(3.4)
~600万円未満	8.4	7.2	14.0	21.4	11.3	35.2	51.0	(3.0)	46.5	(-4.5)
~800万円未満	8.3	5.5	10.3	21.6	16.1	36.5	45.7	(1.6)	52.6	(-2.2)
~1,000万円未満	9.4	7.6	12.3	23.2	17.4	29.2	52.5	(3.5)	46.6	(-2.8)
1,000万円以上	9.1	6.6	10.6	24.9	11.3	36.4	51.2	(-1.8)	47.7	(1.5)

※「週に1回以上」の割合・・・「毎日」から「週に1~2回」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「週に1回未満」の割合・・・「月に1~2回」と「運動していない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問7 あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。
 (○は1つだけ) (関連する県の施策：県民の社会参画の促進)

- NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加しているかどうかの実感については、「肯定的回答」の割合が19.5%で、「否定的回答」の割合(77.7%)より58.2ポイント低くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「肯定的回答」が0.7ポイント高く、「否定的回答」は0.3ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴(全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)
 - ・18歳から20歳代の「肯定的回答」は全体より9.3ポイント低い。「否定的回答」は全体より7.3ポイント高い。
 - ・30歳代の「肯定的回答」は全体より7.7ポイント低い。「否定的回答」は全体より8.0ポイント高い。
 - ・農林水産業の「肯定的回答」は全体より26.7ポイント高い。「否定的回答」は全体より27.1ポイント低い。
 - ・未婚の「肯定的回答」は全体より9.0ポイント低い。「否定的回答」は全体より8.1ポイント高い。

図表 2-3-9 NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加している



※「肯定的回答」の割合・・・「している」と「どちらかといえばしている」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「否定的内容」の割合・・・「していない」と「どちらかといえばしていない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

図表 2-3-10 NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加している(属性別)

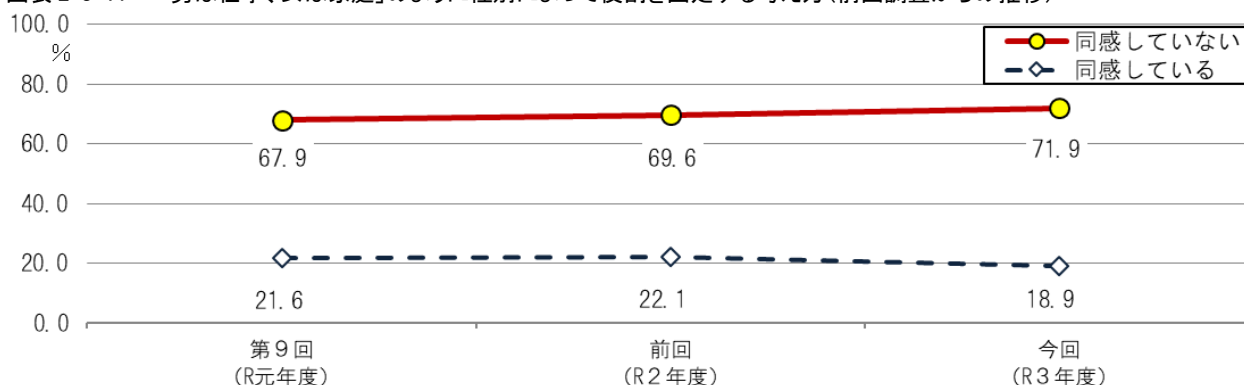
		肯定的回答				否定的回答				
		今回	(前回差)	今回	(前回差)	今回	(前回差)	今回	(前回差)	
		%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	%	ポイント	
	■している □どちらかといえばしている □どちらかといえばしていない □していない □わからない・不明									
地域	全体	7.6	11.9	12.7	65.0	19.5	(0.7)	77.7	(-0.3)	
	北勢	6.9	12.1	11.6	66.7	19.0	(1.3)	78.3	(-1.0)	
	伊賀	12.2	11.8	14.8	58.8	24.0	(0.7)	73.6	(1.1)	
	中南勢	7.5	11.1	12.1	67.0	18.6	(-0.9)	79.1	(1.6)	
	伊勢志摩	7.4	12.9	14.8	60.7	20.3	(1.7)	75.5	(-3.0)	
	東紀州	7.3	13.0	19.2	59.3	20.3	(0.8)	78.5	(3.4)	
性別	男性	8.6	13.9	14.4	60.3	22.5	(1.0)	74.7	(-0.7)	
	女性	6.8	10.3	11.3	69.0	17.1	(0.8)	80.3	(-0.3)	
年齢	18歳から20歳代	7.1	11.0		74.0	10.2	(3.0)	85.0	(-2.8)	
	30歳代	7.6	8.0		77.7	11.8	(-0.6)	85.7	(2.7)	
	40歳代	5.4	10.8	12.2	69.0	16.2	(1.8)	81.2	(-1.9)	
	50歳代	7.0	10.1	13.4	67.4	17.1	(-2.3)	80.8	(2.7)	
	60歳代	9.3	12.6	13.6	61.7	22.1	(1.4)	75.3	(-1.2)	
	70歳以上	10.4	15.9	13.2	57.3	26.3	(0.8)	70.5	(-0.3)	
主な職業	農林水産業	17.2		29.0	10.8	39.8	46.2	(7.2)	50.6	(-7.1)
	自営業・自由業	10.9	14.2	12.6	59.1	25.1	(0.4)	71.7	(-0.6)	
	正規職員	6.2	11.5	12.3	67.4	17.7	(1.0)	79.7	(-1.4)	
	パート・バイト・派遣	5.5	8.5	12.5	71.7	14.0	(-2.1)	84.2	(3.7)	
	その他の職業	8.7	12.8	12.2	62.7	21.5	(4.6)	74.9	(-4.9)	
	学生	9.9		17.6	68.1	13.2	(-0.9)	85.7	(1.2)	
	専業主婦・主夫	9.3	11.6	11.1	65.0	20.9	(2.6)	76.1	(-2.4)	
	無職	8.5	13.3	14.4	60.5	21.8	(0.1)	74.9	(1.0)	
配偶関係	未婚	5.0	5.6	9.8	76.0	10.5	(-0.3)	85.8	(1.1)	
	有配偶	8.1	13.2	13.3	63.4	21.3	(1.2)	76.7	(-0.4)	
	離別・死別	7.1	10.4	11.9	67.5	17.5	(-1.6)	79.4	(2.2)	
世帯類型	単身世帯	7.8	8.4	10.0	69.3	16.2	(-1.6)	79.3	(0.2)	
	一世代世帯	8.8	13.2	13.0	62.4	22.0	(2.9)	75.4	(-2.3)	
	二世帯世帯	6.8	11.4	12.8	66.7	18.2	(-0.3)	79.5	(1.1)	
	三世帯世帯	8.2	13.1	12.8	63.3	21.3	(-0.7)	76.1	(1.2)	
世帯収入	100万円未満	6.4	11.9	11.1	66.4	18.3	(-1.1)	77.5	(6.3)	
	～200万円未満	8.1	12.4	13.2	63.3	20.5	(2.1)	76.5	(-0.4)	
	～300万円未満	8.3	11.2	11.4	66.5	19.5	(-0.5)	77.9	(1.0)	
	～400万円未満	7.2	11.4	14.8	62.6	18.6	(-1.1)	77.4	(-1.0)	
	～500万円未満	8.2	11.8	12.5	64.6	20.0	(-0.8)	77.1	(0.5)	
	～600万円未満	8.6	14.0	12.5	63.2	22.6	(5.0)	75.7	(-4.1)	
	～800万円未満	7.2	13.1	13.6	64.0	20.3	(3.2)	77.6	(-3.8)	
	～1,000万円未満	6.9	12.9	12.7	66.3	19.8	(-0.5)	79.0	(1.4)	
	1,000万円以上	9.8	10.9	11.9	66.0	20.7	(-0.1)	77.9	(0.1)	

※「肯定的回答」の割合・・・「している」と「どちらかといえばしている」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「否定的回答」の割合・・・「していない」と「どちらかといえばしていない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

問8 あなたは、「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）
（関連する県の施策：あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進）

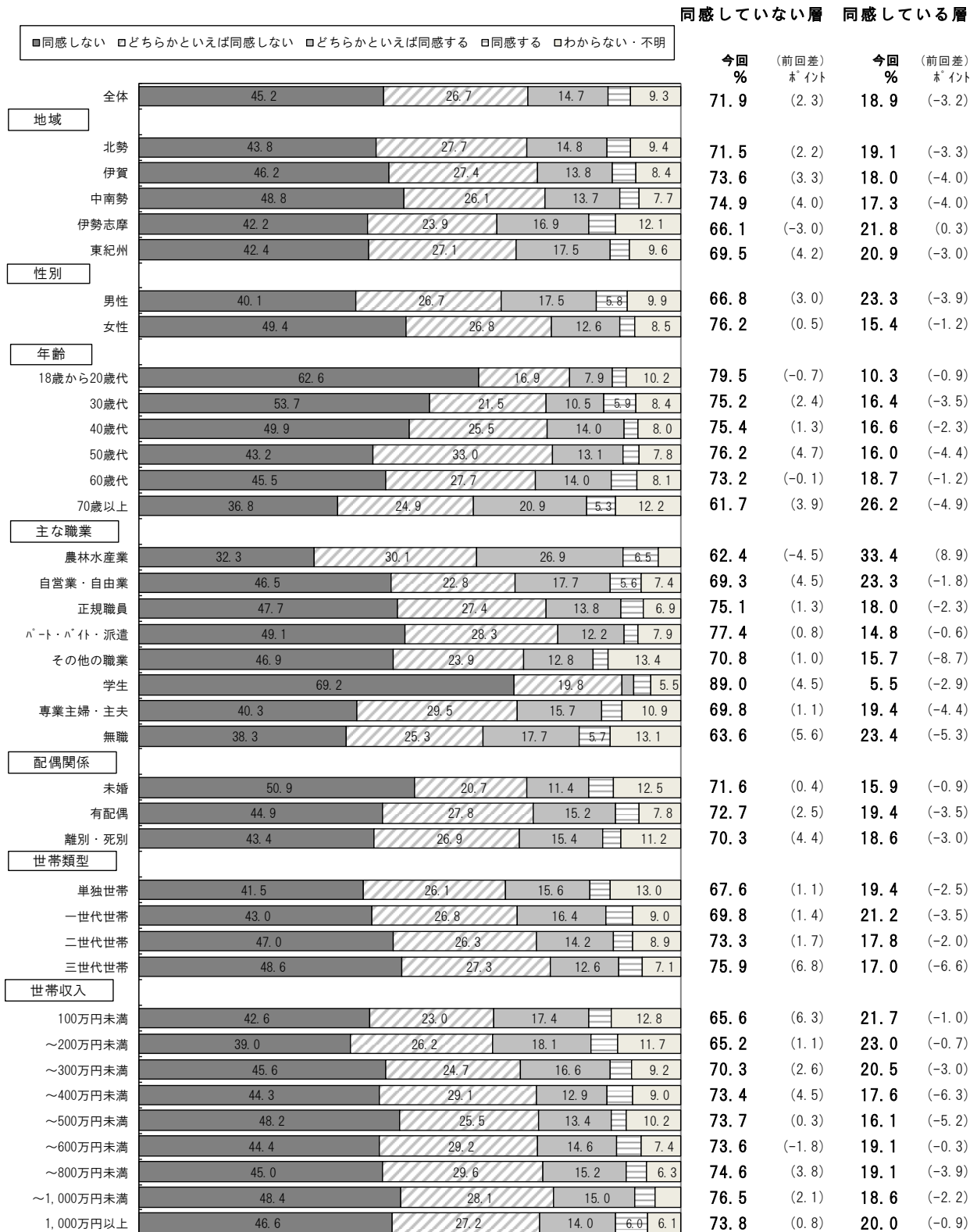
- 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方については、「同感していない層」の割合が71.9%で、「同感している層」の割合（18.9%）より53.0ポイント高くなっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「同感していない層」が2.3ポイント高く、「同感している層」は3.2ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・伊勢志摩の「同感していない層」は全体より5.8ポイント低い。
 - ・男性の「同感していない層」は全体より5.1ポイント低い。
 - ・18歳から20歳代の「同感していない層」は全体より7.6ポイント高い。「同感している層」は全体より8.6ポイント低い。
 - ・70歳以上の「同感していない層」は全体より10.2ポイント低い。「同感している層」は全体より7.3ポイント高い。
 - ・学生の「同感していない層」は全体より17.1ポイント高い。「同感している層」は全体より13.4ポイント低い。

図表 2-3-11 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方(前回調査からの推移)



※「同感していない層」の割合・・・「同感しない」と「どちらかといえば同感しない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「同感している層」の割合・・・「同感する」と「どちらかといえば同感する」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-3-12 「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方(属性別)



※「同感していない層」の割合・・・「同感しない」と「どちらかといえば同感しない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「同感している層」の割合・・・「同感する」と「どちらかといえば同感する」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

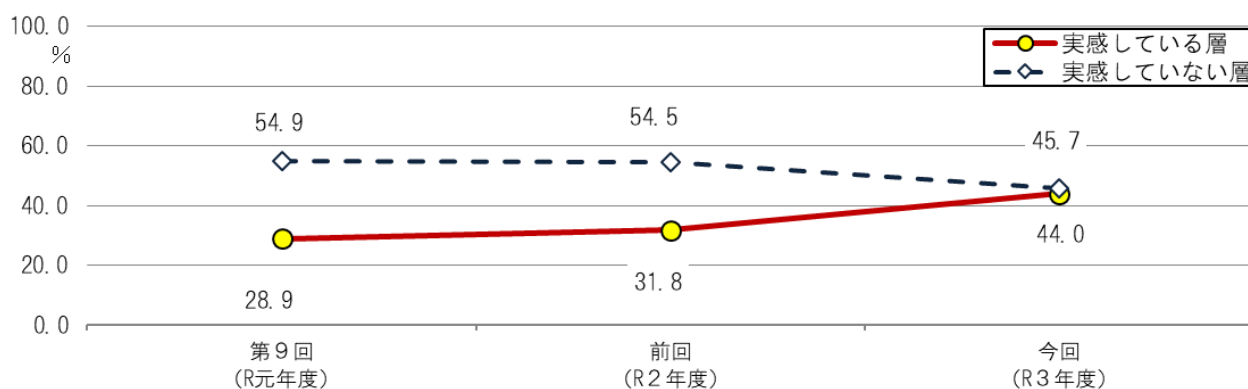
問9 あなたは、県の広報活動により、県の情報が伝わっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

（関連する県の施策：広聴広報の充実）

※第9回調査から設問を変更しています。

- 県の広報活動により、県の情報が伝わっているかどうかの実感については、「実感している層」の割合が44.0%で、「実感していない層」の割合（45.7%）より1.7ポイント低くなっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差や前回調査結果からの変化が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 男性の「実感している層」は全体より5.9ポイント低く、「実感していない層」は全体より7.2ポイント高い。
 - ・ 70歳以上の「実感している層」は全体より6.3ポイント高く、「実感していない層」は全体より5.6ポイント低い。
 - ・ 学生の「実感している層」は全体より5.5ポイント高い。
 - ・ 専業主婦・主夫の「実感している層」は全体より8.7ポイント高く、「実感していない層」は全体より9.5ポイント低い。
 - ・ 世帯収入100万円未満の「実感していない層」は全体より6.5ポイント低い。
 - ・ 世帯収入100万円以上200万円未満の「実感していない層」は全体より5.4ポイント低い。

図表 2-3-13 県の広報活動により、県の情報が伝わっている(前回調査からの推移)



※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出

図表 2-3-14 県の広報活動により、県の情報が伝わっている(属性別)

	 感じる どどちらかといえば感じる どどちらかといえば感じない 感じない わからない・不明					実感している層		実感していない層		
	今回 %	(前回差) ポイント	今回 %	(前回差) ポイント						
地域	全体	7.9	36.1	25.8	19.9	10.4	44.0	(12.2)	45.7	(-8.8)
	北勢	7.7	36.1	25.6	19.8	10.7	43.8	(12.6)	45.4	(-10.2)
	伊賀	7.0	35.4	28.0	18.8	10.8	42.4	(14.1)	46.8	(-9.9)
	中南勢	7.0	37.5	26.2	19.7	9.6	44.5	(9.2)	45.9	(-5.5)
	伊勢志摩	9.5	34.7	24.9	20.9	10.0	44.2	(13.3)	45.8	(-7.7)
	東紀州	11.3	33.9	22.0	22.6	10.2	45.2	(19.8)	44.6	(-16.4)
性別	男性	6.9	31.2	28.0	24.9	8.9	38.1	(8.3)	52.9	(-6.0)
	女性	8.7	40.2	24.1	15.7	11.3	48.9	(15.0)	39.8	(-10.3)
年齢	18歳から20歳代	11.4	32.3	21.3	19.3	15.8	43.7	(18.6)	40.6	(-9.9)
	30歳代	8.0	33.9	22.7	22.3	13.1	41.9	(11.9)	45.0	(-9.4)
	40歳代	6.6	36.8	27.7	19.4	9.5	43.4	(7.4)	47.1	(-5.1)
	50歳代	5.8	38.3	27.9	19.1	9.0	44.1	(14.3)	47.0	(-11.2)
	60歳代	6.7	33.5	28.4	21.2	10.2	40.2	(12.4)	49.6	(-10.7)
	70歳以上	11.6	38.7	21.9	18.2	9.5	50.3	(13.4)	40.1	(-8.1)
主な職業	農林水産業	11.8	33.3	23.7	25.8	5.4	45.1	(14.6)	49.5	(-11.6)
	自営業・自由業	8.6	34.2	24.9	22.2	10.1	42.8	(16.0)	47.1	(-14.8)
	正規職員	6.3	34.3	29.0	21.6	8.8	40.6	(9.8)	50.6	(-6.6)
	パート・バイト・派遣	7.0	36.9	24.7	18.5	10.9	45.9	(12.3)	43.2	(-9.0)
	その他の職業	6.4	28.9	27.1	25.4	12.3	35.3	(7.8)	52.5	(-5.8)
	学生	13.2	36.3	27.5	14.3	8.8	49.5	(20.0)	41.8	(-4.7)
	専業主婦・主夫	10.1	42.6	22.0	14.2	11.2	52.7	(16.1)	36.2	(-11.6)
	無職	9.1	35.6	25.0	19.2	11.2	44.7	(12.1)	44.2	(-7.1)
配偶関係	未婚	8.1	33.7	25.1	20.7	12.3	41.8	(16.1)	45.8	(-10.8)
	有配偶	7.9	36.7	26.0	20.3	9.1	44.6	(11.8)	46.3	(-8.9)
	離別・死別	7.6	36.5	26.2	16.7	13.0	44.1	(12.0)	42.9	(-5.7)
世帯類型	単独世帯	8.1	31.3	28.3	18.1	14.3	39.4	(7.8)	46.4	(-6.6)
	一世代世帯	8.3	34.9	25.9	21.0	9.9	43.2	(9.7)	46.9	(-7.7)
	二世帯世帯	6.8	37.8	25.6	19.5	10.3	44.6	(13.5)	45.1	(-9.6)
	三世帯世帯	10.6	37.1	24.6	18.8	8.9	47.7	(15.5)	43.4	(-10.9)
世帯収入	100万円未満	12.3	36.6	21.3	17.9	11.9	48.9	(15.7)	39.2	(-8.2)
	～200万円未満	10.9	35.2	22.2	18.1	13.7	46.1	(9.6)	40.3	(-8.4)
	～300万円未満	9.0	35.6	25.3	21.3	8.8	44.6	(12.3)	46.6	(-7.2)
	～400万円未満	7.9	33.5	28.3	21.1	9.2	41.4	(10.9)	49.4	(-8.6)
	～500万円未満	5.7	35.4	24.8	22.3	11.8	41.1	(11.1)	47.1	(-9.1)
	～600万円未満	6.6	33.5	27.0	22.2	10.7	40.1	(6.3)	49.2	(-5.4)
	～800万円未満	6.6	41.3	26.6	18.0	7.5	47.9	(16.4)	44.6	(-13.4)
	～1,000万円未満	6.0	41.5	26.3	18.1	8.0	47.5	(15.3)	44.4	(-12.7)
	1,000万円以上	6.6	33.8	33.2	19.6	6.8	40.4	(9.4)	52.8	(-6.8)

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計

※割合は、「わからない」や「不明(未回答など)」も分母に含めて算出

Ⅱ 集計結果

4. ご家族に関すること

4. ご家族に関すること

これまでの調査の結果から、「家族」や「結婚」、「子どもを持つこと」は県民の幸福実感と密接な関連があり、県民の幸福実感向上のためには、結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなえられるようにしていく必要があります。

ここでは、「結婚に対する考え方」、「理想の子どもの数と現実」などの集計結果について記載しています。

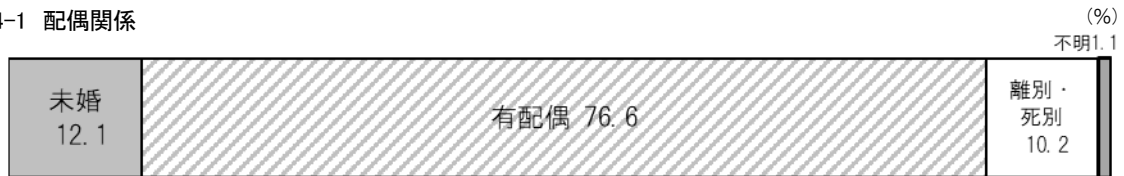
項目	質問文の概要
結婚経験 (問 10)	・あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。
結婚に対する 考え方 (問 11)	(問 10 で「未婚」、「既婚・死別」、「既婚・離別」と回答した方へ) ・今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。 (1) いずれ結婚するつもり (2) 結婚するつもりはない
理想の子どもの数 (問 12)	・あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子どもの人数をお答えください。
子どもの数 (問 13)	・お子さんはいらっしゃいますか。 (1) 18歳未満の子どもが () 人いる (2) 18歳以上の子どもが () 人いる (3) 子どもはいない
(参考集計) 子どもの数の理想 と現実のギャップ	・理想の子どもの数(問 12)と現在の子どもの数(問 13)との関係
実際の子どもの数 が理想の子どもの 数より少ない理由 (問 14)	・実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由として考えられることは何だと思えますか。

問 10 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。(○は1つだけ)

➤ 結婚経験

- 回答者の配偶関係は、「未婚」が12.1%、「有配偶」が76.6%、「離別・死別」が10.2%となっています。

図表 2-4-1 配偶関係



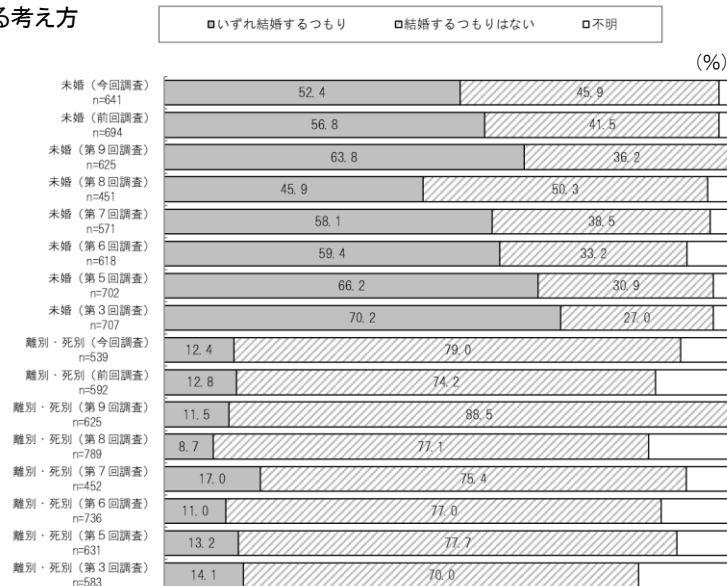
問 11 現在、夫または妻がいない方（問10で「1」～「3」を選んだ方）におききします。今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

➤ 結婚に対する考え方

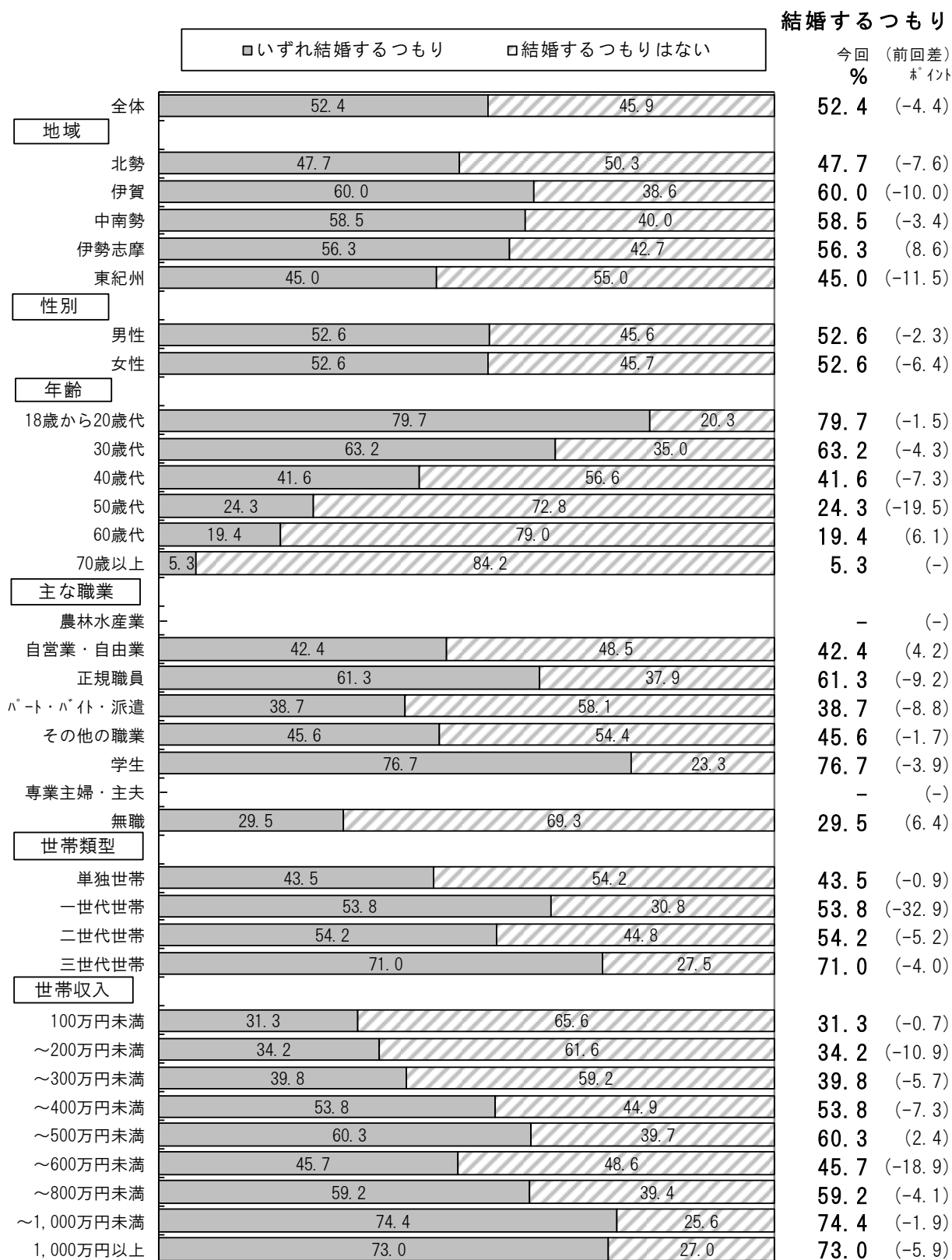
- 結婚に対する考え方について、未婚の方は「いずれ結婚するつもり」が52.4%、「結婚するつもりはない」が45.9%となっています。離別・死別した方は「いずれ結婚するつもり」が12.4%、「結婚するつもりはない」が79.0%となっています。
- 「未婚」における属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）

- ・年齢別で「いずれ結婚するつもり」の割合を見ると、18歳から20歳代(79.7%)、30歳代(63.2%)、は全体より高い。
- ・主な職業別で「いずれ結婚するつもり」の割合を見ると、学生(76.7%)、正規職員(61.3%)、その他の職業(45.6%)の順に高くなっている。

図表 2-4-2 結婚に対する考え方



図表 2-4-3 「未婚」の結婚に対する考え方(属性別)



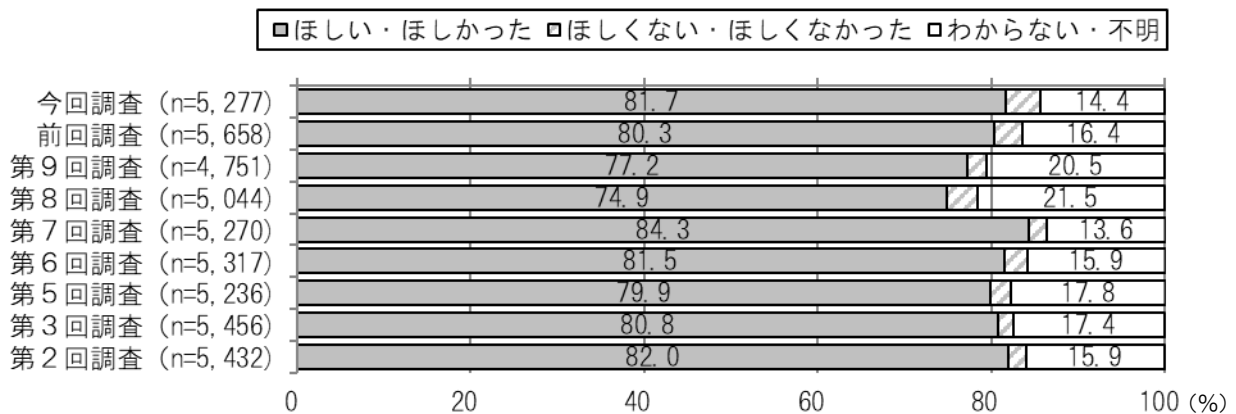
※グラフのない項目は、該当がないかサンプル数が10未満のため、公表を差し控えたものです。

問 12 あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子ども的人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

➤ 子どもを希望する割合

○ 子どもを希望する割合を質問したところ、「子どもがほしい・ほしかった」の割合は 81.7%で、前回調査より 1.4 ポイント高くなっています。

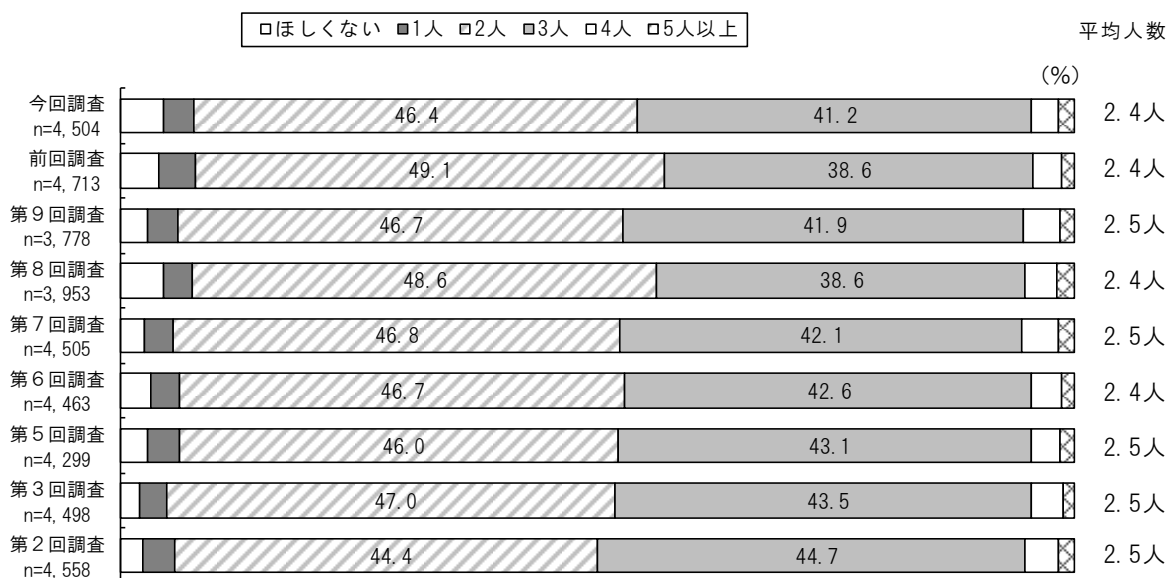
図表 2-4-4 子どもを希望する割合



➤ 理想の子どもの数

○ 理想の子どもの数について、「2人」の割合が 46.4%で最も高く、次いで「3人」(41.2%)となっています。前回調査と比較すると「ほしくない」、「3人」、「5人以上」の割合はそれぞれ高くなっています。理想の子どもの数の平均は 2.4 人で、前回調査と同様の結果となっています。

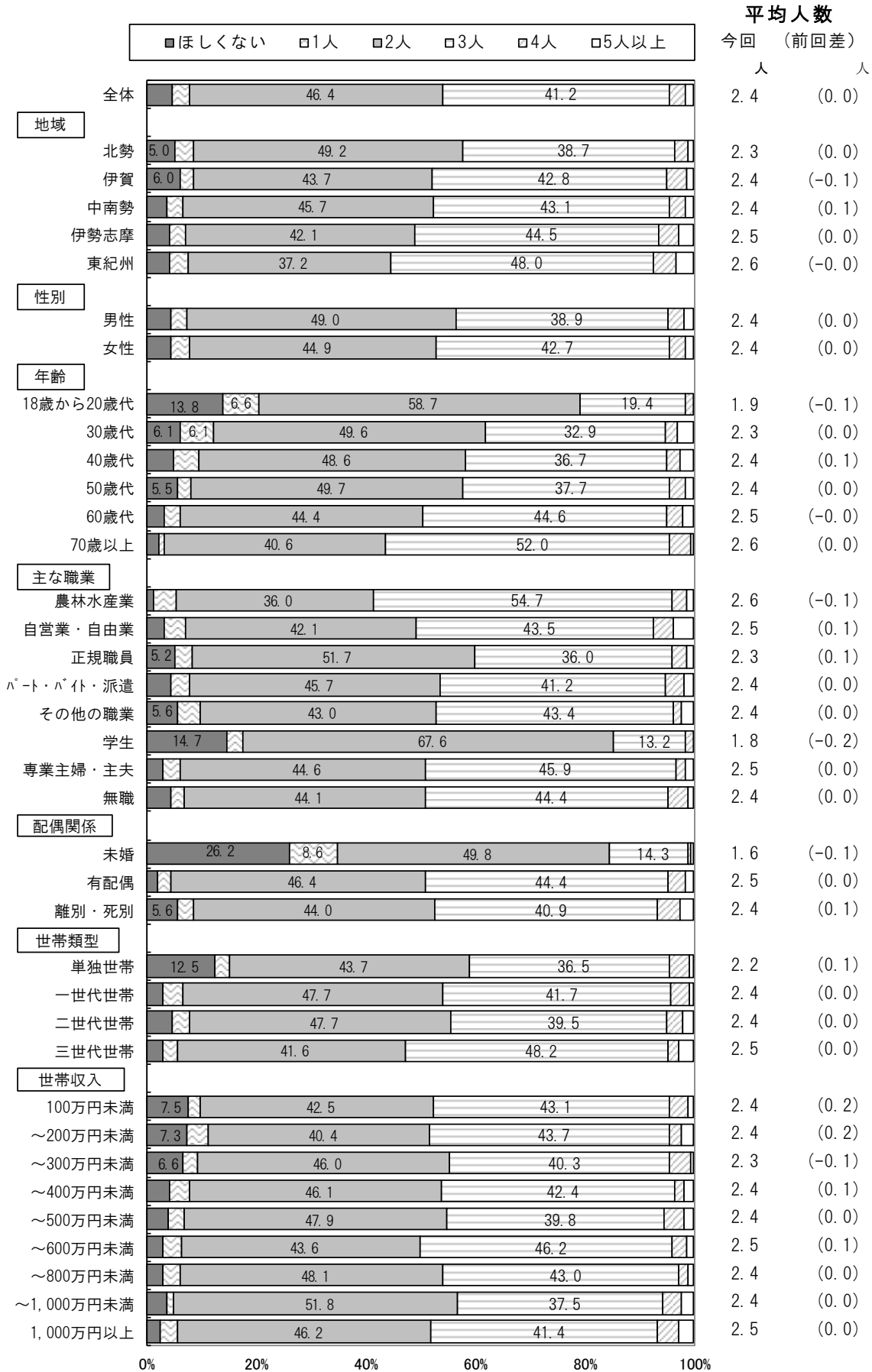
図表 2-4-5 理想の子どもの数の推移



※理想の子どもの人数が明記された回答及び「ほしくない」と回答した方を対象に割合を算出しています。

※平均値の算出にあたっては、「ほしくない」の回答を「0人」としています。

図表 2-4-6 理想の子どもの数(属性別)



※理想の子どもの人数が明記された回答及び「ほしくない」と回答した方を対象に割合を算出しています。

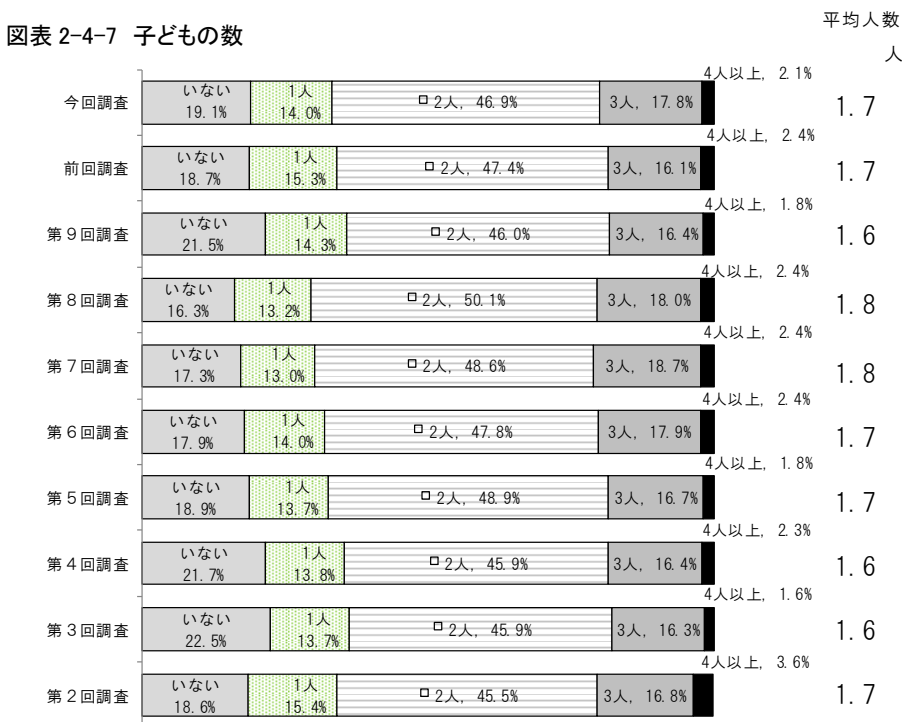
※平均値の算出にあたっては、「ほしくない」の回答を「0人」としています。

問 13 お子さんはいらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、同居しているか否かにかかわらず、記入してください。（「1」、「2」いずれにもあてはまる方は、両方に○をつけ、○をつけた方は（ ）に人数も記入してください。）

➤ **子どもの数**

○ 実際の子どもの数を質問したところ、「2人」が46.6%、「いない」が19.0%、「3人」が17.6%、「1人」が13.9%となっています。

なお、回答された方の子どもの平均人数は1.7人で前回調査と同様の結果となっています。



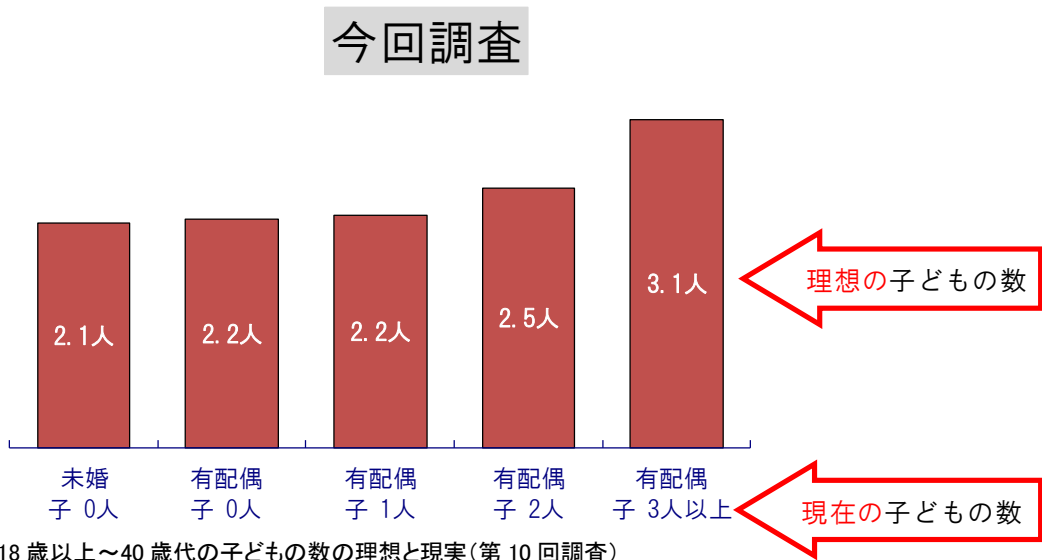
※「不明」を除いて回答割合(%)や平均人数を算出しています。

子どもの数の理想と現実のギャップ (参考集計)

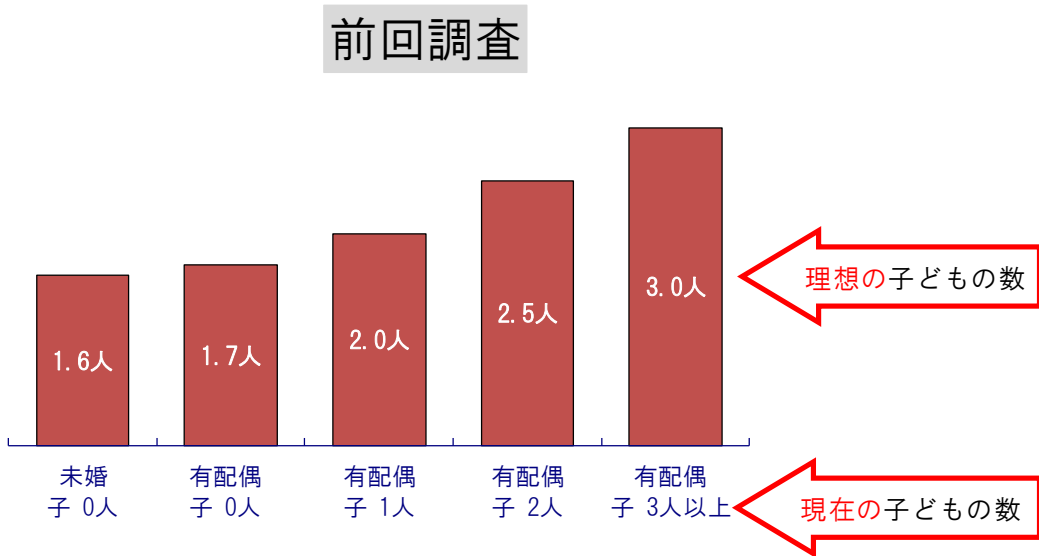
○ 18歳以上～40歳代を対象に実際の子どもの数と理想の子どもの数の関係を見たところ、理想の子どもの数は、未婚で子どもがいない層は2.1人、有配偶で子どもがいない層は2.2人、有配偶で子ども1人の層は2.2人、有配偶で子ども2人の層は2.5人で、実際の子どもの数は理想の数より少なくなっています。

○ 前回調査と比べると、理想の子どもの数は、未婚で子どもがいない層で0.5人、有配偶で子どもがいない層で0.5人、有配偶で子ども1人の層で0.2人、有配偶で子ども3人以上の層で0.1人増加しています。

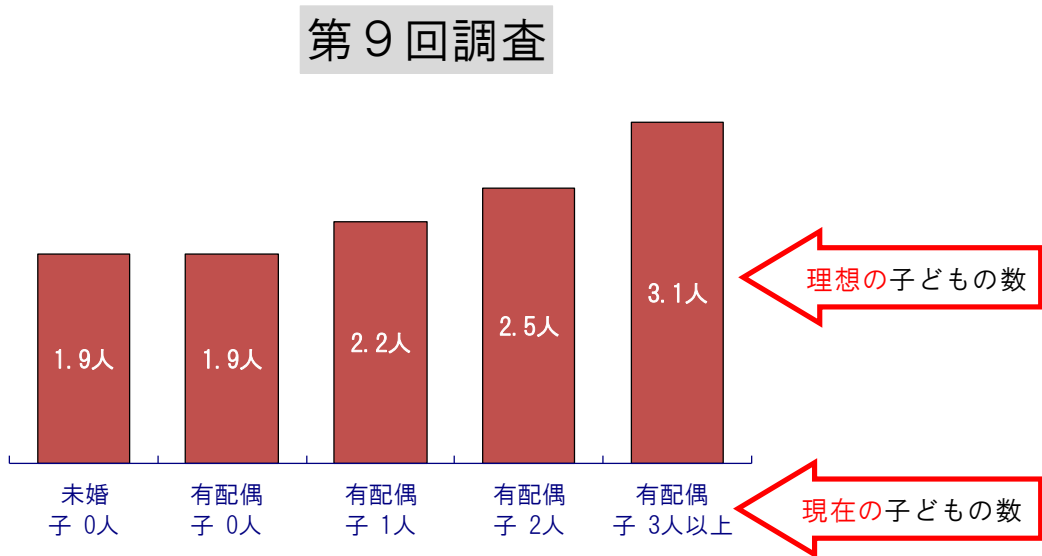
図表 2-4-8 18 歳以上～40 歳代の子ども数の理想と現実(今回調査)



図表 2-4-9 18 歳以上～40 歳代の子ども数の理想と現実(第 10 回調査)



図表 2-4-10 18 歳以上～40 歳代の子ども数の理想と現実(第 9 回調査)

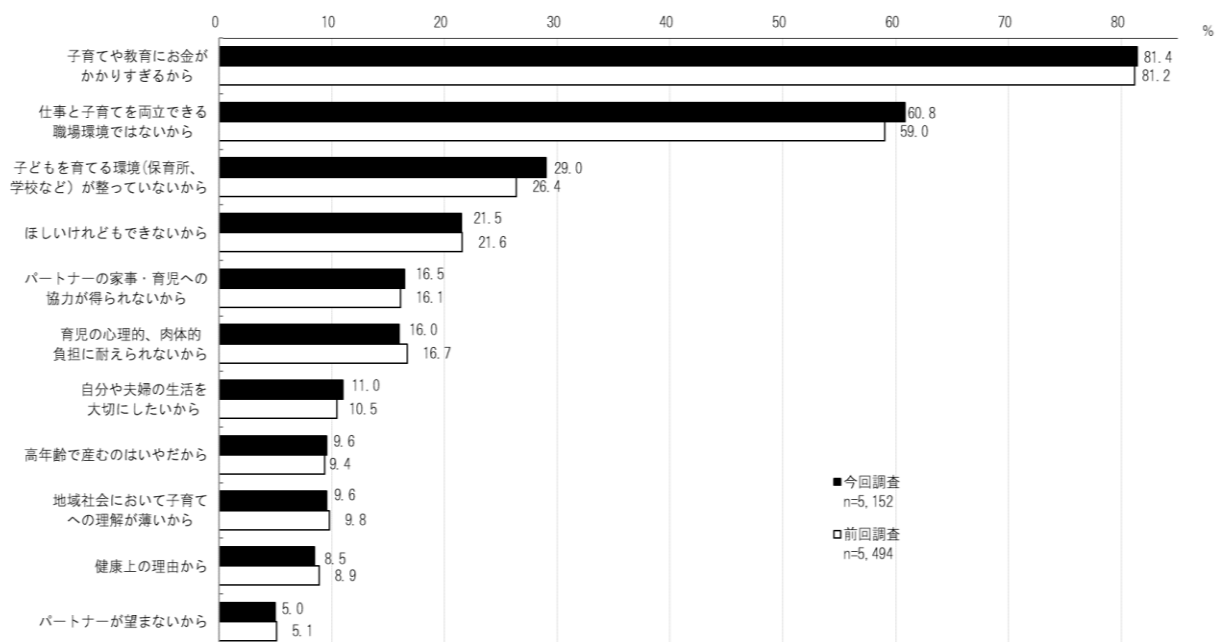


問 14 これまでの県の調査では、実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという結果がでています。この理由として、あてはまると思うものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

➤ **実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由**

- 実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由を質問したところ、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が81.4%と最も高く、次いで「仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから」(60.8%)、「子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから」(29.0%)の順となっています。
- 前回調査の割合と比較すると、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、「仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから」の順に高くなり同じ傾向となっています。
- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目等）は次のとおりです。（※統計的有意性は未確認）
 - ・ 全ての属性で、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高い。
 - ・ 女性は「パートナーの家事・育児への協力が得られないから」が男性よりも16.2ポイント高い。
 - ・ 30歳代は「子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから」が全体より8.3ポイント高い。

図表 2-4-11 実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由[複数回答]



図表 2-4-12 実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由(属性別)

(%)

	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから	子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから	ほしいけれどもできないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高齢で産むのはいやだから	地域社会において子育てへの理解が薄いから	健康上の理由から	パートナーが望まないから	
全体	81.4	60.8	29.0	21.5	16.5	16.0	11.0	9.6	9.6	8.5	5.0	
地域	北勢	80.3	59.5	29.1	22.0	16.4	15.7	11.7	10.1	9.5	8.1	4.9
	伊賀	81.3	57.2	30.1	20.0	15.9	17.1	11.0	9.6	11.2	8.1	4.9
	中南勢	83.5	64.7	28.9	22.0	17.8	16.3	10.2	10.7	8.8	9.7	5.5
	伊勢志摩	81.9	62.1	28.6	20.6	16.1	16.7	11.5	7.7	11.4	8.4	4.6
	東紀州	79.1	56.4	25.0	21.5	9.9	9.9	7.0	4.1	7.6	7.0	1.7
性別	男性	81.7	57.0	26.9	18.6	7.4	13.5	12.0	9.1	9.3	7.2	6.0
	女性	81.2	63.9	30.6	24.0	23.6	18.0	10.3	10.1	9.9	9.5	4.2
年齢	18歳から20歳代	84.4	62.8	29.6	26.0	20.8	26.8	14.8	10.0	14.0	7.2	9.2
	30歳代	81.0	71.9	37.3	31.9	22.8	27.4	17.1	14.8	17.1	14.3	9.5
	40歳代	82.5	59.9	25.7	27.3	18.5	22.0	11.8	18.0	11.3	9.9	5.6
	50歳代	81.7	62.2	28.1	24.1	17.5	15.7	11.7	10.6	8.3	8.9	4.9
	60歳代	82.5	62.6	30.9	18.9	15.9	11.8	9.5	6.1	7.3	6.3	4.4
	70歳以上	78.9	54.1	26.8	11.6	10.4	9.0	8.0	3.6	7.9	7.1	2.2
主な職業	農林水産業	71.1	57.8	20.0	20.0	13.3	4.4	10.0	5.6	6.7	4.4	3.3
	自営業・自由業	79.9	59.7	26.1	20.1	14.0	15.9	9.1	7.0	10.0	7.2	4.2
	正規職員	82.8	64.2	31.2	25.5	14.6	16.9	12.6	12.8	9.9	7.8	6.9
	パート・バイト・派遣	83.2	61.5	27.3	22.7	20.9	16.6	11.3	10.2	9.3	8.7	4.3
	その他の職業	80.8	61.7	32.0	19.8	16.2	14.1	11.7	11.1	11.1	11.4	6.9
	学生	84.4	57.8	24.4	23.3	20.0	24.4	20.0	8.9	12.2	8.9	8.9
	専業主婦・主夫	79.4	60.7	30.1	22.1	24.0	19.6	10.6	10.1	9.7	10.7	3.4
	無職	80.3	55.4	28.3	15.0	9.6	12.3	8.5	5.0	9.0	7.8	3.2
配偶関係	未婚	78.3	62.4	29.8	23.9	17.0	23.9	15.1	14.2	11.1	12.4	7.0
	有配偶	82.1	61.0	28.6	21.9	16.3	15.3	10.5	9.3	9.3	7.9	4.9
	離別・死別	80.2	58.5	30.2	16.7	17.6	11.2	9.9	7.0	9.9	8.1	2.9
世帯類型	単独世帯	77.1	56.7	32.9	16.1	12.7	14.7	11.6	9.6	9.3	8.8	4.2
	一世代世帯	80.8	60.6	29.5	21.4	14.2	12.8	11.6	7.8	7.3	7.2	3.9
	二世帯世帯	82.7	61.3	27.5	22.6	17.1	17.5	10.8	11.3	10.9	9.2	5.6
	三世帯世帯	80.9	63.0	31.6	22.9	22.2	19.0	10.8	7.9	11.0	8.3	6.0
世帯収入	100万円未満	77.3	57.3	28.2	16.4	12.7	9.5	10.5	7.3	6.8	8.6	5.5
	~200万円未満	78.5	55.0	27.3	16.9	13.7	12.6	9.1	7.8	11.5	10.2	3.5
	~300万円未満	81.9	61.6	27.8	17.0	14.2	14.2	8.7	7.4	8.6	8.6	4.4
	~400万円未満	82.9	59.3	30.0	20.7	18.2	15.7	11.9	8.1	8.9	7.3	3.6
	~500万円未満	85.5	65.4	28.3	19.9	17.2	17.0	9.1	9.6	10.1	8.0	3.6
	~600万円未満	82.4	64.7	30.8	25.2	17.0	17.9	12.8	10.7	9.5	8.5	5.7
	~800万円未満	83.4	62.1	27.5	26.8	17.2	15.4	12.9	12.8	8.5	9.0	6.2
	~1,000万円未満	81.4	62.6	33.1	23.9	16.1	16.3	10.5	11.0	8.5	7.2	6.5
	1,000万円以上	79.5	61.8	30.0	23.3	17.1	20.7	12.3	10.8	11.2	6.9	5.0

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

Ⅱ 集計結果

5. 県政の情報の入手等に関すること

5. 県政の情報の入手等に関すること

三重県では、県政の課題に的確に対応するため、アンケートや県への電話やメール、パブリックコメントなどを通じて、県民の皆さんから県政に対する意見や要望、提案などをおききしており、今後もより多くの皆さんのご意見を県政に反映していきたいと考えています。

今回の調査では、県民の皆さんの県が提供している情報の入手方法や有効だと考える手段、県政への意見、要望、提案方法などについて記載しています。

項目	質問文の概要
県が提供している情報の入手方法（問15）	・あなたは、県が提供している情報を特にどこから得ていますか。
県の情報の入手方法で有効だと考える手段（問16）	・あなたが県の情報を入手するとき、どのような手段が有効だと思いますか。
県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいか（問17）	・あなたは、県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいですか。

問 15 あなたは、県が提供している情報を特にどこから得ていますか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

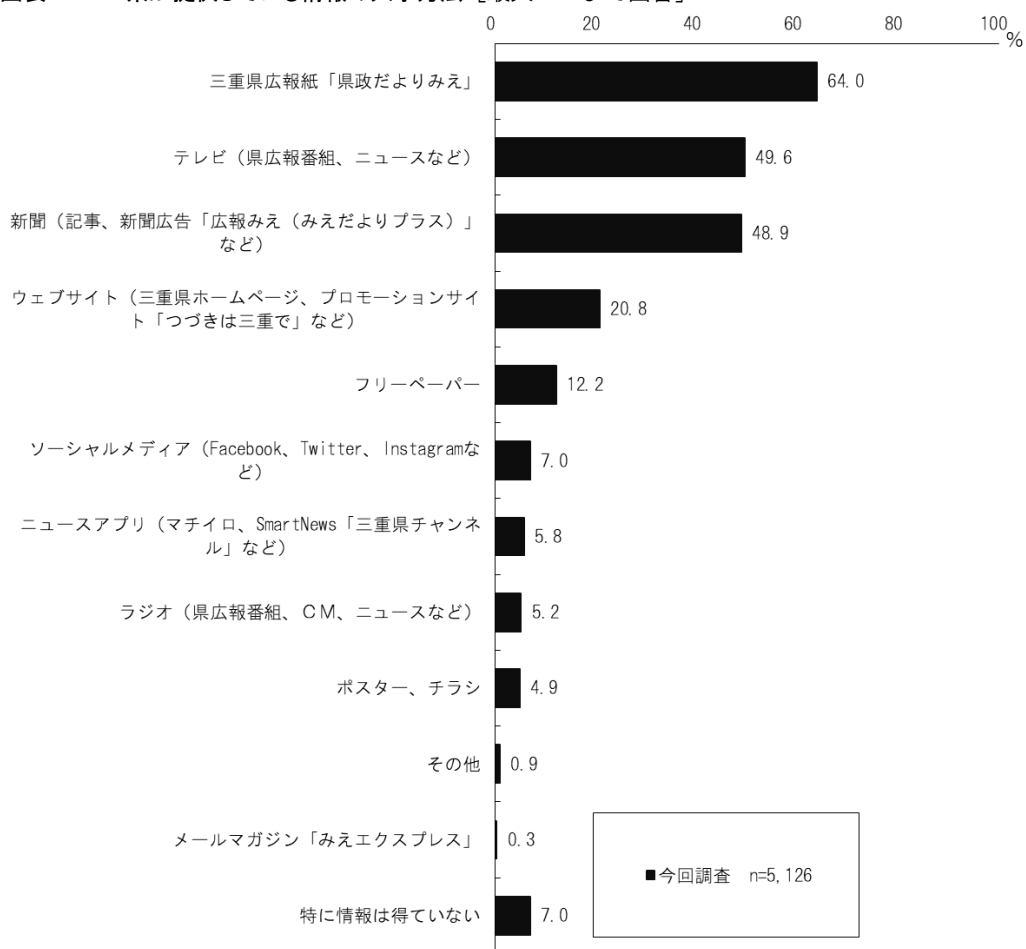
➤ 県が提供している情報の入手方法について

○ 県が提供している情報の取得方法について質問したところ「三重県広報紙『県政だよりみえ』」(64.0%)、「テレビ(県広報番組、ニュースなど)」(49.6%)、「新聞(記事、新聞広告『広報みえ(みえだよりプラス)』など)」(48.9%)の順に高くなっています。

○ 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・北勢、伊賀、中南勢、伊勢志摩で、「三重県広報紙『県政だよりみえ』」が、東紀州では「テレビ(県広報番組、ニュースなど)」がそれぞれ最も高い。
- ・学生で、「ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)」が全体より17.2ポイント高く、「三重県広報紙『県政だよりみえ』」が全体より40.9ポイント低い。

図表 2-5-1 県が提供している情報の入手方法 [最大3つまで回答]



図表 2-5-2 県が提供している情報の入手方法(属性別)

	三重県広報紙「県政だよりみえ」	テレビ(県広報番組、ニュースなど)	新聞(記事、新聞広告「広報みえ(みえだよりプラス)」など)	ウェブサイト(三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」など)	フリーペーパー	ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)	ニュースアプリ(マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など)	ラジオ(県広報番組、CM、ニュースなど)	ポスター、チラシ	その他	メールマガジン「みえエクスプレス」	特に情報は得ていない
全体	64.0	49.6	48.9	20.8	12.2	7.0	5.8	5.2	4.9	0.9	0.3	7.0
地域	北勢	64.7	49.5	49.2	20.0	11.8	7.7	5.5	4.4	4.2	0.8	6.9
	伊賀	64.7	47.1	46.3	21.3	9.3	6.4	6.8	5.2	5.0	1.2	9.5
	中南勢	65.3	46.7	47.2	23.9	16.0	6.1	5.5	6.8	5.8	0.6	5.9
	伊勢志摩	59.6	53.6	52.5	20.3	9.8	7.3	6.0	5.0	5.4	1.7	8.0
	東紀州	60.5	61.0	48.3	12.2	8.1	6.4	8.1	5.8	4.1	1.2	6.4
性別	男性	62.3	47.8	49.1	21.9	7.6	6.7	5.3	6.4	4.9	0.9	8.6
	女性	65.4	51.0	48.8	20.1	15.9	7.2	6.2	4.3	4.8	0.9	5.6
年齢	18歳から20歳代	25.6	43.6	28.0	21.6	10.4	23.6	6.4	5.2	6.4	1.6	18.0
	30歳代	42.1	34.8	18.2	26.0	26.8	18.2	9.7	5.4	4.7	1.5	13.5
	40歳代	55.7	36.6	31.7	31.7	17.9	11.1	5.7	5.7	4.2	1.5	9.0
	50歳代	62.0	43.1	44.2	27.9	13.2	6.5	6.3	7.6	4.0	0.5	7.8
	60歳代	74.6	55.6	59.5	18.2	8.6	2.8	5.5	4.0	5.4	0.2	4.1
	70歳以上	78.5	66.8	72.6	6.0	5.6	0.7	4.0	3.8	5.3	1.1	2.6
主な職業	農林水産業	64.8	69.2	61.5	13.2	3.3	2.2	2.2	4.4	4.4	1.1	4.4
	自営業・自由業	64.6	47.7	51.1	24.2	8.7	8.3	4.9	6.6	4.4	1.9	6.8
	正規職員	54.0	39.2	36.2	28.6	14.1	9.1	6.8	7.1	4.3	1.1	11.3
	パート・バイト・派遣	65.9	45.6	47.0	22.6	16.4	8.7	5.7	4.6	5.3	0.6	5.6
	その他の職業	62.2	47.6	50.3	18.5	11.3	7.4	6.5	4.8	5.1	0.6	8.3
	学生	23.1	57.1	34.1	20.9	2.2	24.2	8.8	4.4	8.8	-	12.1
	専業主婦・主夫	74.9	59.5	59.3	16.2	14.3	4.0	6.5	3.4	4.5	0.5	1.7
	無職	74.5	62.8	62.3	9.7	6.8	1.9	4.3	4.0	5.5	0.9	4.8
配偶関係	未婚	39.0	45.8	36.4	23.1	12.4	15.3	5.7	7.2	5.6	1.3	14.1
	有配偶	67.9	49.2	51.2	21.0	12.6	6.0	5.7	5.0	4.7	0.8	5.7
	離別・死別	65.5	55.8	44.8	17.9	9.2	5.1	7.8	5.1	4.9	1.4	8.4
世帯類型	単独世帯	58.6	54.5	44.7	16.9	7.6	4.1	4.9	7.6	6.0	1.4	9.8
	一世帯世帯	71.2	54.1	55.6	17.3	10.7	4.4	5.2	4.1	4.6	0.6	4.5
	二世帯世帯	60.6	45.0	45.0	23.4	14.5	8.6	6.4	6.1	4.8	0.8	8.0
	三世帯世帯	62.5	51.5	49.2	23.3	10.2	9.5	5.5	3.1	5.3	1.5	7.7
世帯収入	100万円未満	65.5	54.9	50.0	12.4	7.5	3.5	3.5	2.2	7.1	1.3	9.3
	～200万円未満	70.2	59.1	53.0	10.1	8.1	4.8	6.8	6.3	5.7	1.1	5.7
	～300万円未満	70.9	56.6	59.4	13.5	10.0	3.4	4.6	5.1	4.9	0.8	5.1
	～400万円未満	69.8	52.4	58.0	18.1	12.6	7.0	6.8	4.1	6.0	0.3	4.5
	～500万円未満	66.5	49.6	47.0	20.9	14.1	5.6	5.7	5.0	5.4	1.3	6.5
	～600万円未満	61.2	48.6	44.6	23.9	13.3	9.2	6.6	6.2	2.6	1.0	8.0
	～800万円未満	57.4	44.2	40.4	27.4	14.5	9.1	6.3	6.5	4.9	0.8	8.4
	～1,000万円未満	61.3	38.7	44.4	29.4	16.6	9.6	5.0	5.2	4.8	0.7	7.3
	1,000万円以上	59.4	38.9	44.1	30.9	13.0	8.6	6.5	4.3	3.2	1.1	9.3

※凡例： 第1位 第2位 第3位

問 16 あなたが県の情報入手するとき、どのような手段が有効だと思いますか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

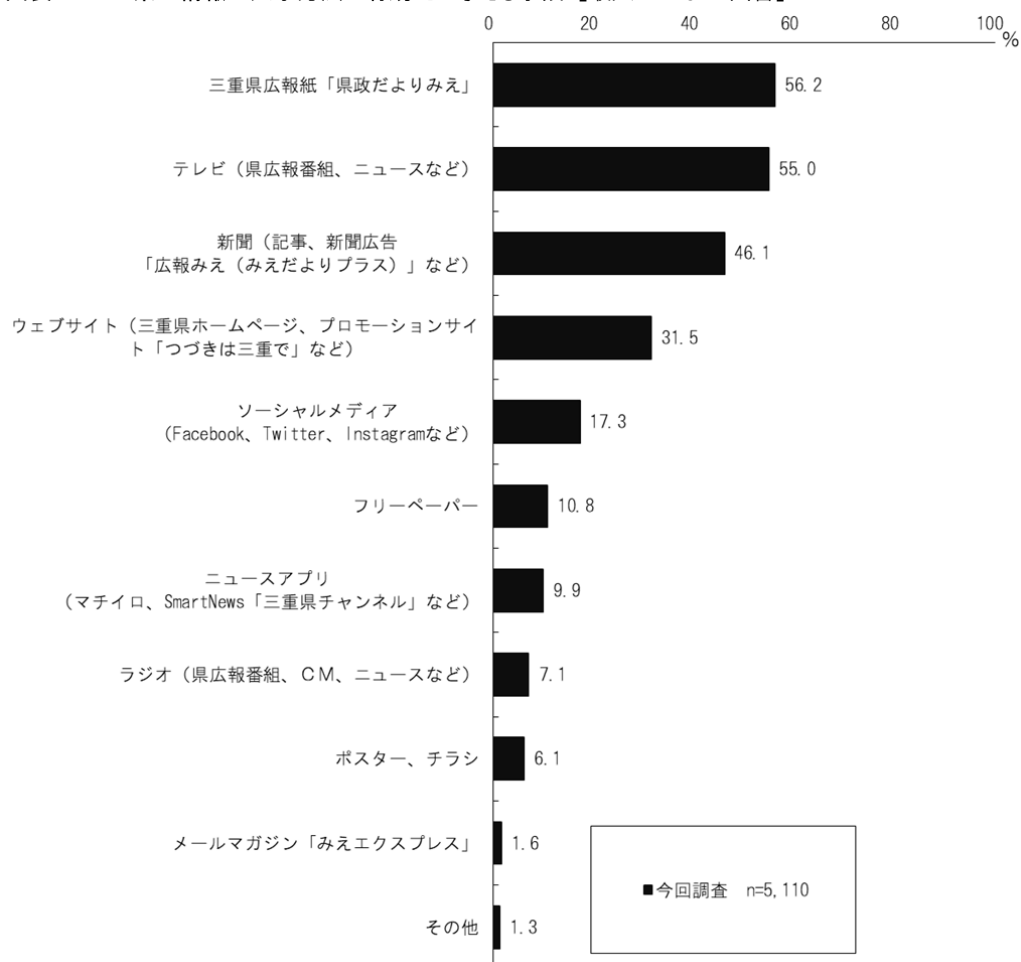
➤ **県の情報の入手方法で有効だと考える手段について**

県の情報の入手方法で有効だと考える手段について質問したところ、「三重県広報紙『県政だよりみえ』」(56.2%)、「テレビ(県広報番組、ニュースなど)」(55.0%)、「新聞(記事、新聞広告『広報みえ(みえだよりプラス)』など)」(46.1%)、「ウェブサイト(三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」など)」(31.5%)の順に高くなっています。

○ 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目等)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・伊勢志摩を除く全ての地域で、「三重県広報紙『県政だよりみえ』」が最も高い。
- ・18歳から20歳代で、「ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)」が全体より38.5ポイント、30歳代で全体より29.3ポイントそれぞれ高い。
- ・学生で、「ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)」が全体より46.4ポイント高い。

図表 2-5-3 県の情報の入手方法で有効だと考える手段 [最大3つまで回答]



図表 2-5-4 県の情報の入手方法で有効だと考える手段(属性別)

(%)

	三重県広報紙「県政だよりみえ」	テレビ(県広報番組、ニュースなど)	新聞(記事、新聞広告「広報みえ(みえだよりプラス)」など)	ウェブサイト(三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」など)	ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)	フリーペーパー	ニュースアプリ(マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など)	ラジオ(県広報番組、CM、ニュースなど)	ポスター、チラシ	メールマガジン「みえエクスプレス」	その他	
全体	56.2	55.0	46.1	31.5	17.3	10.8	9.9	7.1	6.1	1.6	1.3	
地域	北勢	55.4	54.6	46.0	31.5	17.7	10.2	10.1	6.5	5.7	2.0	1.2
	伊賀	59.3	53.5	43.8	31.7	18.5	10.6	10.2	6.4	7.1	1.2	1.5
	中南勢	56.2	53.4	45.0	34.3	17.3	13.3	9.4	8.5	6.0	1.3	1.2
	伊勢志摩	55.7	58.5	50.1	27.9	17.3	9.5	9.5	6.4	6.7	1.1	1.6
	東紀州	61.4	60.2	47.4	25.1	14.6	5.8	9.9	7.6	7.6	0.6	1.8
性別	男性	54.9	54.1	46.2	34.3	17.4	7.9	9.6	8.9	6.1	2.1	1.4
	女性	57.3	55.7	46.1	29.5	17.2	13.2	10.2	5.7	6.0	1.1	1.2
年齢	18歳から20歳代	21.9	52.2	20.3	32.3	55.8	13.1	15.1	10.8	6.8	0.4	1.2
	30歳代	34.1	41.4	16.2	39.4	46.6	19.8	18.3	7.3	6.3	1.5	2.4
	40歳代	42.8	43.4	28.0	45.3	27.4	15.0	10.6	6.6	5.2	1.7	1.9
	50歳代	52.1	50.9	40.1	42.1	16.1	11.1	10.5	9.3	5.6	2.5	1.0
	60歳代	65.0	59.5	55.1	29.1	6.9	9.1	9.1	6.2	6.1	1.4	0.9
	70歳以上	77.8	69.6	74.3	9.6	1.8	5.3	4.8	5.3	7.1	0.9	1.1
主な職業	農林水産業	56.5	69.6	62.0	18.5	9.8	4.3	8.7	10.9	5.4	1.1	1.1
	自営業・自由業	56.9	49.9	45.6	34.8	17.3	8.3	9.2	9.0	7.2	1.3	2.1
	正規職員	43.7	46.1	31.8	42.8	26.3	12.8	11.9	8.6	5.5	2.4	1.3
	パート・バイト・派遣	55.7	50.7	43.4	33.5	18.0	13.5	10.3	6.4	6.2	1.3	1.3
	その他の職業	55.8	56.1	46.7	35.5	17.6	7.6	11.5	6.4	6.7	2.1	0.6
	学生	23.1	62.6	18.7	38.5	63.7	3.3	17.6	13.2	7.7	1.1	-
	専業主婦・主夫	66.2	64.3	58.3	22.1	9.3	13.1	8.9	4.7	6.7	1.2	0.9
	無職	72.9	67.7	64.5	15.8	4.3	6.7	6.0	5.5	5.7	0.8	1.2
配偶関係	未婚	35.5	54.0	31.7	33.1	37.1	12.1	12.1	11.3	7.2	0.8	1.4
	有配偶	59.0	54.1	48.5	32.1	15.3	10.9	9.5	6.4	5.8	1.7	1.1
	離別・死別	60.0	61.7	44.3	26.6	10.4	9.0	10.2	7.2	6.6	1.8	2.1
世帯類型	単独世帯	56.5	63.6	45.5	25.3	8.8	8.0	8.3	9.1	6.6	0.3	1.7
	一世代世帯	64.0	57.9	55.4	26.3	11.3	9.9	7.9	5.4	6.0	1.6	0.9
	二世帯世帯	51.9	51.3	40.1	35.0	22.2	12.2	11.2	8.2	5.8	1.5	1.4
	三世帯世帯	52.6	56.4	46.3	36.7	20.1	9.8	11.3	5.3	7.4	2.7	1.1
世帯収入	100万円未満	68.8	64.3	51.3	19.6	7.6	7.6	6.3	5.4	8.5	0.9	2.2
	～200万円未満	65.6	64.7	55.2	14.0	10.4	7.5	9.1	9.1	7.8	1.6	1.8
	～300万円未満	64.4	60.9	58.6	22.1	7.3	10.1	8.1	7.3	6.5	0.7	0.8
	～400万円未満	62.7	54.6	53.4	28.9	14.1	11.6	10.4	5.3	7.0	1.5	0.7
	～500万円未満	58.6	53.8	44.8	33.3	18.0	10.3	9.2	6.8	5.0	0.9	1.7
	～600万円未満	52.3	55.1	41.2	36.6	21.7	13.7	10.9	7.4	4.2	2.4	1.4
	～800万円未満	48.1	49.8	36.2	40.7	23.9	11.7	11.6	7.9	7.1	2.1	1.0
	～1,000万円未満	49.0	46.9	38.6	43.2	23.6	12.9	11.3	5.8	3.7	2.3	1.4
	1,000万円以上	45.0	44.4	37.4	44.4	26.0	10.2	11.5	6.3	5.0	1.7	1.1

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

問 17 あなたは、県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいですか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

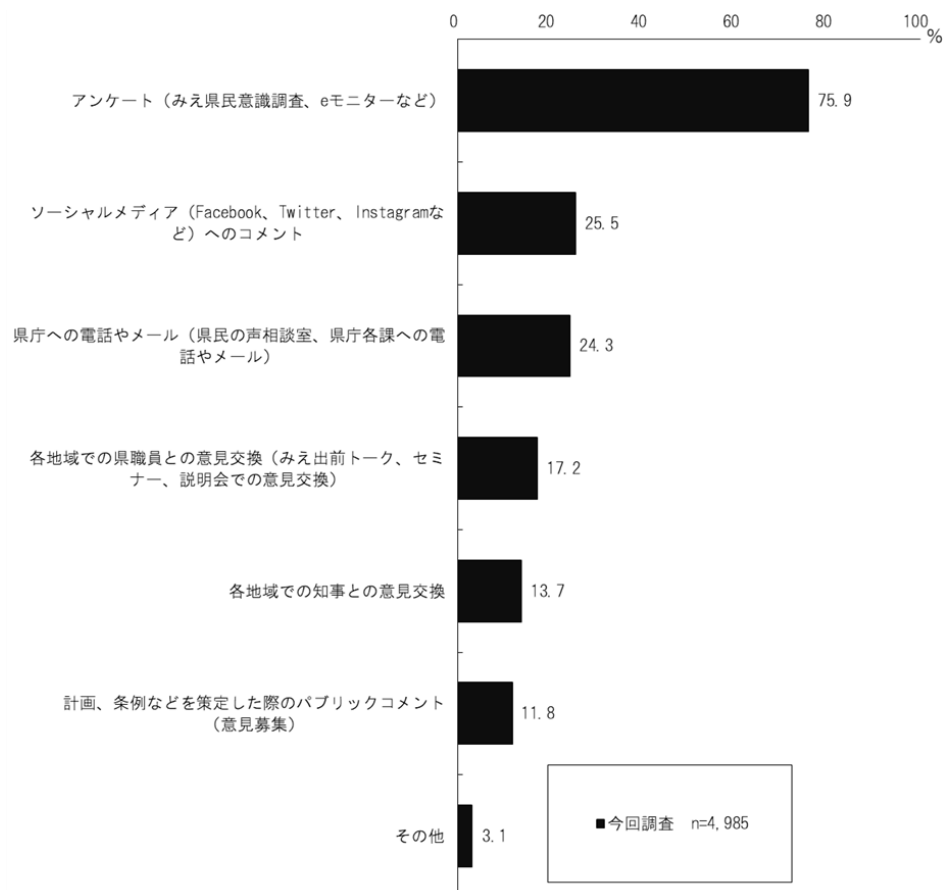
➤ 県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいかについて

県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいかについて質問したところ、「アンケート(みえ県民意識調査、e モニターなど)」(75.9%)、「ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagram など)へのコメント」(25.5%)、「県庁への電話やメール(県民の声相談室、県庁各課への電話やメール)」(24.3%)の順に高くなっています。

○ 属性や属性項目における主な特徴(全体との差が大きい項目)は次のとおりです。(※統計的有意性は未確認)

- ・ 全ての属性で「アンケート(みえ県民意識調査、e モニターなど)」が最も高い。
- ・ 農林水産業で、「各地域での県職員との意見交換(みえ出前トーク、セミナー、説明会での意見交換)」が全体より17.7ポイント高い。
- ・ 学生で、「ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagram など)へのコメント」が全体より36.3ポイント高い。

図表 2-5-5 県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいか [最大3つまで回答]



図表 2-5-6 県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいか(属性別)

(%)

	アンケート (みえ県民 意識調査、e モニターな ど)	ソーシャルメ ディア (Facebook、 Twitter、 Instagramな ど)へのコメ ント	県庁への電 話やメール (県民の声 相談室、県 庁各課への 電話やメー ル)	各地域での 県職員との 意見交換 (みえ出前 トーク、セミ ナー、説明 会での意見 交換)	各地域での 知事との意 見交換	計画、条例 などを策定 した際のパ ブリックコメ ント(意見募 集)	その他	
全体	75.9	25.5	24.3	17.2	13.7	11.8	3.1	
地域	北勢	75.0	26.2	23.9	16.2	13.2	11.8	3.6
	伊賀	73.5	25.6	23.5	20.7	15.6	13.7	3.4
	中南勢	77.9	26.3	25.6	17.3	13.7	11.5	1.9
	伊勢志摩	75.7	24.8	23.6	17.0	13.3	11.4	3.2
	東紀州	80.7	16.8	26.1	23.0	16.8	9.9	4.3
性別	男性	74.2	25.2	26.5	21.4	17.5	12.8	3.0
	女性	77.4	25.8	22.6	13.9	10.6	11.1	3.2
年齢	18歳から20歳代	67.5	54.7	13.6	8.6	10.7	12.3	0.4
	30歳代	73.3	44.8	17.7	8.7	12.8	8.7	2.3
	40歳代	73.8	38.8	21.1	9.2	10.6	12.3	2.8
	50歳代	74.2	28.7	26.4	14.1	12.9	11.1	2.4
	60歳代	77.9	15.6	26.8	21.2	14.1	13.9	3.5
	70歳以上	81.2	6.7	28.1	28.5	17.8	11.2	4.6
主な職業	農林水産業	77.9	8.1	22.1	34.9	22.1	14.0	4.7
	自営業・自由業	72.7	24.9	24.9	19.5	16.7	11.3	3.7
	正規職員	73.2	34.6	22.1	14.2	14.5	11.7	2.4
	パート・バイト・派遣	76.5	29.0	24.8	13.0	11.1	10.8	2.5
	その他の職業	71.4	25.9	25.0	19.9	15.7	12.7	1.8
	学生	69.7	61.8	11.2	6.7	10.1	14.6	-
	専業主婦・主夫	81.6	16.2	25.9	17.6	10.4	12.3	2.9
	無職	79.5	10.9	27.6	24.5	15.3	12.2	5.5
配偶関係	未婚	72.1	36.2	18.6	13.2	12.5	12.4	3.1
	有配偶	77.0	24.5	25.1	17.3	13.3	11.8	3.0
	離別・死別	71.8	20.2	25.2	21.4	17.6	11.8	4.2
世帯類型	単独世帯	74.9	15.1	21.9	19.8	15.7	10.4	6.5
	一世代世帯	78.4	20.0	25.8	19.5	13.7	12.0	3.2
	二世帯世帯	74.9	29.9	23.9	15.7	13.8	12.1	2.5
	三世帯世帯	74.8	29.7	23.4	15.4	12.4	9.8	3.0
世帯収入	100万円未満	77.2	17.3	27.7	18.8	12.4	9.4	4.5
	~200万円未満	77.9	16.7	26.5	21.2	18.1	10.9	5.1
	~300万円未満	79.3	15.6	25.0	19.3	13.2	9.4	4.6
	~400万円未満	79.0	22.1	23.1	20.7	16.1	13.8	3.1
	~500万円未満	77.2	24.4	24.4	18.0	15.7	12.2	1.7
	~600万円未満	72.3	28.5	27.5	18.7	12.2	14.1	2.4
	~800万円未満	75.5	33.7	22.4	13.9	11.3	11.0	2.4
	~1,000万円未満	72.1	34.3	22.4	15.3	12.1	11.7	1.1
	1,000万円以上	72.6	33.7	24.1	15.5	16.0	13.6	2.8

※凡例： 第1位 第2位 第3位

Ⅲ その他

Ⅲ その他

【自由意見】

今回の調査では、有効回答数5,277人のうち、1,150人の方から自由意見が寄せられました。

▶ みえ県民意識調査に関する御意見

今後でもできる限り多くの方に回答いただけるよう、御意見を踏まえ、調査方法の改善などについて努めてまいります。

なお、以下に具体的な御意見の例を記載します。

① 目的や活用に関すること

- ・ 今回のアンケートが県政に活かされる事を期待します。三重県は北勢、中勢、南勢と様々な特性と格差があると思います。同一にする事は難しいかと思いますが、県政により三重県が良くなるよう推進される事を期待します。
- ・ 「みえ県民意識調査」同封の活用状況の例を見ましたが、もっと具体的に知りたかったです。アンケートの結果と活用した内容を分かりやすく伝えてほしい。
- ・ 地味ながら確実に県政を行っていると思います。ただアンケートにも書きましたが、PR不足感があると思います。これはものすごくもったいないことだと思います。

② 調査票の内容や構成に関すること

- ・ もう少し各分野に分けて細かくアンケートを取っても良いと思う。例えば、暮らしのこと、健康のこと、医療のこと、教育のこと、行政のこと、幸福のとらえ方など、各項目で記入した人の考え方や目線がわかる質問があっても良い。対象人数を増やしても良いと思う。
- ・ あまり意識したことのない質問が多くて、自分が幸せなんだなと思いました。
- ・ 問いに対して、選べる項目があっていない問いも、あると思われます。
- ・ 子供に関する問いはあったが、高齢者に対しての問いがなく県は高齢者をどのように考えているのか不信感を覚えます。国もそうですが、子供たちと同様に高齢者の生活環境にも重きを置くことが大切ではないでしょうか？住みよい県にするため是非とも考えて頂きたいものです。

③ その他（実施方法、公表など）に関すること

- ・ ウェブ回答が可能だったので、とても楽だった。手書きでの回答→郵送だと、ハードルが高かった。
- ・ やはり今の時代では、インターネットを通じて情報を発信して頂くのが一番わかりやすいと思います。このアンケートでもそう思いました。将来ある若い人に調査していただくことを望みます。
- ・ 簡単なアンケートで記入しやすかった。インターネットによる回答ができるので便利でした。
- ・ 幅広く県民の声が届くようにアンケートの回数・対象人数を増やしてほしい。

(参考) 標本誤差と調査の精度

母集団の一部を標本として抽出し、その回答からもとの母集団全体について推定する標本調査では、“真の値”（全数調査を行えば把握できるであろう値）との差が発生することが避けられません。この“標本誤差”は、次のような手順で見積もることができます。

まず、今回のように大きな母集団から標本を無作為抽出する調査では、ある選択肢が選ばれた比率（回答比率） p の“標準誤差”（回答比率の標準偏差）が次のように求められます。

$$\text{標準誤差} = \sqrt{\frac{p(100-p)}{n}} \quad n : \text{回答者数 (人)} \quad p : \text{回答比率 (\%)}$$

標本誤差はこの標準誤差と、結果に求める“信頼度”から見積もります。例えば、信頼度を、最も広く使われる95%（間違える確率が5%）とすると、標本誤差は次の式のように求めることになります。

$$\text{標本誤差} = 2 \times \text{標準誤差}$$

ここで、右辺第1項の2（厳密には1.96）は、想定する信頼度によって統計学的に決まる値です。回答比率プラスマイナス標本誤差の範囲が信頼区間と呼ばれるもので、信頼度95%の場合、真の値（母集団における比率）が95%の確率で、次の範囲におさまると考えることができます。これが、標本調査の精度です。

$$\text{回答比率} - \text{標本誤差} \sim \text{回答比率} + \text{標本誤差}$$

今回の調査では、10,000人の標本から5,277人の有効回答が得られました。回答者全員を対象とする集計結果の標本誤差を、上の式から具体的に計算すると、例えば回答比率が50%の場合は、1.3%、同20%では1.1%となります。このことから、三重県民（18歳以上）全体の意識を推定するために十分な精度を得ていると考えられます。

次表は、いくつかの n （回答者数）と p （回答比率）の組み合わせについて、信頼度95%の標本誤差を計算した早見表です。

標本誤差の早見表

回答者数(n) \ 回答比率(p)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
	(95%)	(90%)	(85%)	(80%)	(75%)	(70%)	(65%)	(60%)	(55%)	
10,000	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0
5,000	0.6	0.8	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4
1,000	1.4	1.9	2.3	2.5	2.7	2.9	3.0	3.1	3.1	3.2
500	1.9	2.7	3.2	3.6	3.9	4.1	4.3	4.4	4.4	4.5
100	4.4	6.0	7.1	8.0	8.7	9.2	9.5	9.8	9.9	10.0

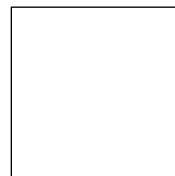
なお、標本誤差の計算は、特定の属性区分（例えば性別が女性など）の回答者 n 人とその比率 p という組み合わせについても同様です。上の表は、そのような標本誤差の早見表としてもご覧ください。

第11回みえ県民意識調査 調査票（アンケート用紙）

本アンケートは、紙（本紙）または、インターネットでご回答ください。
インターネットで回答される場合は、下記URLを直接ご入力、またはQRコードからアクセスいただけます。

アドレス

ログイン画面が表示されましたら、以下に記載されている
ID・パスワードを入力し、ご回答ください。



ID	●●●●
パスワード	●●●●

1. 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。（○は1つだけ）

とても不幸											とても幸せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1 家計の状況（所得・消費）	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況（仕事の有無・安定）	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたの
お考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。（○は2つまで）

1 自分自身の努力	4 社会（地域住民、NPO等）の助け合い
2 家族との助け合い	5 職場からの支援
3 友人や仲間との助け合い	6 国や地方の政府からの支援

2. 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(1) 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。	1	2	3	4	5
(5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

3. 行動計画の指標についておききします

令和2年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標を設定しており、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。次の問3から問9の質問それぞれについて三重県のこととして、ご回答ください。

問3 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問4 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【希望がかなう少子化対策】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【地域スポーツと障がい者スポーツの推進】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(〇は1つだけ)

※運動やスポーツの例：

- ・日常生活の中で意識して体を動かすこと（散歩、ぶらぶら歩き、ひと駅歩き、階段の昇り降り、自転車通勤通学、ストレッチ体操、ジョギングなど）
- ・屋外での活動（キャンプ、ハイキング、釣り、ゴルフなど）
- ・競技スポーツ（野球、サッカー、テニスなど）

- | | |
|----------|-----------|
| 1 毎日 | 5 月に1～2回 |
| 2 週に5～6回 | 6 運動していない |
| 3 週に3～4回 | 7 わからない |
| 4 週に1～2回 | |

問7 【県民の社会参画の促進】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 している | 4 していない |
| 2 どちらかといえばしている | 5 わからない |
| 3 どちらかといえばしていない | |

問8 【あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進】あなたは、「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 同感する
(=考え方に賛成) | 4 同感しない
(=考え方に反対) |
| 2 どちらかといえば同感する | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば同感しない | |

問9 【広聴広報の充実】あなたは、県の広報活動により、県の情報が伝わっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

※新聞やテレビなどで報道される新型コロナウイルス感染症情報等の県提供情報を含みます。

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

4. ご家族に関することなどについておききします

問10 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- | |
|--------------------------|
| 1 未婚(結婚したことはない) |
| 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した) |
| 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した) |
| 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる) |

→ **問11** 現在、夫または妻がいない方(問10で「1」～「3」を選んだ方)におききします。今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 いずれ結婚するつもり | 2 結婚するつもりはない |
|--------------|--------------|

問12 すべての方におききします。

あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子ども的人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1 () 人くらいほしい (ほしかった) | 3 わからない |
| 2 ほしくない (ほしくなかった) | |

問13 すべての方におききします。

お子さんはいらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、同居しているか否かにかかわらず、記入してください。(「1」、「2」いずれにもあてはまる方は、両方に○をつけ、○をつけた方は()に人数も記入してください。)

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1 18歳未満の子どもが() 人いる | 3 子どもはいない |
| 2 18歳以上の子どもが() 人いる | |

問14 すべての方におききします。

これまでの県の調査では、実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという結果がでています。この理由として、あてはまると思うものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | |
| 2 仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから | |
| 3 子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから | |
| 4 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | |
| 5 高年齢で産むのはいやだから | |
| 6 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから | |
| 7 健康上の理由から | |
| 8 ほしいけれどもできないから | |
| 9 パートナーの家事・育児への協力が得られないから | |
| 10 パートナーが望まないから | |
| 11 地域社会において子育てへの理解が薄いから | |
| 12 その他 () | |

5. 県政の情報の入手等に関することについておききします

問15 あなたは、県が提供している情報(※)を特にどこから得ていますか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

※三重県が提供している情報とは、県の計画・政策・財政、募集案内、催し物案内、研修案内、各種統計、県有施設の案内、官公署の事務手続き方法などに関する情報のことです。

- 1 三重県広報紙「県政だより みえ」
- 2 新聞(記事、新聞広告「広報みえ(みえだよりプラス)」など)
- 3 フリーペーパー(※1)
- 4 ポスター、チラシ
- 5 テレビ(県広報番組、ニュースなど)
- 6 ラジオ(県広報番組、CM、ニュースなど)
- 7 ウェブサイト(三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」など)
- 8 ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)
- 9 ニュースアプリ(マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など)
- 10 メールマガジン「みえエクスプレス」
- 11 その他()
- 12 特に情報は得ていない

※1 フリーペーパーとは、県内で発行されている次の9誌のことです。

ぼろんくらぶ、Bellve club、よっかいち ai、つうぴ〜ず、ふあみんぐくらぶ、イセラクラブ、さみっとくらぶ、リーガクラブ、からっと倶楽部

問16 あなたが県の情報を入手するとき、どのような手段が有効だと思いますか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- 1 三重県広報紙「県政だより みえ」
- 2 新聞(記事、新聞広告「広報みえ(みえだよりプラス)」など)
- 3 フリーペーパー
- 4 ポスター、チラシ
- 5 テレビ(県広報番組、ニュースなど)
- 6 ラジオ(県広報番組、CM、ニュースなど)
- 7 ウェブサイト(三重県ホームページ、プロモーションサイト「つづきは三重で」など)
- 8 ソーシャルメディア(Facebook、Twitter、Instagramなど)
- 9 ニュースアプリ(マチイロ、SmartNews「三重県チャンネル」など)
- 10 メールマガジン「みえエクスプレス」
- 11 その他()

問17 県では、県政の課題に的確に対応するため、アンケートや県への電話やメール、パブリックコメントなどを通じて、県民の皆さんから県政に対する意見や要望、提案などをお聴きしており、今後もより多くの皆さんのご意見を県政に反映していきたいと考えています。

あなたは、県政への意見、要望、提案などを、どのような方法で提出したいですか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|---|--|
| 1 | アンケート (みえ県民意識調査、eモニターなど) |
| 2 | 県庁への電話やメール (県民の声相談室、県庁各課への電話やメール) |
| 3 | 各地域での知事との意見交換 |
| 4 | 各地域での県職員との意見交換 (みえ出前トーク、セミナー、説明会での意見交換) |
| 5 | 計画、条例などを策定した際のパブリックコメント (意見募集) |
| 6 | ソーシャルメディア (Facebook、Twitter、Instagram など) へのコメント |
| 7 | その他 () |

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問18 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-----|
| 1 | 男性 | 2 | 女性 | 3 | その他 |
|---|----|---|----|---|-----|

問19 あなたは現在、おいくつですか。 満 歳

問20 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|-----------------|---|-----------------|
| 1 | 単身世帯 (ひとり暮らしなど) | 4 | 三世代世帯 (親と子と孫など) |
| 2 | 一世代世帯 (夫婦のみなど) | 5 | その他 () |
| 3 | 二世帯世帯 (親と子など) | | |

問21 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|----------------------|---|--------------------------|
| 1 | 農林水産業 (家族従事者も含まます) | 5 | その他、収入のある仕事 |
| 2 | 自営業、自由業 (家族従事者も含まます) | 6 | 学生 (アルバイトなどを行っている方も含まます) |
| 3 | 企業、役所、団体などの正規職員 | 7 | 専業主婦、専業主夫 |
| 4 | パート、アルバイト、派遣社員など | 8 | 無職 |

問22 あなたの世帯全体の年間収入（税込み）はどのくらいですか。（○は1つだけ）

1	100万円未満	6	500万円～600万円未満
2	100万円～200万円未満	7	600万円～800万円未満
3	200万円～300万円未満	8	800万円～1,000万円未満
4	300万円～400万円未満	9	1,000万円以上
5	400万円～500万円未満	10	わからない

問23 あなたのお住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。（○は1つだけ）

1	北勢地域	（ 桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市 木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町 ）
2	伊賀地域	（ 伊賀市・名張市 ）
3	中南勢地域	（ 津市・松阪市 多気町・明和町・大台町 ）
4	伊勢志摩地域	（ 伊勢市・鳥羽市・志摩市 玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町 ）
5	東紀州地域	（ 尾鷲市・熊野市 紀北町・御浜町・紀宝町 ）

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投かんしてください。（インターネットでご回答いただいた方は調査票の返送は不要です。）

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。報告書は翌年度に公表し、県庁舎の受付などに配架するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>

みえ意識

検索 

第 1 1 回 み え 県 民 意 識 調 査 報 告 書

三 重 県 戦 略 企 画 部 企 画 課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

電話 059-224-2025

FAX 059-224-2069

E-mail : kikakuk@pref.mie.lg.jp